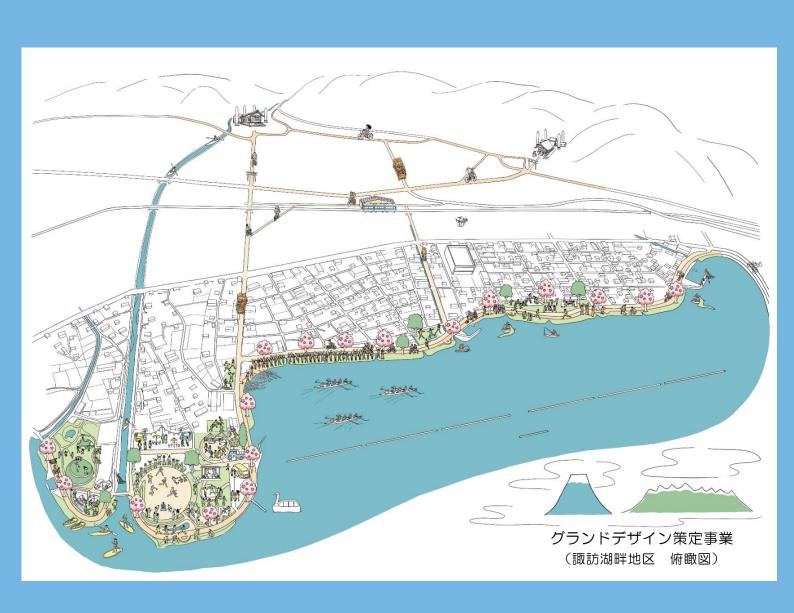
「住みたいまち 元気な声がひびくまち」が 実感できるまちづくり

事業別予算ガイド 2024



長野県下諏訪町

事業	美別	予:	算:	ガ・	1	ド	に	つ	い	7	•	行	政	怎么	革	審	議	会	ع:	行	政	評	価	に	つ	い	て			•	•	•	•	1
令和	16	年月	变.	予:	算	施	政	方	針	•	令	和	16	年	度	当	初	予	·算	-														2
令和	6	年月	变.	重	点	施	策																											3
事業	纟別	予:	算:	ガ·	1	ド																												
未	来	« :	力:	を1	合	わ	せ	て	未	来	を	·拓	i <	ま	きち	づ	i <	IJ	»															5
	1		人	\Box	减	少	対	策	の	実	行	-																						6
	2			動																														9
自	然											す	- る	ま	きち	づ	\	IJ	»															1 3
	1			然]																٠.														1 4
	2			林	-																													1 5
V	لح										を	· #	, –	7)	لے ۱	づ	` <	IJ	》															17
	1			代,													•			٠.														1 9
	2			く <u>!</u>								_																						3 0
	3			<u>、</u> 互:					-		-																							3 1
健	康										-			±	゠゙゙゙゙゙゙	づ	<i>'</i>	IJ	》															3 3
IÆ.	1			下. 康:								. ^]	•				•			٠.														3 4
	2			域.		-																												3 9
活	力												ょ	Z	, ‡	きち	_	i	IJ	》														4 6
/ □	1			来、 業(· Or.	ρ· (· ·			•	<i>"</i>														4 7
	2			不、 気、								<u>I</u>																						4 9
くら							-						- 1 -	\	: ±	づ	· /	LI	\															5 2
\ .	1			害。						C	' '-	7	U	· Ժ	· ~	, ,	•	•	<i>"</i>	١.														5 3
	2			口 心:						幺日	ュ																							5 5
	3			达. 活.						-																								5 9
	4			つ。 ら						-	-																							63
⁄二日				ر-	C		,			' I P-J	_	٠.																						68
111	」以 1			政	雷.	_ ~																												6 9
	2			政) 政)					_	_	_	-	_		-		_	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-		7 2
	3		刻	以)		즈 会				•	•	•	•	i	•	•		•	-	-	•	•	•	•			•		•		-	•		74
	3	Ē	我			云			•	•	•	•	Ī	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		/ 4
資料	編								•																									7 5
•	令	和	6 :	年月	度	—	般	会	計	当	初	予	算	σ.)椒	要	:		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•		7 6
	町	税	• ;	地;	方	交	付	税		人	П	σ	推	移	ع کا	見	.込	3						•								•		8 0
	借	入:	金(の ³	残	高		貯	金	<u>ත</u>	推	移	ع ج	見	L込	み																		8 0
	主	なぇ	起	債	(借	入	金)	の	残	启	-																					8 1
	主	な	基:	金	(貯	金)	の	残	启													•								•		8 1
	主	なぇ	起	債	(借	入)	事	業	_	· 賢	Ī.																					8 1
	健	全	匕	 ¥∥[新	比	率	の	状	況		_	•																					8 2
	財		_				•																											8 2
	経									,																								8 2
	役	-		-		-	- •	-,-																										83
	町				-			p	座	振	巷	F	ı —	- 瞖	Ī																			8 4
	,	. مر،	., ,	1117	, 41	-14		_	,	. 3/15	. 🏻	_	•	5	-																			<u> </u>

■ 道路維持補修工事 実施計画路線図

事業別予算ガイドについて

事業別予算ガイドは、町が実施している事業を予算と照らし合わせて、目的別にわかりやすく住民の皆様にお知らせするものです。まちづくりの基本計画である「第7次下諏訪町総合計画」の基本理念に合わせて 構成し、今年度に実施する事業の概要と予算の内容を説明しています。

掲載されている事業は、各課の重点事業や新規事業を中心としています。全事業を掲載しているものでは ありませんので、掲載している事業のほかにお知りになりたい事業、内容がありましたら、お気軽に担当課 までお問い合わせください。

今後も行政の仕事に関心を持っていただくとともに、ご理解をいただきながら、住民の皆様とともにつくるまちづくりのため、透明で開かれた行政を目指し、その役割を果たしていきます。

本ガイドに掲載している事業については、毎年度、事業ごとに内部評価を行い、「下諏訪町行政改革審議会」から評価結果に対するご意見をいただきながら、事業改善につなげていきます。

○事務事業

「事業別予算ガイド」に掲載して、事業の概要と予算の内容を説明します。



内部評価(事業課における担当職員による自己評価)

○事務事業評価結果

事業ごとに「妥当性・公平性・効率性・目標達成度」を評価した上で、事業の「拡充・手法改善・コスト低減・縮小・廃止・現状維持」の総合評価を行います。



・ 住民の視点(必要な事業か、実施方法は適切か、住民の視点から評価)

〇下諏訪町行政改革審議会

町の行政改革の基本方針・推進計画・実施状況等について審議します。 町民又は町内の各種団体の代表3人以内、識見を有する方4人以内、公募による町民3人以内で構成しています。

〇令和5年度に開催した行政改革審議会の主な意見

- ・住民に寄り添った質の高いサービスの提供を維持するためにも、将来を見据えて、職員 の適材適所の配置や研修等を通じ、育成に努めてもらいたい。
- ・パブリックコメントの実施にあたっては、より多くの方の意見をいただけるよう、メールやプッシュ型通知を活用するなど、膨大な情報の中でも目に留まるような工夫をしてほしい。
- 近年は性の多様性について理解や配慮を求める動きが広がっていることから、申請書などにおける性別欄の削除等を全庁的に検討してもらいたい。
- ・ 職員目線と住民ニーズを組み合わせて事業の内容を精査し、事務事業評価においては、 「真に下諏訪町に必要な事業か」という視点を大切にして検討、見直しをしてほしい。

課題の把握・改善方法の検討・次年度予算への反映



予算施政方針(抜粋)

さて、迎える令和6年度は、町長任期の最終年となるわけですが、町政の継続と公約実現に向けて通年予算を編成させていただきました。昨年、下諏訪町は町制施行130周年を迎えましたが、これまで下諏訪町を築いてこられたすべての皆様への敬意と感謝を胸に引き続き町政運営に邁進する所存です。

予算編成にあたっては、まちづくりの指針となる「第7次総合計画」及び「未来を創る総合戦略」を踏まえた地方創生の推進を基本としたうえで、私が公約として掲げた8つの重点施策の着実な実施と、安心・安全で魅力あるまちづくりに向け、全職員が一丸となって積極的に取り組むよう指示をしてまいりました。

予算の概要としましては、事業の緊急性と優先度を見極め、国の令和5年度補正予算ともリンクしながら財源の確保に努め、交付税措置のある有利な起債と目的基金を活用し、総合文化センターの改修、高木橋の架け替え、南小学校体育館等の照明設備の改修、道路関連事業などの投資的事業を実施するほか、増加の一途にある社会保障関連の経費も十分手当てしながら、子育て、教育、健康、防災などの分野における各種事業を精力的に推進し、多様な住民要望にも配慮した積極型の予算としたところです。

年々、厳しさを増す地方財政の中、人口減少、少子高齢化といった現状もありますが、町民の皆様の生活を第一に考え、知恵と創意工夫を重ね、安心・安全で魅力あるまちづくりに向けた施策を着実に推進するとともに、この町が持つ豊かな自然や数多くの歴史文化資源を町民の皆様と共に磨き上げ、夢と希望に満ちたまちづくりと町政発展に向けて、全力で邁進する所存であります。

令和6年度 一当初予算一

	会 計	名	令和6年度 当初予算額	令和 5 年度 当初予算額	増減率
	一般会	計	92 億 円	80 億 6, 500 万円	14.1 %
	国 民 健 康 保	険 特 別 会 計	18 億 9, 460 万円	17 億 9, 400 万円	5.6 %
特	駐 車 場 事 業	特別会計	720 万円	610 万円	18.0 %
別	後期高齢者医	療 特 別 会 計	4億4,790万円	4億 310万円	11.1 %
	交通災害共済	事業特別会計	1, 400 万円	1, 400 万円	0.0 %
会	温泉事業	特別 会計	2億7,500万円	2億7,820万円	△1.2 %
計	特別養護老人ホー	ム事業特別会計	2 億 5, 520 万円	2億4,550万円	4.0 %
	東山田財	産 区 会 計	140 万円	160 万円	△12.5 %
	特別会計	十 合計	28 億 9,530 万円	27 億 4, 250 万円	5.6 %
	一般会計•特別会	会計 合計	120 億 9, 530 万円	108億 750万円	11.9 %
企	水道事業会計	収益的支出	2 億 7, 240 万円	2億5,080万円	8.6 %
業	小足子不 五日	資本的支出	2 億 3,080 万円	2億5,060万円	△7.9 %
会	下水道事業会計	収益的支出	6 億 2,630 万円	6億3,380万円	△1.2 %
計	一个位于宋女们	資本的支出	2 億 2, 130 万円	4億 620万円	△45.5 %
	企業会計	十 合計	13 億 5, 080 万円	15 億 4, 140 万円	△12.4 %
_	般会計・特別会計・	企業会計 合計	134 億 4,610 万円	123 億 4,890 万円	8.9 %

令和6年度の重点施策における主要事業を掲載します。

1	力を合わせて未来を拓くまちづくり	
	◆ 結婚新生活支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6ペー	ジ
	◆ しごと創生推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6ペー	ジ
	◆ 移住定住促進対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7ペー	ジ
	移住定住促進住宅取得補助事業空き家等家財道具処分補助事業	
	(新)UIJターン就業・創業移住支援補助事業	
	◆ 移住交流総合拠点整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7ペー (新)移住交流総合拠点母屋保全調査事業	ジ
	◆ 出産・子育で応援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ر:>
	◆ 母子保健事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8ペー	
	◆ 協働の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9ペー	
	◆ 公会所施設整備に対する助成 ・・・・・・・・・・・・・・ 11ペー	
2	自然の恵みを大切にするまちづくり	
_		-"
	◆ 山林の保全 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 4ペー	
	◆ 林内路網の整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 4ペー (新) 林道維持補修事業	ン
	◆ 地球温暖化対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15ペー	ジ
	家庭用ゼロカーボン補助事業 (新)事業者用ゼロカーボン補助事業 (新)再エネ導入可能性調査事業	
	◆ 鳥獣被害防止対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 16ペー	ジ
3	優しさと生きがいをもつひとづくり	
	◆ 子育て支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19ペー	・ジ
	子ども・子育て支援事業計画策定事業	
	◆ コンピュータ教育事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22ペー	ジ
	(新)AIドリル導入事業	
	◆ こども未来基金活用事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 23ペー	ジ
	◆(新)中高生海外研修事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24ペー	ジ
	◆ 学校整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24ペー	ジ
	(新)北小学校側溝改修事業 (新)南小学校照明設備改修事業 (新)中学校電話設備整備事業	
	◆ 生涯学習・社会教育の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・ 26ペー	ジ
	未来へつなぐ歴史文化伝承事業	
	◆(新)総合文化センター改修事業 ・・・・・・・・・・・・・・・ 26ペー	ジ
	◆ 博物館の活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27ペー	ジ
	(新)浪人塚160周年記念事業	
	◆ 星ヶ塔ミュージアムの維持管理 ・・・・・・・・・・・・・・ 29ペー	ジ
	(新)展示デジタル化事業	
	◆ 姉妹都市交流事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30ペー	ジ
	◆ (新)犯罪被害者等支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 31ペー	ジ

4	絆で支え合う健康長寿のまちづくり	
	◆ 健康づくり推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34ページ
	健康ポイント事業	
	◆ スポーツの振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35ページ
	◆ 健康運動施設の運営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35ページ
	◆ 高浜健康温泉センターゆたん歩 [®] の運営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36ページ
	◆ 疾病の予防 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37ページ
	(新)新型コロナワクチン予防接種事業	
	◆ 福祉医療給付事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38ページ
	◆ 後期高齢者医療の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38ページ
	◆ 補聴器購入補助事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39ページ
	◆ 福祉タクシー等助成金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40ページ
	◆ 在宅高齢者の支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42ページ
	◆ 障がい者福祉の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44ページ
	◆ 地域活動支援センターの運営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45ページ
5	産業の活力と賑わいのあるまちづくり	
	◆ 工業の振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47ページ
	商工業振興助成事業	11.
	◆ ものづくり支援センターしもすわ運営事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47ページ
		48ページ
	商店街環境整備補助事業チャレンジ起業支援補助事業	
	◆ 労務対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48ページ
	(新) 奨学金返還支援補助事業	
	◆ 観光振興事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49ページ
	観光協会補助事業 観光振興推進事業	
	旅行商品開発事業 情報発信誘客事業	
	◆ しもすわ今昔館・八島ビジターセンターあざみ館・おんばしら館指定管理事業	50ページ
	◆ グランドデザイン策定事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51ページ
6	安心安全で暮らしやすいまちづくり	
	◆ 安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助事業 ・・・・・・・・・・・	53ページ
	◆ 消防防災施設の維持管理・整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56ページ
	(新)地上式消火栓設置事業	
	◆ 個人番号関連事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59ページ
	◆ 町道の維持管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61ページ
	(新)西赤砂3号線改良事業 (新)古川通り線歩道改良事業	
	(新) 宮街道線改良事業 田中線歩道改良事業	
	(新)橋りょう補修事業 高木橋架け替え事業	0 0 10 2"
	◆ (新) 空家等対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	63ページ
	◆ 循環バスの運行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	63ページ
	◆(新)プラスチック分別収集モデル事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・	65ページ
7	その他	
	◆ 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制寄附金)事業 ・・・・・・・・・・	72ページ

	区分	事 業 名	事業費	担当課	ページ
人	口減少対策の実行	-			
1	出会いの創出と	出会い・婚活の場の提供	35万円	総務課	6
	結婚への支援	結婚新生活支援事業	132万円	産業振興課	6
2	移住定住の促進	しごと創生推進事業	273万円	産業振興課	6
	と支援	移住定住促進対策事業	3,601万円	産業振興課	7
		移住交流総合拠点整備事業	401万円	産業振興課	7
3	安心して産み育	出産・子育て応援事業	1,271万円	保健福祉課	8
	てる体制の充実	母子保健事業	1,964万円	保健福祉課	8
協信	動・参画の推進				
1	住民協働の参加	協働の推進	552万円	総務課	9
	と推進	広報誌の発行及び広聴事業	351万円	総務課	9
		しもすわ未来議会	40万円	教育こども課	10
		しもすわガーデンプロジェクト	16万円	教育こども課	10
		下諏訪向陽高校地域連携事業	30万円	教育こども課	10
		こども研究所事業	28万円	教育こども課	10
2	住民参画の推進	公会所施設整備に対する助成	325万円	総務課	11
	と拡大	おでかけ町長室事業	3万円	総務課	11
3	広域連携の積極	広域的な行政等の推進	1,441万円	総務課	11
	的推進	公立諏訪東京理科大学の運営 (諏訪広域公立大学事務組合)	25万円	総務課	12
		岡谷市との共同による湖北火葬場の運営	2,970万円	住民環境課	12
		ごみ処理の共同化(湖周行政事務組合)	1億3,476万円	住民環境課	12
		し尿の処理(湖北行政事務組合)	1,309万円	住民環境課	12

人口減少対策の実行

1 出会いの創出と結婚への支援

出会い・婚活の場の提供

結婚を希望されている方の願いがかなうよう、出会いの場を提供します。町民有志による出会い・婚活プロジェクトは、平成22年8月にスタートして以来、今年で15年目を迎えます。毎回、会場や内容が異なる婚活イベントを企画・開催し、「手作り感のあるイベントが良い」と参加者から好評を得ています。また、町社会福祉協議会の結婚相談所と連携し、多角的に婚活のサポートをしていきます。

【担当から】

これまでに55回のイベントを実施し、1,500人を超える方にご参加いただきました。下諏訪町の魅力や下諏訪町らしさを活かしたイベントは好評で、町外からご参加される方も多くいます。これまでに150組以上のマッチングが成立し、14組のカップルからご成婚の報告をいただきました。初めての方も少しだけ勇気を出して、ぜひご参加ください!

± [5 \ / 40 ± 13

35万円

132万円

273万円

[主な経費]・講師謝礼6万円・イベント食糧費5万円・チラシ印刷代12万円・参加者保険料4万円・その他の経費8万円

担当:総務課 企画係

[財源の内訳]

・町の負担・参加者保険料3 1万円4万円

令和5年度予算 39万円

担当:産業振興課 商工係

結婚新生活支援事業

◆結婚新生活支援住宅

星が丘のしごと創生拠点施設ホシスメバに隣接するアパートを整備して、結婚生活を始める世帯を経済的に支援し、快適な住まいを提供しています。

◆結婚新生活支援事業補助金

新婚世帯に対し経済的な支援をするため、結婚を契機とする「居住」「リフォーム」「引っ越し」等に係る経費の一部を補助します。

(夫婦ともに、39歳以下の限度額30万円 29歳以下の限度額60万円)



[主な経費]

・施設修繕代 4万円・結婚新生活支援事業補助金 120万円・その他の経費 8万円

[財源の内訳]

・県の負担・施設使用料60万円72万円

【担当から】

当補助金は、前年度分の夫婦の合計所得が500万円未満且つ39歳以下の方で、町内に在住し年度内に婚姻届を提出した方が対象です。詳細は商工係までお問い合わせください。

令和5年度予算 304万円

2 移住定住の促進と支援

しごと創生推進事業

星が丘の旧労災リハビリテーション長野作業所『しごと創生拠点施設ホシスメバ』を拠点として、下諏訪町での起業創業を目指す方を支援します。これまでコロナ禍により入居者の方が思うような活動ができない状態で一時期活動を休止しておりましたが、アフターコロナにおける社会情勢の変化を募集条件や運用方法に反映させ、施設を再稼働します。

【担当から】

ホシスメバは、これまで多くの方にご協力いただき、リノベーション企画やワークショップ等を行ってまいりました。

今年度も、移住希望者に対する起業創業に向けた支援を引き続き実施するとともに、地域の方に愛される場所を目指してまいります。

担当:産業振興課 商工係

[主な経費]

・イベント等開催費 56万円・ホシスメバ運営管理費 217万円

[財源の内訳]

・施設使用料 192万円・光熱水費負担分 10万円・町の負担 71万円

令和5年度予算 295万円

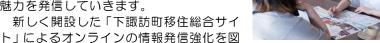
移住定住促進対策事業

3,601万

担当:産業振興課 商工係

地域おこし協力隊が中心となって、移住 相談の実施や移住交流フェア等に参加す るとともに、移住定住の促進と移住者への 支援による地域活性化を進め、下諏訪町の 魅力を発信していきます。

新しく開設した「下諏訪町移住総合サイ



りつつ、引き続き官民連携で空き家の流通を促進します。

【主な業務内容】

- 1. 魅力発信 県内外での移住促進イベント等への参加
- 2. 体験提供 地域おこし協力隊による移住案内及び町歩きの実施
- 3. 移住相談 町内空き家の物件紹介及び流通促進 各種補助金の案内

今年度から新たに、「UIJターン就業・創業移住支援金補助事業」を開始 します。企業等の担い手不足の解消及び移住の促進による地域活性化を図 るため、東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・愛知県・大阪府から移住し て一定要件を満たした就業または創業した方に対し、支援金を支給しま

支給額は、単身世帯60万円、2人以上の世帯100万円、18歳未満の世 帯員を帯同する際は1人につき100万円が加算されます。

【担当から】

UIJターン就業・創業移住支援金補助事業は、国のデジタル田園都市国家 構想戦略に基づき、県及び県内市町村が連携して実施している制度です。 支給要件が、県指定のマッチングサイトに登録された企業への就職等であ ることや、5年以上当町に居住することなどが定められております。やや 複雑な制度ですので、申請の前にまずは商工係までお気軽にご相談くださ 61.

また、御田町の移住交流スペース『mee mee center Sumeba(ミーミ ーセンタースメバ)』では、地域おこし協力隊が、移住希望の方への支援 や、町の特色や魅力の発信をしています。

空き家の物件情報や、空き家、空き店舗の取得やリフォームに関する各 種補助金のご案内をはじめとした移住定住に関する総合的な案内所です ので、お気軽にお立ち寄りください。

[主な経費]

・地域おこし協力隊経費 1,853万円 ・空き家等流通促進事業経費 592万円

・移住イベント経費 110万円 • 施設運営経費 119万円

• 連携団体負担金 19万円

·移住定住促進住宅取得事業補助金

400万円

・空き家等家財道具処分補助金 100万円

・空き家等仲介補助金 88万円

・(新)UIJターン就業・創業移住支援事業 補助金 320万円

[財源の内訳]

地方創生推進交付金 336万円

・県の負担 225万円

・町の負担 3,040万円

令和5年度予算 3,599万円

移住交流総合拠点整備事業

令和4年度に町が取得した、御田町の 「旧矢﨑商店」を移住定住促進の総合拠点 として活用するため、整備を進めてまいり ます。令和6年度は、国の登録有形文化財 登録を見据え、母屋保全改修調査を実施 し、建物の価値を最大限活かすための改修 方法や具体的な耐震方針について検討を進 めてまいります。



401万円

【担当から】

旧矢﨑商店は、移住交流総合拠点として、町内外の様々な方々と世代を 超えた交流ができる場所、地域の歴史文化を発信・共有できるような場所 として、移住希望者のみならず、町民の皆様にも広くご利用していただけ る施設を目指し整備を進めてまいります。

今後も本事業へのご理解を深めていただけるよう、継続的に施設の開放 等の機会を設け、丁寧な事業推進に努めてまいります。

「主な経費]

・(新)母屋保全改修調査委託料 330万円 ・事業協力者謝礼 20万円

担当:産業振興課 商工係

その他の経費 5 1 万円

[財源の内訳]

・町の負担 401万円

令和5年度予算

4 4 万円

い。

3 安心して産み育てる体制の充実

出産・子育て応援事業 1,271万円 担当:保健福祉課 保健予防係 全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期か [主な経費] ら出産・子育てまで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した支援につ ・職員報酬・手当等 276万円 なぐ「伴走型相談支援」の充実と、「経済的支援(出産・子育て応援ギフ ・出産・子育て応援給付金 950万円 ト)」を一体的に実施します。出産・子育て応援ギフトは、妊娠届出時の面 ・その他の経費 45万円 談実施後5万円、出生届出後の面談実施後5万円の計10万円を支給しま す。 [財源の内訳] ・国・県の負担 1,032万円 【担当から】 ・その他の収入 1万円 町では安心して出産・子育てができるよう、様々なサポートをしていま ・町の負担 238万円 す。妊娠中、子育て期のちょっとした疑問や不安をぜひ保健センター等に ご相談ください。 出産・子育て応援ギフトは、育児関連用品の準備にお役立てください。

令和5年度予算

令和5年度予算

3, 190万円

2.123万円

母子保健事業	1,964万円	担当:作	保健福祉課	保健予防係
妊婦・乳幼児の健康管理や成長発達の支援に関する事業子健康手帳の交付、妊婦教室、赤ちゃん訪問、乳幼児健康覚検査、育児・栄養相談、離乳食教室、療育教室等を実施また、医療機関で受診する妊婦・産婦健診、不妊・不能	表診査、新生児聴・施します。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	主な経費] ・専門支援職員報 ・健康診査等の委員 ・産後ケア事業委員	 託料 1, 託料等	9 2 万円
の助成、産後ケア、未熟児養育医療費の助成を行います。 【担当から】 お子さんのすこやかな成長と、子育て中のご家族を応援	・	・不妊不育治療事 ・その他の経費 財源の内訳]	業等の補助金	123万円
ています。 今年度は産後ケア事業の内容をさらに拡充し、経済的な び育児に関する不安や疑問の解消が行えるような体制つ ます。妊娠・出産・育児に関することなど、何でもお気動	な負担の軽減およ ごくりに取り組み	·国、県の負担 ·町の負担 ·その他の収入	1,	1 1 8 万円 8 3 9 万円 7 万円

協働・参画の推進

住民協働の参加と推進

協働の推進 552万円 担当:総務課 企画係

協働のまちづくりの推進に向け、町民が自主的かつ主体的に行う公益活 動等に対して、地域の活力創生チャレンジ事業支援金を交付します。

令和3年度からは、「下諏訪カ創造チャレンジ事業」から「地域の活力創 生チャレンジ事業」へ名称を変更し、事業を実施しています。

この事業は、平成18年度から始まり、今年度で19年目を迎え、これ までに観光や教育、防災面など様々な分野で活動が行われ、町の歴史や地 域の特性等を活かした個性溢れる事業に活用されています。

また、町民等が行う公益的な事業の助言や、指導などの支援を行う個人 や団体を「まちづくりサポーター」として登録し、まちづくりの活動に参 加しやすい環境整備を進めています。

まちづくり協働サポートセンターは、公益活動の場として町民やNPO法 人等多くの皆様に利用されています。

除雪対策についても、共助による除雪を進め、地域のつながりの強化を 図るため、各区へ小型除雪機の貸出しを行っています。

【担当から】

- ◆地域の活力創生チャレンジ事業支援金 令和5年度:申請10件 採択6事業 支援金額428万円 (累計申請176件 採択139事業 支援金額6,316万円)
- ◎令和5年度チャレンジ事業の紹介

〈高木区歴史木周辺整備事業〉

町の天然記念物である樹齢300年のしだれ桜を保全するため枯死 部分を剪定したほか、神話の言い伝えがある尾掛松の周辺整備を行 い、地域住民に地域の歴史を再認識してもらい、維持管理の意識醸成 を図りました。

◆まちづくり協働サポートセンター

対象者:公益活動を行う個人、団体 利用時間:午前9時~午後9時

「主な経費]

・地域の活力創生チャレンジ事業審査会委員 8万円

・サポートセンター修繕代 2万円

・各区貸出用除雪機修繕代 16万円 • 事業用資材代 10万円

・地域の活力創生チャレンジ事業支援金

500万円

・まちづくりサポーター支援事業補助金

5万円

その他経費 11万円

[財源の内訳]

・町の負担 552万円

令和5年度予算

566万円

広報誌の発行及び広聴事業

行政情報や各種イベントなどの情報を広く 町民の皆さんにお知らせするため、広報誌「ク ローズアップしもすわ」を毎月第4金曜日(国 民の祝日等の事情による変動あり)に発行しま

また、多くの町民の皆さんからの「声」を聴 く広聴事業では、地域の課題や要望を的確に把 握するため「町長への手紙」を「クローズアッ プしもすわ5月号」とともに町民の皆さんに配 布しますので、ぜひご利用ください。

寄せられたご意見やご提案は、直接町長へお 届けします。



【担当から】

より多くの町民の皆さんに読んでいただけるよう、わかりやすく、読み やすい広報誌を目指しています。

また、裏面には町民の皆さんに楽しんでいただけるような、特集記事を 掲載しています。

今年度の特集は「健康ステーションZOOM UP!」と「簡単おいしい 今 月のレシピ」です。

ぜひご覧ください。

担当:総務課 情報防災係

[主な経費]

【広報事業】

広報誌印刷代 3 4 1 万円

【広聴事業】

・町長への手紙印刷代 10万円

[財源の内訳]

町の負担 321万円

• 広告収入 30万円

令和5年度予算 353万円

しもすわ未来議会 40万円 担当:教育こども課 教育総務係

下諏訪中学校、下諏訪社中学校、下諏訪向陽高校の代表生徒が議員となって、それぞれの視点から捉えた下諏訪町についての様々な意見や提案を、普段行われている町議会と同じ形式で述べてもらいます。

未来を担うこども達が何を考え、何を求めているのかを知り、若い世代 の視点による貴重な意見を町政に活かしていきます。

・町の負担

【担当から】

今まで「しもすわ未来議会」で提案された意見や要望の中には、しもすわガーデンプロジェクトやいずみ湖公園キャンプ場への屋外ステージの設置、ニュージーランドへの中学生海外研修、こども未来バス、顔はめパネルの設置など、実際に事業化されたものも多数あります。こども達が議会を身近に感じることができる貴重な事業となっています。

4. Av #b 7

[主な経費]

•番組制作委託料 40万円

[財源の内訳]

町の負担 40万円

令和5年度予算 43万円

しもすわガーデンプロジェクト

町内小中学校、下諏訪向陽高校、花田養護学校の児童生徒の皆さんが、協力して、明るく賑わいのある町を目指し、自分たちが種から育てた花を町内各地に飾り、花の管理も協働で進めています。

また、広く町民の皆さんにも参加していただけるように、苗の無料配布 も行っています。

【担当から】

この事業は、「しもすわ未来議会」において、中学生議員からの提案により実現しました。『街中を花でいっぱいにし、観光客の皆さんにも楽しんでもらいたい』そんな願いが込められています。

苗の無料配布は町民の方に好評です。



16万円

30万円

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]

・消耗品費 16万円

[財源の内訳]

・町の負担 16万円

令和5年度予算

19万円

下諏訪向陽高校地域連携事業

下諏訪向陽高校の生徒が行う地域との連携や小中学生との交流事業への補助を行います。

【担当から】

向陽生が企画した運動部による小中学生との 交流教室など地域連携の名にふさわしい多彩な 活動を続け高校独自の活動として期待していま す。



担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費] ・下諏訪向陽高校地域連携事業補助金

30万円

[財源の内訳]

・町の負担 30万円

令和5年度予算 30万円

こども研究所事業

夏休み期間中に、工作、実験、体験などの講座 を開催し、一人一研究のヒントに活用したり、地 域の方々と児童との繋がりを深める機会にもなっています。



28万円

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]

・こども研究所事業委託料 28万円

[財源の内訳]

・町の負担 28万円

【担当から】

「夏休みの思い出作りにもなる。」と多くのこどもや保護者の方にも好評です。今年度も開催に向けて、地域の方を講師にお願いし、こども向け、親子でも楽しく体験できる講座を用意します。

令和5年度予算

28万円

2 住民参画の推進と拡大

公会所施設整備に対する助成

325万円

区や町内会が所有する地域コミュニティの拠点である公会所や公民館の整備・充実を図るため、新築や増改築、改修、バリアフリー化、耐震診断・耐震改修、太陽光発電システム・蓄電システム・LED照明器具

太陽光発電システム・蓄電システム・LED照明器具・冷房設備の設置に対する助成を行い、地域コミュニティ活動の促進を図ります。



[主な経費]

・公会所整備事業補助金 325万円

担当:総務課 企画係

[財源の内訳]

・町の負担 325万円

【担当から】

近年の猛暑への対応として、公会所に冷房設備を設置する場合の補助メニューがありますので、是非ご活用ください。(補助率1/3、限度額100万円)詳細については、区や町内会を通じてお問い合わせください。

令和5年度予算

5 4 1 万円

担当:総務課 企画係

おでかけ町長室事業

町長が直接地域の会場におでかけして、まちづくりや下諏訪町の将来についてなど皆様からお話を伺い、意見交換します。参加対象者は、町内に在住、在勤、通学されている2人以上のグループです身近で親しみやすい開かれた行政の実現をめざして開催していきます。



1,441万円

3万円

[主な経費]

•会場借上料 3万円

[財源の内訳]

・町の負担 3万円

【担当から】

町長との意見交換を希望される方は、総務課企画係へお問い合わせいただくか、町ホームページから申込書をダウンロードしてお申し込みください。身近な話題から町の将来まで、一緒に考えながら理想のまちづくりを進めていきましょう。

令和5年度予算

4 万円

3 広域連携の積極的推進

広域的な行政等の推進

諏訪地域6市町村で組織する「諏訪広域連合」は、広範囲にわたる連携を進めるとともに、各地域の特性を活かした機能分担を図り、広域的な課題に対して積極的に取り組んでいます。今後も、広域計画の基本理念に基づき、圏域の均衡ある発展をめざします。

◆広域計画の基本理念

- 1 交流と連携による安全で住みやすい郷土づくり
- 2 健康で明るくあたたかく思いやりのある郷土づくり
- 3 雄大な自然を愛し、守っていく美しい郷土づくり
- 4 仕事に誇りを持ち、活気あふれる豊かな郷土づくり
- 5 教養を高め、香り高い文化をはぐくむ郷土づくり

【担当から】

諏訪広域連合の6市町村負担金の割合は、一部を除いて、均等割20%、 人口割80%(前年10月1日現在の人口を基準)と定められています。

〇諏訪広域連合負担金 一般会計(事務費関係分)

	負担金 (円)	人口(人)	比率 (%)
岡谷市	29,586,160	46,044	24.36
諏訪市	30,391,669	47,512	25.14
茅野市	34,719,360	55,399	29.31
下諏訪町	14,408,238	18,383	9.73
富士見町	11,967,568	13,935	7.37
原 村	8,565,005	7,734	4.09
計	129,638,000	189,007	100.00

上記のほか「介護保険特別会計」「諏訪広域消防特別会計」等があり、諏訪地域6市町村がそれぞれ負担金を出し合って、規約に定められた事務を 共同で行っています。 [主な経費]

· 諏訪広域連合負担金

(一般会計:事務費関係分)

担当:総務課 企画係

1, 441万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,441万円

令和 5 年度予算

1,284万円

公立諏訪東京理科大学の運営(諏訪広域公立大学事務組合)25万円

平成30年4月に諏訪東京理科大学が公立大学となり、「公立諏訪東京理科大学」として開学しました。

この公立大学を運営する公立大学法人を諏訪地域6市町村が組織する諏訪広域公立大学事務組合が設置しています。



(担当から)

公立諏訪東京理科大学は、中南信地域で唯一の工学系大学として、「地域と連携し、諏訪から県・国の発展へと貢献する大学」、「地域の創生に寄与する魅力ある大学」を目指しています。

[主な経費]

• 諏訪広域公立大学事務組合負担金

25万円

18万円

担当:総務課 企画係

[財源の内訳]

・町の負担 25万円

令和5年度予算

岡谷市との共同による湖北火葬場の運営 2,970万円

平成21年10月に「湖風苑」として新施設による業務を開始し、計画的な施設整備等により円滑な業務運営が行われています。人生の終焉を迎えるにふさわしい施設となるよう、より一層のサービス向上を図るとともに、適切な管理運営に努めてまいります。(毎年1月1日から1月3日までは休業になります。)

【担当から】

火葬場使用料は、以下のとおりです。

1311133247131110 4 13111								
区分	下諏訪町・	左記以外						
	岡谷市在住者							
13歳以上	10,000円	50,000円						
13歳未満	7,000円	36,000円						
死産児等	4,000円	20,000円						



担当:住民環境課 生活相談係

[主な経費] ・湖北行政事務組合負担金

(火葬場事業) 2.970万円

[財源の内訳]

・町の負担 2,970万円

令和5年度予算 3,662万円

担当:住民環境課 環境衛生係

ごみ処理の共同化(湖周行政事務組合) 1億3,476万円

岡谷市、諏訪市と共同運営しているごみ焼却施設諏訪湖周クリーンセンター(愛称: e c o ポッポ)は、平成28年12月に本稼働し安全で安定したごみ処理が行われています。なお、施設運営に係る経費は、処理量の実績により負担割合が決められますので、経費節減と環境負荷低減のため、ごみの減量と分別にご協力をお願いします。

【担当から】

地域の皆様に親しみを感じてもらうため、諏訪湖周 クリーンセンターでは、「ecoポッポふれあいフェス」 を開催しています。

運営業務報告の他、景品の大抽選会クイズラリーなど計画していますので是非ご参加ください。



[主な経費]

• 湖周行政事務組合負担金

1億3,476万円

[財源の内訳]

・町の負担 1億1,993万円

・その他の収入 1,483万円

令和5年度予算 1億3,592万円

し尿の処理(湖北行政事務組合) 1,309万円

下水道の普及など生活レベルの向上に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の処理量は年々、減少傾向にありますが、衛生的な環境を維持するための処理施設は必要不可欠です。

岡谷市、辰野町と共同運営している湖北衛生センターの計画的な修繕等を行いながら、し尿の適切な処理と運営管理に努めてまいります。

【担当から】

し尿くみ取り業者に支払う手数料は次のとおり です。

し尿の量18ℓ当たり 211円



担当:住民環境課 生活相談係

· 湖北行政事務組合負担金

[主な経費]

(衛生センター事業) 1,309万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,309万円

令和 5 年度予算 1,176万円

	区分	事 業 名	事 業 費	担当課	ページ
自	然環境の保全				
1	水や緑を守る	山林の保全	1,090万円	産業振興課	14
	取組み	山林の整備	678万円	産業振興課	14
		林内路網の整備	517万円	産業振興課	14
2	地球温暖化、省工	信州産ペレット消費拡大事業	20万円	産業振興課	14
	ネルギーへの対策	地球温暖化対策事業	633万円	住民環境課	15
農	林漁業の育成				
1	農業の育成と	農業委員会の運営	539万円	産業振興課	15
	支援	農業の振興	246万円	産業振興課	15
		町民菜園の貸付事業	35万円	産業振興課	15
		鳥獣被害防止対策事業	256万円	産業振興課	16
		地域農業再生事業	87万円	産業振興課	16
		農業用施設の維持管理	273万円	産業振興課	16
3	漁業への支援	漁業への支援	100万円	産業振興課	16

自然環境の保全

水や緑を守る取組み

森林環境譲与税を活用して、整備の遅れている民有 林の整備を実施します。また、森林保全巡視員と共に 森林パトロールを行い、松くい虫被害等の森林被害の 早期発見、被害対策に努め、健全な森林を育成します。 また、猟友会との連携により有害鳥獣駆除従事者の育 成に努め、ニホンジカ等による農林業被害の軽減を図 ります。



1.090万円

【担当から】

山林の保全

• 令和5年度有害鳥獣実施隊捕獲実績(令和6年1月1日現在) ニホンジカ:101頭、イノシシ:3頭

• 令和6年度間伐計画面積 6.94ha

[主な経費]

• 森林整備業務委託料 662万円 • 造林事業補助委託料 237万円 • 有害鳥獣駆除委託料 122万円

担当:産業振興課 農林係

• 有害鳥獸駆除従事者育成業務委託料

10万円

・その他の経費 59万円

[財源の内訳]

・県の負担 59万円

・町の負担 1,031万円

令和5年度予算 924万円

担当:産業振興課 農林係

山林の整備

森林の整備が遅れている私有林を、森林整備地域 活動支援交付金を活用して集約し、計画的に整備を 進めます。また、町有林については、森林の多面的 な機能を重視した森林整備を進めていき、自然災害 に強い森林づくりを目指します。



678万円

【担当から】

町内の森林整備を行っていくためには、小規模の森林をまとめる必要が あります。また、森林所有者の費用が掛からないように、間伐等の整備を 進めていきますので、該当する方はご協力をお願いします。

• 令和5年度間伐実績: 17. 93ha • 令和6年度間伐計画面積: 9. 60ha

[主な経費]

• 造林事業委託料 585万円 • 森林整備地域活動支援補助金 5 7 万円 ・作業に必要な消耗品 14万円 ・その他の経費 22万円

[財源の内訳]

・県の負担 229万円 ・町の負担 449万円

令和5年度予算 625万円

林内路網の整備

適切に森林整備することは、土砂災害等の防止や 環境保全に欠かせないことです。整備するために必要 な路網としての林道及び森林作業道を、安全に通行 できるよう、適切な維持管理を計画的に行っていき ます。



517万円

【担当から】

林道、作業道は、森林の多面的資源を保持する整備を行うために必要不 可欠な路網です。関係者が安全に通行できるよう計画的に補修を進めてお ります。

担当:産業振興課 農林係

[主な経費]

354万円 • (新) 林道維持補修工事 • 林道維持管理委託料 69万円 9 4 万円 ・その他の経費

[財源の内訳]

・町の負担 467万円 その他の収入 50万円

令和5年度予算 808万円

地球温暖化、省エネルギーへの対策

信州産ペレット消費拡大事業

地球温暖化の防止や森林資源の有効活用を目的と して、ペレットストーブ等の本体を県内事業者から 購入した方を対象に、本体購入費用に対して、10万 円を上限として補助を行っています。



20万円

【担当から】

令和6年度の受付開始は7月中旬、募集締め切りを11月下旬に予定し ていますので、今年度自宅等に補助を活用しペレットストーブ等の設置を 検討されている方は、早めにご連絡ください。

• 令和6年度 受付予定台数: 2台

[主な経費]

・木質バイオマス循環利用促進事業

20万円

担当:産業振興課 農林係

[財源の内訳]

・県の負担 15万円

・町の負担 5万円

令和5年度予算 20万円

地球温暖化対策事業

633万円

担当:住民環境課 環境衛生係

2050年までのゼロカーボンシティ達成に向けて、昨年度開始したゼロカーボン補助金の対象を個人・事業者に拡充し、産業・運輸部門の再エネ・省エネ普及を後押しするほか、避難所を兼ねる公共施設への太陽光発電設備等の導入調査を実施し、再エネ利用量増加と、防災面の強化を図ります。また、地球温暖化対策の周知・啓発となるイベント等の企画、参加などを実施します。

【担当から】

ゼロカーボン補助金

再生可能エネルギー・省エネルギー関係…継続実施

(新)エコカー関係…電気自動車等、V2Hシステム、普通充電設備 詳しくは、住民環境課ゼロカーボン推進室までお問い合わせください。 [主な経費]

・家庭用ゼロカーボン補助金 300万円

・(新)事業者用ゼロカーボン補助金

100万円

・(新)再エネ導入可能性調査 220万円

・その他の経費 13万円

[財源の内訳]

・国庫補助金 1 1 0 万円・町の負担 5 2 3 万円

令和5年度予算 322万円

農林漁業の育成

1 農業の育成と支援

農業委員会の運営

539万円

担当:産業振興課課 農林係

町の農業者を代表する機関であり、農地を農地以外の目的で利用するための現地調査及び審議(農地転用)を行っています。また、農地の貸借の斡旋、利用状況調査による遊休農地の活用や町内の小学生を対象にコメ作り等の食農教育を行っています。



【担当から】

農地の売買、賃貸借、農地以外への転用、農地所有者の変更等については、農業委員会への申請手続きが必要になります。

また、農業委員会で下諏訪町の特産物を視野に入れ、様々な農作物の試験栽培を行っています。

農地についてお困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

[主な経費]

· 委員報酬 2 4 1 万円

・会計年度任用職員報酬 176万円・その他の経費 122万円

[財源の内訳]

・県の負担 82万円

・町の負担 444万円・その他の収入 13万円

令和5年度予算 548万円

農業の振興

246万円

担当:産業振興課課 農林係

町の農業の活性化を図るために農業者や関係団体への支援やPR用チラシの制作を行っています。

また、地産地消を推進するために農業祭、朝市の開催や小中学校へ地元野菜の提供を行っています。



【担当から】

令和6年度農業祭(予定)

・第1部「野菜とくだもの秋の農産物まつり」 9月14日(土)会場:赤砂崎公園

・第2部「下諏訪秋の農産物フェスタ」

11月9日(土)会場:下諏訪総合文化センターイベント広場

[主な経費]

・地域米消費拡大推進事業料 6万円

・特産品PR用チラシ制作委託料 28万円

・JAへの営農指導補助事業 36万円

・農業関係者への振興補助金 151万円

その他の経費 25万円

[財源の内訳]

・町の負担 246万円

令和5年度予算 238万円

町民菜園の貸付事業

35万円

担当:産業振興課課 農林係係

町民の皆様に農業に親しんで農業に興味を持っていただくために、所有者が耕作できなくなった農地をお借りして、町民菜園として貸し出しを行っています。



【担当から】

毎年3月初旬に町民菜園の抽選会を開催しています。

抽選会以降、空いている区画については、随時募集をしていますのでお 問い合わせください。

令和5年度利用実績 菜園箇所33箇所 199区画(208区画内)

[主な経費]

・敷地借上料 33万円

・その他の経費

2 万円

[財源の内訳]

・町の負担 35万円

令和5年度予算

3 6 万円

鳥獸被害防止対策事業

256万円 連努 担当:産業振興課課 農林係

農地を野生鳥獣の被害から守るために猟友会と連携しながら、ニホンジカ等を捕獲して被害の軽減に努めています。また、耕作者が被害防止のために設置した、電気柵、獣害ネット等に対し補助を行っています。



【担当から】

野生鳥獣による農作物被害でお困りの方は、電気柵や獣害防除ネット等の設置に対して補助金が受けられますので、産業振興課農林係までご相談 ください。

- ・補助対象経費の2分の1
- •補助限度額 農業者:10万円 個人:3万円

[主な経費]

· 鳥獸被害対策実施隊員報酬 92万円

- 町野生鳥獣対策協議会補助金 109万円
- · 鳥獸被害対策防止電気柵等設置事業補助金 55万円

[財源の内訳]

・県の負担 152万円

・町の負担 104万円

令和5年度予算 352万円

地域農業再生事業

おコメを安定的に供給できるよう農家の皆様に栽培計画書を提出いただき、計画書をもとに現地調査を行い、水田の作付け状況を確認しています。

需要量以上のコメの生産を行わないように調整を行い、余剰生産を未然に防ぐことを目的とした事業です。



8 7 万円

______ 「主な経費]

・地域農業生成協議会 87万円

担当: 産業振興課課 農林係

[財源の内訳]

・県の負担 87万円

【担当から】

• 町内の米の生産数量

5年度 調整後生産数量: 425 6年度 割当生産数量: 985

令和5年度予算

8 7 万円

農業用施設の維持管理

コメ等の農作物の栽培に欠かせない水の確保のため、汐管理者と協力して農業施設(水路や取水口等)の維持管理(補修等)を行っています。



273万円

[主な経費]

·農業用施設修繕代 40万円

担当:産業振興課課 農林係

・農業用水路等改修工事費 180万円

・補修用資材代 52万円

・その他の経費 1万円

【担当から】

農業用水は、稲作においては必要不可欠です。また、動植物等の生態系の維持や景観の保全等、様々な役割を果たしているため、適切な維持管理が必要です。

農業用施設の維持管理にご協力をお願いします。

[財源の内訳]

・町の負担 136万円

・ふるさとまちづくり基金繰入金137万円

令和5年度予算 258万円

3 漁業への支援

漁業への支援

諏訪湖の水産動物等の生態系の保持と魚類の生産 性の向上を図るため、ワカサギ等の魚類増殖事業や 外来魚の駆除対策に対して支援を行っています。



100万円

担当:産業振興課課 農林係

[主な経費]

・諏訪湖漁業組合補助金 100万円 (魚類増殖事業・外来魚駆除事業)

[財源の内訳]

・町の負担 100万円

【担当から】

諏訪湖漁業協同組合がワカサギの卵やウナギ等の稚魚を放流しています。また、それらの水産資源を保護するために、ブラックバス、ブルーギル等の外来魚の駆除や、カワウ、カワアイサの追い払いを行っております。

令和5年度予算

100万円

	区分	事業名	事 業 費	担当課	ページ
世	代ごとの支援と伝				
1	子育て支援の	おはなしの広場・せせらぎ園運営事業	809万円	教育こども課	19
	推進	児童手当の給付	2億4,098万円	教育こども課	19
		子育て支援	854万円	教育こども課	19
		子育て支援品給付・有料ごみ袋支給	36万円	教育こども課	20
		児童の居場所づくり推進	1 5万円	教育こども課	20
		学童クラブ運営事業	2,623万円	教育こども課	20
		研修の家管理運営	259万円	教育こども課	20
		青少年健全育成事業	171万円	教育こども課	21
		放課後子ども教室の推進	192万円	教育こども課	21
2	保育の向上と	保育所の管理運営	2億8,036万円	教育こども課	21
	充実	子育てふれあいセンター事業	1,210万円	教育こども課	22
3	学校教育の充実	英語教科補助指導事業	3,246万円	教育こども課	22
		コンピュータ教育事業	2,525万円	教育こども課	22
		子どもの安全推進事業	17万円	教育こども課	23
		教職員用コンピュータ配備事業	2,025万円	教育こども課	23
		こども未来基金活用事業	410万円	教育こども課	23
		備品購入事業	1,814万円	教育こども課	23
		(新)中高生海外研修事業	1,220万円	教育こども課	24
		学校整備事業	3,835万円	教育こども課	24
		遠距離通学補助	32万円	教育こども課	24
		就学援助事業	1,803万円	教育こども課	24
		相談室設置事業	757万円	教育こども課	25
		特別支援教育充実事業	2,573万円	教育こども課	25
		学校運営委員会事業	130万円	教育こども課	25
		中間教室管理運営事業	285万円	教育こども課	25
4	生涯学習の勧め	生涯学習・社会教育の推進	884万円	教育こども課	26
		公民館活動の振興と各区分館への支援	474万円	教育こども課	26
		(新)総合文化センター改修事業	8億7,703万円	教育こども課	26
		総合文化センターの運営管理と自主事業	6,231万円	教育こども課	26
		図書館の管理運営	3,963万円	教育こども課	27
5	文化の活用と	文化財保護事業	614万円	産業振興課	27
	伝承	博物館の活動	164万円	産業振興課	27
		博物館資料の保存整理	38万円	産業振興課	28
		博物館の維持管理	1,244万円	産業振興課	28
		宿場街道資料館の維持管理	100万円	産業振興課	28
		伏見屋邸の維持管理	197万円	産業振興課	28
		今井邦子文学館の維持管理	183万円	産業振興課	29
		星ヶ塔ミュージアムの維持管理	958万円	産業振興課	29
		星ヶ塔遺跡の管理	24万円	産業振興課	29

		柿蔭山房の管理	49万円	産業振興課	29
		地域資料保存事業	15万円	教育こども課	30
広	く豊かな感性の育	成			
1	恒久平和への	戦没者追悼式の開催	56万円	保健福祉課	30
	取組み	平和体験研修	55万円	教育こども課	30
2	姉妹都市・友好		6.250	♦₩≾ ∀ ≣⊞	00
	都市との交流促進	姉妹都市交流事業 	63万円	総務課	30
3	国際感覚の醸成	国際化対策	1050	/> /> /> /> /> // // // // // // // // /	31
	と交流		10万円	住民環境課	31
相	互理解と共生の実	現			
1	人権感覚の育成	(新)犯罪被害者等支援事業	104万円	総務課	31
	と尊重	人権擁護委員、行政相談委員の活動支援	9万円	住民環境課	31
		更生保護活動の支援	25万円	住民環境課	32
		人権意識の高揚と啓発活動	28万円	教育こども課	32
2	男女共同参画	男女共同参画社会づくりの推進	33万円	総務課	32
	社会の実現	カメスログ画社会ノイグの推進	רוניטט	心心红力直木	52

世代ごとの支援と伝承

1 子育て支援の推進

おはなしの広場・せせらぎ園運営事業

809万円

「おはなしの広場」では、ことば等の発達に心配のある児童とその保護 者を対象に、言語指導員等が指導や相談を行っています。

「せせらぎ園」では、心身の発達等に心配のある児童とその保護者を対象に、指導・機能訓練や相談を通じて、利用者のニーズに対応しながら健全な家族関係の形成と就園への支援を行っています。

【担当から】

ふたつの施設は、とがわ保育園に併設されており園児との交流も行われています。

令和5年度から、在園5歳児で集団生活等に 心配のあるお子さんを対象に「のびのびくら ぶ」を開設し発達等の支援を行っています。

お子さんの発達等で、ご心配のことがありましたら、お気軽にご相談ください。

◆せせらぎ園 電話:27-3398



[主な経費]

・指導員報酬等770万円・その他の経費28万円・のびのびくらぶ関連経費11万円

担当:教育こども課 保育係

[財源の内訳]

 ・国の負担
 1 0万円

 ・県の負担
 5万円

 ・町の負担
 7 9 0万円

 ・雇用保険料個人負担分
 4万円

令和5年度予算 793万円

児童手当の給付

2億4,098万円

次代を担う子どもの健やかな成長を、社会全体で応援するとともに、子育ての経済的負担を軽減し、安心して産み育てる環境をつくるための制度です。〇歳から中学校修了前までの子どもを養育している保護者等に、1人につき月額1万円又は1万5千円、所得制限限度額以上の方には特例給付として月額5千円が支給されます。

【担当から】

令和6年度10月分より児童手当の制度が拡充され、 所得制限の撤廃や、支給対象年齢が18歳まで引き上げられます。また、第3子以降の支給額も増額予定となっております。

詳細は、通知で夏頃お知らせいたします。



[主な経費]

・児童手当2億4,065万円・郵便料24万円・その他の経費9万円

担当:教育こども課 保育係

[財源の内訳]

・国の負担1億6,662万円・県の負担3,702万円・町の負担3,734万円

令和5年度予算 2億4,487万円

子育て支援

8 5 4 万円

令和6年度から「こども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ保健福祉課との連携をより一層強化しながら一体的に相談支援を行ってまいります。

未就園児とその保護者を中心とした子育て勉強会『だっこの会』へ支援を含め、第2期の「子ども・子育て支援事業計画」の検証を行いながら、令和5年度に行ったアンケート調査を基に「第3期子ども子育て支援事業計画」を策定します。

【担当から】

子育てに関する情報を幅広く紹介した『子育てガイドブック』は妊娠届 提出時にお渡ししています。また、町ホームページでもご覧いただけます。 だっこの会の入会・見学は、子育て支援係又は各保育園へお問合せくだ さい。また、子育て等に関する悩みなどは、ひとりで抱え込むことなく、 お気軽にご相談ください。

◆相談ホットライン: 27-3204 (専用ダイヤル)

担当:教育こども課 保育係・こども家庭相談係

[主な経費]

·児童家庭相談員(1人)報酬等296万円

・子育てガイドブック印刷代

26万円 135万円

・その他の経費 1・子ども・子育て支援事業計画策定

基礎調査委託料 397万円

[財源の内訳]

・国の負担・県の負担・町の負担192万円・町の負担1万円661万円

令和5年度予算 919万円

子育て支援品給付・有料ごみ袋支給

36万円

担当:教育こども課 保育係

「下諏訪町に生まれてくれてありがとう」の思 いを込めて出生したお子さんに子育て支援品(感 染症対策用品)を支給するほか、燃やすごみ袋や 町内温泉施設の入浴券、子育て応援カードを配布 し今後の健やかな成長を願い、子育てを応援しま



また、満2歳に達するまでの乳幼児と同居して <u>養育されている方に、燃やすご</u>み袋を支給します。

【担当から】

燃やすごみ袋(22リットル)は1人につき1月5枚分とした計120 枚を一括支給します。これらは、出生した翌月末頃、民生児童福祉委員が お届けします。

	[土は袵貨]	
Taurior.	・有料ごみ袋給付費	10万円
	・子育て支援品給付費	2 1 万円
15	・その他の経費	5 万円
CONTRACT OF THE PARTY OF THE PA	1	

「財源の内訳]

・町の負担 36万円

令和5年度予算 53万円

担当:教育こども課 保育係

児童の居場所づくり推進

15万円

児童の居場所づくり推進員会が主体となって、学校の長期休業中に町民 の参加協力と他団体との連携により、「みんなの遊び場」を通じて児童の 体験の機会や安心・安全な居場所づくりを推進しています。

南・北小学校の子どもたちが集い、交流できるイベントを企画して開催 しています。

【担当から】

児童の居場所づくり推進員会では、スタッフを募集しています。活動に ご興味のある方、お手伝いいただける方など、お気軽に保育係までお問い 合わせください。

「主な経費]

・児童の居場所づくり推進事業補助金

15万円

[財源の内訳]

・町の負担 15万円

令和5年度予算 15万円

学童クラブ運営事業

2,623万円

担当:教育こども課 保育係

学校の放課後等、保護者が就労、疾病等により、家庭にいない小学校6 年生以下の児童や諏訪養護学校の小中学部に在学する児童に、適切な遊び と生活の場を提供し、健全な育成を図ることを目的としています。

【担当から】

学校の登校日、土曜日、長期休業、振替休日等 に、午後6時30分まで開設しています。

詳細については、保育係までお問い合わせくだ さい。



[主な経費]

2,482万円 • 支援員報酬等 ・その他の経費 141万円

[財源の内訳]

• 使用料 6 1 3 万円 ・国の負担 609万円 ・県の負担 607万円 771万円 ・町の負担 • 傷害保険料個人負担分 23万円

令和5年度予算 2,438万円

研修の家管理運営

259万円

担当:教育こども課 保育係

自然に親しみながら屋外の生活体験を通じ、青少 年の健全育成を図るとともに生涯学習及び社会教 育活動を推進するため、いずみ湖研修の家とキャン プ場を開設しています。



【担当から】

キャンプ場は、無料でご利用いただけますが、事前の申込みが必要です。 管理人はいませんが、皆様のモラルにより、適切な環境が保たれておりま す。申込みやご不明な点については、保育係までお問い合わせください。

[主な経費]

・施設修繕費等 156万円 • 施設点検等手数料 4 5 万円 • 管理補助等委託料 57万円 ・その他の経費 1万円

[財源の内訳]

• 使用料 22万円 公共施設整備基金繰入金 146万円 ・町の負担 90万円 ・その他の収入 1万円 令和5年度予算 152万円

青少年健全育成事業

171万円

担当:教育こども課 保育係

各種団体の参加と協力により、青少年の非行・被害防止、子ども・若者 の育成支援のため、育成活動を推進します。

青少年の健全育成と住民の健康増進を図るため、3歳以上中学生以下のお子さんと指定された海の家(愛知県)に宿泊された場合に補助をしています。

また、小中学生に町内公衆浴場の無料入浴券を配布し、下諏訪町の温泉に親しんでもらう事業を実施しています。

【担当から】

各区の青少年育成会とも連携を取りながら、青少年の健全育成に資する 事業を進めてまいります。

「主な経費]

 ・子ども会安全共済会負担金
 23万円

 ・青少年健全育成協議会補助金
 90万円

 ・指定施設利用奨励補助金
 30万円

 ・温泉施設利用奨励補助金
 20万円

 ・その他の経費
 8万円

 「財源の内訳」
 1万円

 ・指定施設利用奨励基金利子
 1万円

 ・町の負担
 170万円

令和5年度予算 176万円

り作り十尺!弁

放課後子ども教室の推進

192万円

担当:教育こども課 保育係

放課後、小学校の余裕教室・体育館等を活用して、子どもたちの安心・安全な居場所を設け、地域の方の協力を得て、子どもたちの要望を取り入れながら、勉強、スポーツ、工作、大道芸、一輪車等に学年を超えて取り組んでいます。

毎週水曜日の放課後、南・北小学校で開催しています。

【担当から】

小学校1年生から6年生までの児童が対象です。 子どもたちの安全の見守りをお手伝いしていた だけるボランティアの方も、随時募集しています!



[主な経費]

事業協力者謝礼179万円消耗品費等13万円

[財源の内訳]

・町の負担 192万円

令和5年度予算 184万円

2 保育の向上と充実

保育所の管理運営

2億8,036万円

担当:教育こども課 保育係

名 称	場	所	保	育	内	容	
さくら保育	園矢木	国	★保育短時間		から1		
とがわ保育	園東山	J	│★保育標準時間 │★未満児保育		30分 か月以		8時30分
みずべ保育	園西四	王	★一時保育		い児保		★ 土曜保育





↑さくら保育園(矢木町1)

↑みずべ保育園(西四王4部)

↓とがわ保育園(東山田第3)



【担当から】

安心して園児を預けることのできる快適な保育環境と保育サービスを提供し、未満児保育や一時保育の充実、医療的ケア児の受入れなど、保育の質の向上を目指した保育運営を行います。また、老朽化している箇所については計画的に更新していきます。

[主な経費]

• 会計年度任用職員報酬等

1億1,030万円

・光熱水費等需用費 2,107万円

給食用賄材料代 3,200万円

·通信費、手数料、保険料 211万円

・給食調理業務委託料 3,844万円

各種業務委託料 1,533万円

・(新)保育所空調設備改修事業 178万円

·修繕工事費 199万円

・施設用備品購入費 46万円 ・施設型給付費、施設等利用給付費

含む各種負担金、補助金 5,156万円

・通園バス管理費 339万円

・その他の経費 193万円

[財源の内訳]

保育料 1,541万円長時間、一時保育使用料 71万円

・長時間、一時保育使用料 ・国の負担 2,4

2,470万円 1,403万円

・県の負担 1,403万円・保育所職員等給食費負担分 1,857万円

- 体自的概要等相及复复担力 1,0

・雇用保険料個人負担分 49万円・町の負担 2億645万円

令和5年度予算 2億7,363万円

21

子育てふれあいセンター事業 1,210万円

子育て中のパパ・ママが気軽におしゃべりし、悩みを相談しあったり、 仲間を見つける場を提供しています。高齢者と子どもがふれあうことがで きる事業も行っています。

初めて子育てをする親の講座、子育てに悩む親の講座、孫育てに悩む高齢者の講座等、また、伝統行事や地元の食材を使った料理の伝承を目的に知恵袋講座等の各種講座を開催しています。

【担当から】

お子さんやお孫さんをお連れの方が来館し、自由に遊んでいただける施設です。高齢者の方も散歩や買い物の途中でお気軽にお立ち寄りいただけます。

ボランティアとして活動していただく「ぽけったー」を募集しています。 自分の得意な事をやってみたい方、小さい子が好きという方も歓迎です。

◆子育てふれあいセンター ぽけっと 電話:27-5244 (御田町)

担当:教育こども課 こども家庭相談係

[主な経費]

• 会計年度任用職員報酬等	8 9 7 万円
• 光熱水費等需用費	106万円
・ファミリーサポート事業	2 0 万円
・ブックスタート事業	2 7 万円
・その他の経費	160万円

[財源の内訳]

・国の負担	4 0 4 万円
・県の負担	2 7 5 万円
• 雇用保険料個人負担分	4 万円
・町の負担	5 2 7 万円

令和5年度予算 1,247万円

3 学校教育の充実

英語教科補助指導事業

3,246万円

担当:教育こども課 教育総務係

〈小学校〉

平成16年に特区の認定を受け、平成20年度からは教育課程特例校として、小学校1年生から英語の授業を行っています。

各校に外国語指導助手(ALT)を配置し、日本人教師とのティーム・ ティーチングにより、生きた英語を楽しく学び、国際理解と表現力豊かな こどもの感性を育てています。

〈中学校〉

各校にALTを配置し、英語による「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」の言語活動を通して、社会でも活躍できる実用的なコミュニケーション能力を高めつつ、学力向上に取り組んでいます。

【担当から】

町では、保育園の英語遊びから始まり、小学校、中学校と継続的な英語 教育に取り組んでいます。

英語に親しむための1日、南小の「イングリッシュチャレンジデー」、 北小の「インターナショナルデー」では、こどもたちがゲームなどを通じ て楽しそうに英語を話しています。

こどもたちが「英語で人と分かり合えるって楽しい!」と感じ、自分自身や下諏訪町のことを世界に発信できる人となってくれることを願っています。

[主な経費]

外国語指導助手派遣業務委託料

3,238万円

• 教育用消耗品費

8万円

[財源の内訳]

・町の負担 3,246万円



令和5年度予算

3,250万円

コンピュータ教育事業

2,525万円

GIGAスクール構想として、小中学校におけるICT教育環境を整備し、児童生徒1人に1台配備されたタブレット端末などのICT機器を活用した一人ひとりに最適化された学習活動の実現や、プログラミング教育などの充実を図ります。

【担当から】

児童生徒1人1台タブレットを活用する機会が増えてきています。学級 閉鎖などの場合も、オンライン授業を実施する場面もありました。

こどもたちの学びが深まるよう、ICTをさらに活用していきます。また、今年度から各校にAIドリルを導入し、GIGAスクール構想に沿った学習環境の充実を推進します。

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]

・消耗品費、機械修繕料 135万円・インターネット接続料 16万円・システム保守委託料 624万円・PC等借上、システム使用料

1,009万円 • 負担金等 226万円

・備品購入費 108万円・(新) AI ドリル導入事業 407万円

[財源の内訳]

 ・国の負担
 327万円

 ・町の負担
 2,198万円

令和5年度予算 2,320万円

子どもの安全推進事業 17万円 担当:教育こども課 教育総務係 児童・生徒の登下校時間を中心に、犯罪や交通事故から子どもを守り、 [主な経費] 安全を確保するため、地域の方々、家庭、各種団体、PTAや学校関係者が • 事業用消耗品 3万円 「子どもの安全見守り隊」を結成し、通学中の子ども達を見守ります。 ・ボランティア保険料 3万円 ・街頭防犯サービス手数料 11万円 【担当から】 下校時の見守り放送が定着し、会員の皆様や地域の皆様に見守りをいた 「財源の内訳] だいております。中には個人的に「ながら見守り」を行っていただいたり、 ・町の負担 17万円 登下校時にはさらに慎重な車の運転に心がけていただいるドライバーも いらっしゃいます。

このように、地域全体で子どもたちを見守る取組が求められています。

教職員用コンピュータ配備事業 2,025万円

教職員の事務合理化を図るため、小中4校の教職員用パソコンの配備、 維持管理を行います。

【担当から】

教職員用パソコン、周辺機器のリース契約を継続し、校内の情報漏えい 防止など情報セキュリティ対策に努めながら、学校の事務効率化、情報教 育の推進を図ります。

また、令和6年度は教職員用コンピュータの更新を実施します。

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]		
・システム保守料		476万円
・パソコン等借上料	1,	109万円
・システム使用料		238万円
・システム負担金		190万円
・ICT支援員委託料		12万円
[財源の内訳]		
・町の負担	2,	025万円
│ │ 令和 5 年度予算	1,	473万円

こども未来基金活用事業

こども未来基金は、未来を担うこども達の健全な生活に資するため、こ どもの貧困問題や孤食などの支援、学習支援と悩み相談を行う支援活動、 こどもの教育支援活動に対して、幅広く活用します。

【担当から】

無料若しくは安価な食事又は地域の人々との触れ合いの時間を提供す る支援活動「こどもらんど事業」、こどもの生活面から学習面までの多面 的な家庭機能を補完する支援活動「こどもの居場所づくり事業」を引き続 き支援していきます。

「こどもの教育支援事業」は、給付型奨学金など、こども誰もが均等に 教育を受けることができる環境づくりを行います。

利用にあたっては、給付・貸付がございます。まずは教育総務係にお問 い合わせください。

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]

・こどもらんど事業補助金 68万円

・こどもの居場所づくり事業補助金

12万円

・こどもの教育支援事業補助金(給付型奨学 金等) 330万円

[財源の内訳]

こども未来基金繰入金 4 1 0 万円

令和5年度予算 410万円

備品購入事業

1,814万円

410万円

[1]教材用備品購入

児童生徒の豊かな知性、感受性を養うために備品を購入し、授業や読 書活動を支援しています。

[2]施設用・給食用備品購入

児童生徒がより良い環境で学校生活を送ることができるよう、購入や 更新、補充を行っています。

【担当から】

知識、技能を習得するとともに、工夫創造の能力を養い高めるため、必 要な設備を整備していきます。

今年度も給食設備や給食用具等を購入します。また、小学校の教科書改 訂に伴い、教師用指導書の購入も行います。

担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]

· 教科用具購入費

1, 307万円 3 4 5 万円

·施設用、給食用備品購入費 162万円

[財源の内訳]

· 図書購入費

・国の負担 60万円

・町の負担 1,754万円

令和5年度予算 1, 146万円

(新) 中高生海外研修事業

海外での学校生活やホームステイ先での体験学 習を通して、語学力を高めるとともに郷土をより 正しく理解し、国際感覚豊かな人材を育成するこ とを目的に実施してきた中学生海外研修事業を、 しもすわ未来議会において高校生まで対象者の拡 充を求められた事もあり、新たに中高生海外研修 事業として実施する。



1,220万円

【担当から】

4年間実施できなかった事業を令和5年度より再開することができま した。令和6年度は高校生まで対象者を拡大し、事業を実施します。

担当:教育こども課 教育総務係

2 4 2 万円

3,567万円

[主な経費]

海外研修随行旅費 17万円 • 海外研修視察旅費 28万円 4万円 • 事業用消耗品費 • 海外旅行保険料 29万円 中校生海外研修事業委託料 863万円 •中校生海外研修事前研修委託料 37万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,173万円 ふるさとまちづくり基金 27万円 ·中学生海外事前研修個人負担分 20万円

令和5年度予算

・海外研修事前視察委託料

学校整備事業 3,835万円 担当:教育こども課 教育総務係

児童生徒が快適な学校生活をおくることができるよう、安全・安心な学 校づくりを目指し、学校施設の改修整備を行います。

[主な経費]

設計監理委託料修繕料 268万円

工事請負費

[財源の内訳]

• 起倩 2.270万円

•基金繰入金 1,565万円

令和5年度予算 6,024万円

【担当から】

今年度は、北小学校トイレ改修工事、北小学校側溝改修工事、南小学校 体育館照明設備改修丁事、下諏訪中学校電話設備改修丁事、下諏訪社中学 校電話設備改修工事等を実施します。

遠距離通学補助

遠距離通学の児童生徒に対する通学費(6か月通学定期券)の補助を行 います。

- 〈1〉遠距離通学児童補助事業(小学校)
- 〈2〉遠距離通学生徒補助事業(中学校)

32万円

【担当から】

- 〈1〉片道3km超から通学する小学生に、全額補助をしています。
- 〈2〉片道5km超から通学する中学生に1/2の額を補助しています。

担当:教育こども課 教育総務係

「主な経費]

• 児童通学費補助 32万円

[財源の内訳]

・町の負担 3 2 万円

令和5年度予算 42万円

就学援助事業

1,803万円

担当:教育こども課 教育総務係

- 〈1〉就学援助事業
- 〈2〉特別支援教育就学奨励事業

【担当から】

- 〈1〉教育の機会均等のため、町では就学援助を必要とするご家庭に、 学用品費や学校給食費などの一部を補助しています。
- 〈2〉小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し、 就学奨励費を支給しています。

[主な経費]

1,487万円 •就学援助費

特別支援教育就学奨励費

3 1 6 万円

「財源の内訳]

・国の負担 158万円

・町の負担

1,645万円

令和5年度予算

1.831万円

相談室設置事業

757万円

担当:教育こども課 教育総務係

学校生活など様々なことに悩みを持つ児童生徒に対して、児童生徒が気軽に悩みを打ち明けることができ、ストレスの軽減につなげることのできる、教員以外の第三者的な相談員を配置し、こども達の相談に応じています。

[主な経費]

[財源の内訳]

・相談員等報酬 554万円・共済費等 203万円

・町の負担 757万円

【担当から】

下諏訪町では、各学校に1名ずつ相談員を配置しています。

また、スクールカウンセラーを配置し、各学校を 巡回し、ご家庭や学校と連携を図りながら相談事業 を実施しています。



令和5年度予算 686万円

特別支援教育充実事業

2.573万円

担当:教育こども課 教育総務係

高機能自閉症や発達障がいなどによって、集団生活に困難さを感じる児童生徒の、学校生活支援及び学習支援のため、引き続き小・中学校に支援員を配置し、教職員等と連携しながら幅広く支援していきます。

また、日本語の理解が難しい外国籍児童生徒等への言語指導及び悩み相談を行います。

【担当から】

下諏訪町では、特別な支援が必要な児童生徒の学校における生活や学習をサポートするため、各小中学校に児童生徒支援員を配置しており、各校に在籍する児童生徒の状況に応じて、配置の見直しを行っています。

また、障がいに応じた特別な指導を行うために必要となる備品を新たに 購入します。

[主な経費]

•支援員報酬等 2,252万円

・共済費等 2 1 2 万円・外国人児童生徒支援業務委託料 7 1 万円

・消耗品費 19万円

・備品購入費 19万円

[財源の内訳]

・町の負担 2,565万円

•雇用保険料個人負担分 8万円

令和5年度予算 2,465万円

学校運営委員会事業

130万円

担当:教育こども課 教育総務係

地域住民が学校運営に参画したり、学校支援や学校評価をしていく仕組み(信州型コミュニティスクール)を推進し、地域に開かれた信頼される学校づくりを目指すため「学校運営委員会」に対して補助金を交付します。 また、中学校で行ってきた「夢・いきいき授業」は、学校運営委員会に

また、中学校で行ってきた「夢・いきいき授業」は、学校運営委員会に コーディネートいただき、諏訪にゆかりのある方を招いて実施していきます。

される・学校運

・学校運営委員会補助金 130万円

[財源の内訳]

「主な経費]

・町の負担 130万円

【担当から】

学校運営委員会は、「学校評議員」と「学校支援地域本部」を統合させた組織で、地域と学校とが連携、協働して行う活動の強化を図り、一体となって学校運営の改善に務め、児童生徒の地区行事への参加等、健全な育成に取り組んでいます。

令和5年度予算

130万円

中間教室管理運営事業

285万円

担当:教育こども課 教育総務係

学校へ登校することに負担を感じている生徒が、ひと、もの、こと、ことばなどの活動や関わりを通して、社会的自立や生活習慣を身につけながら学習支援や教育相談を受けられるように、下諏訪図書館内に中間教室を開設しています。

【担当から】

◆名 称 下諏訪町スマイル教室

◆開設場所 下諏訪図書館内

◆開設日時 月曜日~金曜日(祝日を除く) 午前9時30分~午後3時00分



 [主な経費]
 ・教育相談員報酬
 242万円

 ・共済費等
 41万円

 ・消耗品費
 2万円

 [財源の内訳]
 ・町の負担
 285万円

令和5年度予算 275万円

4 生涯学習の勧め

生涯学習・社会教育の推進

884万円

主体的な「学び」と学び合う活動を通じて生きがいを感じ、心豊かな生活を送るとともに、学びの成果を生かした自己表現ができる「生涯学習社会」の実現を目指します。

「学び」の情報を「クローズアップしもすわ」で提供したり、歴史文化 を伝承する活動に補助したりするなど、実現に向け支援していきます。

【担当から】

町では、成年年齢引き下げ後においても、対象年齢を従来どおり20歳とすることとし、令和5年から式の名称を「成人式」から「二十歳を祝う会」に改めました。二十歳の節目を迎えた皆さんをこれからもお祝いし、応援をしていきます。



担当:教育こども課 生涯学習係

576万円

[主な経費]

・社会教育委員報酬8人分 24万円
 ・歴史文化伝承補助金 100万円
 ・二十歳を祝う会開催経費 52万円
 ・クローズアップ制作経費 132万円

・その他の経費

[財源の内訳]

・町の負担881万円・その他の収入3万円

令和5年度予算 867万円

公民館活動の振興と各区分館への支援

474万円

「学び」と「交流」の活動拠点として、デジタル情報通信技術に対応又は活用した講座や、知識や技能をお持ちの個人又は団体と連携した「自主講座」など、多様なニーズに応える中で、各区分館とともに実際生活に即した学習機会を提供していきます。また主体的にまちづくりについて考

【担当から】

公民館では、公民館運営審議会の意見をも とに、講座、学級、町民大学、文化祭等を実 施しています。

各地区の分館でも、伝統行事、お祭り、運動会、作品展、各種講座等の様々な活動を行

っています。ぜひ、公民館に足を運んでみてください。

え、実践する講座型活動「下諏訪みらい塾」を推し進めます。



担当:教育こども課 生涯学習係

[主な経費]

 ・公民館運営審議会委員報酬
 1 0万円

 ・講座、教室講師謝礼
 9 8 万円

 ・分館活動補助金
 2 7 8万円

 ・その他の経費
 8 8 万円

[財源の内訳]

・町の負担 473万円・その他の収入 1万円

令和5年度予算 512万円

(新)総合文化センター改修事業

8億7,703万円

下諏訪総合文化センターのあり方を検討する会議で取りまとめた「改修計画」に沿い、大ホールの改修工事を実施します。工事内容は、天井吊り部材の撤去と鉄骨の新設による天井耐震化、天井改修に合わせ行う客席椅子、舞台設備の更新等及び和式トイレの洋式化と防火設備の改善です。

なお、小ホールの利用は可能です。客席数と舞台規模による使い勝手の 難はありますが、ぜひご利用いただきたいと思います。

【担当から】

工事実施に当たっては、安全と利用環境に細心の注意を払ってまいりますが、工事に伴う微振動や騒音漏れなどでご迷惑をおかけいたしますが、利用者にとって安全に、運営側にとって安心して施設を運営していくために必要な改修ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

担当:教育こども課 生涯学習係

[主な経費]

- ・(新)小ホール実施設計委託 2,442万円
- ・(新)大ホール工事監理委託 2,310万円
- ・(新) 大ホール改修工事 8億2.951万円

[財源の内訳]

- ・緊急防災減災事業債 5億2,610万円
- ·公共施設適正管理推進事業債

3億1,560万円

・公共施設整備基金繰入金 3,533万円

令和5年度予算 1,128万円

総合文化センターの運営管理と自主事業 6,231万円

文化芸術を創造し、継承する場として、鑑賞機会の提供と情報発信及び発表機会の創出を図り、多くの方にさらに利用いただけるよう、「運営方針」に則った運営を行ってまいります。

【担当から】

今年は小ホールだけの運用となり、また楽屋、リハーサル室も使用できません。これまで利用してきた皆さんにはご不便をおかけしますが、小ホールはご利用いただけますので、ぜひ活動の発表にお使いいただきたいと思います。



担当:教育こども課 生涯学習係

[主な経費]

• 企画運営協議会委員謝礼 9 万円

• 光熱水費 1,675万円

・防災監視盤等修繕料 688万円

•保守管理等委託料 3,098万円

その他の経費 761万円

「財源の内訳]

・使用料、基金、その他収入 638万円

・町村有建物災害共済保険金 688万円

・町の負担 4,905万円

令和 5 年度予算 6,184万円

図書館の管理運営

3,948万円

担当:教育こども課 図書館

721万円

図書館では、本・雑誌・CD・DVD等を購入整理し、町民の皆様に貸 し出しています。居心地の良い図書館・たのしい図書館をめざし、各種イ ベントを開催するなど図書館利用者の拡大を図っています。また、読書推 進委員会と協力し、「町内一斉家庭読書の日」(毎月第2日曜日)の実施な ど読書推進の機運を盛り上げる企画を実施しています。

4月 おすすめ絵本の配布

5月 「こどもの読書週間」にあわせた事業

8月 夏休み一日図書館司書

9月 図書館シネマ

10月 図書館まつり

11月 古本市

12月 おはなしのへやクリスマス会

3月 春休み一日図書館司書



絵本の読み聞かせ

「主な経費]

· 図書、視聴覚資料購入費 ・諏訪広域図書館ネットワーク機器等

借上料・保守料 264万円

・図書館の修繕、維持管理費 8 4 9 万円

・会計年度任用職員報酬 1,464万円

・その他の経費 650万円

[財源の内訳]

・町の負担 3,928万円

・ふるさとまちづくり基金繰入金 3万円

その他の収入 17万円

【担当から】・・・ 図書館利用について

◆図書館は無料で利用できます。

貸出冊数 本 10 冊/CD·DVD等 4点 ※貸出期間 15 日間

- ◆自宅のパソコン・スマホから図書館の本の予約ができます。
- ◆利用者用インターネット端末4台
- ◆公衆無線 LAN「SHIMOSUWA Free Wi-Fi」 有り
- ◆国立国会図書館のデジタル化資料・信毎データベースが見られます。
- ◆文字が読みにくい人も読書を楽しめます。(大活字本、録音図書)
- ◆「おはなしのへや・プチ」で、楽しい読み聞かせタイムがあります。 每週 木曜日&土曜日 午前 11 時~11 時 30 分
- ◆6市町村の図書館の本を取り寄せて読むことができます。
- ◆「こども未来バス」は誰でも利用できるオープンスペースです。

令和5年度予算

3,730万円

5 文化の活用と伝承

文化財保護事業

6 1 4 万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

地域の宝である文化財を適切に保護し、確実に次世代へ伝えていきま す。また各種事業を通じてその魅力や情報を発信していきます。

国天然記念物の八島湿原の保護や国史跡星 ヶ塔黒曜石原産地遺跡の維持管理、中山道の 整備などを継続的に行い、町の大切な宝であ る文化財を適切に保存していきます。また、 町内で行ってきた埋蔵文化財の発掘記録フィ ルムをデジタル化し、誰でもが扱えるデータ にするとともに半永久的な保存を図ります。



·八島湿原保護指導業務委託料 166万円 ・(新) 埋蔵文化財写真デジタル化187万円

・埋蔵文化財活用事業補助金 211万円

50万円

・その他の経費

[財源の内訳]

・国の負担 93万円

・町の負担 441万円

・ふるさとまちづくり基金繰入金 80万円

432万円 令和5年度予算

博物館の活動

164万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

博物館の収蔵資料や指定文化財を含む地域の文化遺産の魅力を情報発 信していきます。

【担当から】

今年度は町指定文化財「浪人塚」160周年 に合わせて、企画展を開催するほか関連イベ ントを予定しています。

ぜひご観覧、ご来場ください。



[主な経費]

・企画展ポスター・チラシ制作費 20万円

企画展看板製作委託料

10万円 ・展示パネル製作委託料 23万円

・企画展関連グッズ制作費 20万円

その他の経費 9 1 万円

[財源の内訳]

町の負担 164万円

令和5年度予算 272万円

博物館資料の保存整理

38万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

下諏訪町には長い歴史や豊かな自然環境の中で生まれ、今日まで守り伝えられてきた地域の貴重な文化遺産があります。それらを収集するとともに、今後活用することや後世に残していくための整理作業を行なっています。昨年度開催の企画展において、資料整理の成果を一般公開しました。

【担当から】

資料の収集・保存は博物館の活動の中でとても大切な役割の一つです。モノの価値を見出し、資料として保存・調査研究を行なうことでさらなる事業展開が可能となります。今後、資料を適切な状態で保存していくために、今年度は博物館収蔵庫の資料のくん蒸を実施予定しています。



[王な栓實]	
• 消耗品費	7 万円
• 資料用封筒印刷代	7万円
資料くん蒸業務委託料	2 4 万円

[財源の内訳]

・町の負担 7万円

令和5年度予算 7万円

博物館の維持管理

1,244万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

まちの歴史・文化・自然を伝える諏訪湖博物館・赤彦記念館を適切に維持管理し、快適な観覧環境をつくりだすために劣化個所の修繕を実施していきます

【担当から】

諏訪湖に沿ってゆるく曲線を描く美しい外観が自慢の建築物です。館内も柔らかなカーブを描き、まるで展示物を包み込むかのような独創的な展示空間になっています。この建築デザインを活かして、来館される皆様にとって居心地の良い快適な観覧環境となるよう、エントランスや展示室壁面などの劣化個所の修繕を行います。



[主な経費]

・光熱水費
 ・施設修繕代
 ・維持保守等委託料
 ・その他の経費
 236万円
 236万円
 132万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,110万円・博物館入館料 133万円

令和5年度予算 1,016万円

宿場街道資料館の維持管理

100万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

明治初期に建てられた宿場の雰囲気を伝える建物を適切に維持管理し、江戸時代の面影や風情がいつまでも残るようにしていきます。

【担当から】

館内と中庭を通り抜けできる「歴史のこみち」も馴染み、多くの方々にご来館いただいております。下ノ諏訪宿の当時の雰囲気を味わいに、まち歩きの折に是非お立ち寄りください。



· ナンク 走 1

[主な経費]

・光熱水費・火災保険料・管理補助等委託料・その他の経費28万円8万円46万円

[財源の内訳]

・町の負担 100万円

令和 5 年度予算 1 1 3 万円

伏見屋邸の維持管理

197万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

元治元年(1864)に建てられたと推定される歴史的建造物であり、国登録有形文化財「旧伏見屋店舗兼主屋及び南北土蔵」を適切に維持管理することで、良好な状態で次世代へ残すとともに、"おもてなし"を行う伏見屋邸サポート倶楽部の活動をバックアップします。

【担当から】

昨年度は土蔵の天井修理が完了したことで、 今後も長く建物の維持管理をするとともに、活 用の面でも様々な取り組みを予定しています。

伏見屋邸を訪れる方へ観光案内や町の文化 財の魅力を発信していきます。



[主な経費]	
• 光熱水費	1 4 万円
・火災保険料	7 万円
• 管理補助等委託料	1 2 0 万円
・その他の経費	5 6 万円
[財源の内訳] ・町の負担	1 9 7 万円

令和5年度予算 689万円

今井邦子文学館の維持管理

183万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

女性だけの短歌結社「明日香社」を創設した歌人、今井邦子が拠点としていた家を、中山道の茶屋を営んでいた当時の姿に復元した施設。適切な維持管理により、邦子の想いを伝えられる施設にしていきます。

【担当から】

邦子は、女性の感性で作歌活動に励む一方、短歌を通じ女性が堂々と生きられるよう育成する活動もしていました。邦子の短歌と人物像、江戸風情が残る建物の雰囲気を味わいにお越しください。

また、文学や短歌に親しまれる方の活動 の場としてもぜひ活用ください。



[主な経費]	
• 光熱水費	1 1 万円
・火災保険料	7 万円
• 管理補助委託料	120万円
・その他の経費	4 5 万円
[財源の内訳]	
・町の負担	183万円

令和5年度予算 209万円

星ヶ塔ミュージアムの維持管理

958万円

国史跡「星ヶ塔黒曜石原産地遺跡」や縄文時代に全国に運ばれた下諏訪の黒曜石のことを紹介するとともに、町内の遺跡で発掘された考古資料を展示しています。施設を維持管理するとともに、来館者の知的好奇心、探求心に応えられる充実した展示を目指し、常設展示にデジタルサイネージを増設します。

【担当から】

縄文時代、青森や北海道にまで運ばれた下諏訪の黒曜石。なぜそんな遠くまで運ばれたのか、どうやって運ばれたのか。そもそも、遠くに住む彼らはどうやって諏訪の黒曜石を知ったのか。縄文時代は謎だらけです。星ヶ塔ミュージアムではそんな謎や不思議がいっぱいの縄文時代に迫る研究に取り組んでいます。



担当:産業振興課 文化遺産活用係

[主な経費]	
• (新)展示製作委託料	5 9 8 万円
• 光熱水費	1 2 7 万円
• 維持保守設備等委託料	193万円
・その他の経費	40万円

[財源の内訳]

・国の負担	299万円
・町の負担	659万円

令和5年度予算 348万円

星ヶ塔遺跡の管理

2 4 万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

縄文人が数千年にわたり黒曜石を採掘していたのが、国史跡星ヶ塔黒曜石原産地遺跡です。この貴重な遺跡を適切に維持管理し未来につなげていくこと、そして、現代に生きる人たちがこの遺跡に触れることができるようしっかりと活用していくことを目指しています。

【担当から】

令和3年度に始まった星ヶ塔遺跡の観光ツアーは大変人気があり、全国各地からたくさんの方にお越しいただき、縄文時代の黒曜石鉱山を楽しんでいただいています。持続可能な遺跡活用を目指して、現地の管理にもしっかり取り組みます。



• 史跡指定範囲敷地借上料	6万円
• 維持管理作業補助委託料	15万円
・その他の経費	3 万円

[財源の内訳]

・町の負担 24万円

令和5年度予算 35万円

柿蔭山房の管理

4 9 万円

担当:産業振興課 文化遺産活用係

アララギ派歌人、島木赤彦が居住していた家であり、また江戸時代の武 家住宅でもある町指定文化財「杮蔭山房」を適切に維持管理し、良好な状 態で次世代へ残していきます。

【担当から】

今年度の公開につきましては、事前申請にて、建物内部を公開いたします。赤彦の過ごした茅葺屋根の趣ある建物と、短歌に触れに、是非お立ち寄りください。



[主な経費]	
• 光熱水費	5 万円
・火災保険料	1 2 万円
• 管理補助委託料	1 万円
• 周辺整備補助委託料	20万円
・茅葺屋根くん蒸委託料	7万円
・その他の経費	4 万円
[財源の内訳]	
・町の負担	4 9 万円
令和 5 年度予算	7 2 万円

地域資料保存事業

下諏訪町には、昔の姿がわかる歴史的な写真がたくさん残されています。これらをデジタル化し保存すると共に、誰もが利用できる資料として、図書館が運用しているサイト「みんなでつくる 下諏訪町デジタルアルバム」にアップしています。

下諏訪町の今昔を知ることのできる様々な資料を収集しながら、その利用促進を図っています。



15万円

展示風景

担当:教育こども課 図書館 [主な経費]

・システム使用料1 2 万円・その他の経費3 万円

[財源の内訳]

・町の負担 15万円

令和5年度予算 15万円

広く豊かな感性の育成

1 恒久平和への取組み

戦没者追悼式の開催

戦争で亡くなられた方々に対し追悼の誠をささげるため、毎年8月15日に戦没者追悼式を行っています。

「みんなでつくる 下諏訪町デジタルアルバム」は下記のアドレスから ご覧いただくことができます。https://d-commons.net/shimosuwa/

【担当から】

【担当から】

戦後79年の歳月が過ぎる中、戦争の記憶が失われてしまわないよう、町主催の式典を実施します。 式典を継続して実施することで、かつての戦争で亡くなられた方々が抱いていた世界平和を願う 遺志を、次代を担う若い世代の皆さんにも引き継いでいきます。



56万円

担当:保健福祉課 福祉係

[主な経費]・祭壇製作費53万円・その他の経費3万円

[財源の内訳]

・町の負担 56万円

令和5年度予算 51万円

平和体験研修 55万円

下諏訪中学校及び下諏訪社中学校の2年生を対象に、代表者8名を平和 体験研修として広島市に派遣し、原爆ドームや平和記念公園で、ピースボ ランティアの解説や平和記念資料館での被爆体験講話等の研修を受け、戦 没者追悼式や学校文化祭で発表を行います。

【担当から】

戦争体験や被爆体験を風化させないために、貴重な体験を肌で学ぶことにより、平和教育の推進を図ります。



担当:教育こども課 教育総務係

[主な経費]・交通費31万円・宿泊代12万円

その他の経費 12万円

[財源の内訳]

・町の負担 55万円

令和 5 年度予算 5 5 万円

2 姉妹都市・友好都市との交流促進

姉妹都市交流事業 63万円 担当:総務課 企画係

平成5年度より友好都市となった愛知県南知多町と平成25年度から 小学生同士による交流事業を行っています。また、南知多町とは災害時に おける相互応援協定も締結しており、災害時の物資、資機材、車両等の提 供や職員の派遣を行うこととしています。平成30年度に姉妹都市提携を 結び、さらに交流を深めてまいります。

【担当から】

令和5年度は4年ぶりの交流会が下諏訪町で 開催されました。今年度は、南知多町で交流事業 が開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、思うように交流できない期間もありました が、両町の仲を深めていきましょう。6月頃に参 加児童の募集を行う予定です。児童の皆様の応募 をお待ちしております。



[主な経費]

·姉妹都市交流事業費 63万円

[財源の内訳]

・町の負担 63万円

令和5年度予算 64万円

3 国際感覚の醸成と交流

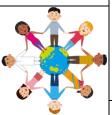
国際化対策 10万円

日本語が話せない在住外国人の方への支援として、各種行政機関での手続き・相談等で通訳が必要となった際に、通訳者を派遣します。また、必要に応じて外国人専用の相談窓口を紹介するほか、講演会や、在住外国人との交流などを行っている国際交流協会へ支援を行います。

【担当から】

下諏訪国際交流協会では、楽しみながら異文化への理解を深められる講演会などを定期的に企画しています。

今後も、多くの方が楽しめる企画を計画していきます。 ぜひ、お気軽にご参加ください。



104万円

担当:住民環境課 生活相談係

[主な経費]

・国際交流協会補助金8万円・日中友好協会負担金1万円・通訳者謝礼1万円

[財源の内訳]

・町の負担 10万円

令和5年度予算 12万円

相互理解と共生の実現

1 人権感覚の育成と尊重

(新)犯罪被害者等支援事業

犯罪等の被害に遭った方やそのご家族は犯罪そのものの直接的な被害だけでなく、事件後の精神的なショック、経済的な困窮、心無いうわさ等の二次被害を受けて苦しむことがあります。

町では、犯罪被害者等支援条例に基づき、被害者やそのご家族が、被害から早期に回復し、安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

【担当から】

犯罪等の被害には、誰もが突然遭う可能性があります。

もし不幸にして、自分の友人、親類、職場の方など身近な人が犯罪被害に遭ったら、どのように向き合えばよいのか、日ごろから犯罪被害について理解を深めることが支援の第一歩となります。

「主な経費]

・犯罪被害者等支援金 40万円

担当:総務課 庶務法規係

- · 犯罪被害者等日常生活支援助成金 6 0 万円
- ・その他の経費 4万円

[財源の内訳]

・町の負担 104万円

令和5年度予算 4万円

人権擁護委員、行政相談委員の活動支援 9 万円

国から委嘱された人権擁護委員や、行政相談委員の各種啓発活動・相談業務が円滑に行われるよう、広報等で支援を行います。また、年4回の特設人権相談所の開設や、毎月第3火曜日の行政相談などを通して、皆さんの心配や悩み事をしっかりと受け止め、ひとりひとりが尊重される地域づくりを目指します。

【担当から】

どんなことでもお気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

• 人権擁護委員 福島由美子(西浜) 小河原昌次(萩倉西) 矢島 一江(東山田) 中村 一也(東町下) 小口智津子(友之町)

• 行政相談委員 工藤 惠子(町屋敷)

担当:住民環境課 生活相談係

[主な経費]

·人権擁護委員活動負担金 8万円 ·長野行政相談委員協議会負担金 1万円

[財源の内訳]

・町の負担 9万円

令和 5 年度予算 9 万円

更生保護活動の支援

25万円

担当:住民環境課 生活相談係

犯罪や非行の防止と、過ちを犯してしまった人の立ち直りを地域で支える団体の活動を支援します。

保護司会や更生保護女性会と連携し、法務省主唱の「社会を明るくする 運動」において作文コンテストや公開ケース研究会、標語の募集を行うほか、下諏訪町薬物乱用防止協議会による啓発活動等の支援をします。

【担当から】

地域の安心・安全のために活動していただいている、「縁の下の力持ち」が、更生保護にたずさわる皆さんです。

保護観察所や町内各校と連携し、下諏訪駅前や町内小中学校での啓発活動など地域に根ざした活動を行っています。



[主な経費]

・保護司会補助金 18万円・更生保護女性会補助金 5万円・薬物乱用防止協議会補助金 2万円

「財源の内訳]

・町の負担 25万円

令和5年度予算 25万円

人権意識の高揚と啓発活動

28万円

担当:教育こども課 生涯学習係

他人を思いやり、命を大切にする社会の実現に向けて、一人ひとりが人権問題を自分の問題として捉え、考えることができるよう、地域、学校、家庭や関係機関の連携により、また人権教育研修会や公民館講座の開催、広報誌「クローズアップしもすわ」紙上での啓発などを通じて心情に訴える人権教育をより一層推進します。

【担当から】

身近にある人権問題を自分の問題として捉え、考えることをとおして、相手を思いやる心を持ち、絆を大切にする、住みよいまちづくりを推進しています。例年9月に開催している人権教育研修会は、どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。



[主な経費]

・研修会講師謝礼 3万円・クローズアップ印刷代 22万円・その他の経費 3万円

[財源の内訳]

・県の負担 3万円・町の負担 25万円

令和 5 年度予算 2 8 万円

担当:総務課 企画係

2 男女共同参画社会の実現

男女共同参画社会づくりの推進

33万円

「第6次下諏訪町男女共同参画計画」に基づき、男女間における差別がなく、町民一人ひとりが個性と能力を発揮し活躍できる地域社会の実現に向けて、推進事業に取り組みます。

主な事業内容につきましては、男女共同参画週間に合わせて行うパネル展や男女共同参画セミナーです。

【担当から】

毎回異なるテーマで講師をお招きして「男女 共同参画セミナー」を開催していますので、ぜ ひご参加ください。



「避難所運営ゲーム(HUG)を通して考える〜男女の意見でより良い 避難所運営〜」

また、来年度で計画期間が終了となる男女共同参画計画の見直しに向けて、意識調査を行います。

[主な経費]

 ・講演会講師謝礼
 7万円

 ・講師旅費
 3万円

 ・意識調査消耗品費
 2万円

 ・意識調査郵送料
 19万円

 ・その他の経費
 2万円

[財源の内訳]

・町の負担 33万円

令和5年度予算 12万円

	区分	事 業 名	事 業 費	担当課	ページ
健	東長寿への挑戦				
1	体力向上と健康	健康づくり推進事業	356万円	保健福祉課	34
	増進	学校体育施設開放事業	53万円	教育こども課	34
		スポーツの振興	1,198万円	教育こども課	35
		スポーツ施設の整備充実	2,787万円	教育こども課	35
		健康運動施設の運営	1,107万円	教育こども課	35
		健康運動支援事業	261万円	教育こども課	36
		高浜健康温泉センターゆたん歩。の運営	3,174万円	教育こども課	36
2	疾病予防と健康	保健衛生事務の管理	912万円	保健福祉課	36
	管理	生活習慣病検診・心のケア相談	2,881万円	保健福祉課	37
		疾病の予防	8,888万円	保健福祉課	37
3	医療と保険制度	国民健康保険の運営	18億9,460万円	住民環境課	37
	の充実	福祉医療給付事業	1億5,795万円	住民環境課	38
		後期高齢者医療の推進	7億9,952万円	住民環境課	38
		高齢者の保健・介護一体的実施事業の運営	254万円	住民環境課	39
地域と人の支え合い					
1	地域福祉の推進	補聴器購入補助事業	60万円	保健福祉課	39
		有料ごみ袋給付事業	20万円	保健福祉課	39
		社会福祉協議会運営補助	2,000万円	保健福祉課	40
		福祉タクシー等助成金	2,395万円	保健福祉課	40
2	高齢者への支援	介護保険事業	2億8,862万円	保健福祉課	40
		一般介護予防事業	2,576万円	保健福祉課	41
		介護予防・生活支援サービス事業	3,030万円	保健福祉課	41
		包括的支援事業	2,806万円	保健福祉課	41
		在宅高齢者の支援	2,508万円	保健福祉課	42
		高齢者応援カード	13万円	保健福祉課	42
		高齢者見守り事業	911万円	保健福祉課	43
		老人福祉センターの運営	1,527万円	保健福祉課	43
		ハイム天白の運営	2億5,520万円	保健福祉課	44
3	障がい者への	障がい者福祉の推進	5億 441万円	保健福祉課	44
	支援	地域活動支援センターの運営	1,424万円	保健福祉課	45
4	ひとり親と寡婦	母子福祉の推進	204万円	教育こども課	45
	への支援				

健康長寿への挑戦

1 体力向上と健康増進

健康づくり推進事業

356万円

担当:保健福祉課 保健予防係

生涯にわたる健康づくりのための事業を行います。県が推進する信州ACEプロジェクト「Action 体を動かす」「Check 健診を受ける」「Eat 健康に食べる」をもとに、生活習慣病の予防・改善に向けた取り組みを展開します。また、令和5年度から「第2次下諏訪町食育推進計画」がスタートしました。みんなの食育「主食(ごはん)・主菜・副菜のそろった食事で健康に!地球にやさしく!」をスローガンとし、人と人とがつながる食育、健康につながる食育、未来につながる食育を推進していきます。

●今年も『しもすわ健康づくり応援ポイント事業』を実施します。 8年目を迎える「しもすわ健康づくり応援ポイント事業」です。 国保の特定健診、職場等の健診受診で60Pを獲得、その他該当項目でポイントをためて100Pに達すると町商連商品券(1,000円分)またはクオカード(1,000円分)と交換することができます。

【担当から】

「しもすわ健康づくり応援ポイント事業」は、住民の皆様の積極的な健康づくりを応援するための事業です。令和6年度は「こまめに体重測定をしよう」を重点テーマとしました。住民のみなさんに体重に関する正しい知識を得ていただき、適切な体重管理を実践する人が増えるよう情報提供していきます。

健康ポイントのため方は、前年同様です。日頃のご自身の健康づくりの取り組みや仲間との運動による体力づくり、健診結果を活用した健診データの改善等でポイントをためることができます。詳しくは、令和6年度の管理シートをご覧ください。年1回の特定健診は必ず受けて、ポイントをゲットしよう!



[主な経費]

・健康ポイント事業 324万円

• 健康教室講師等派遣委託料

10万円

・その他の経費

22万円

[財源の内訳]

・ふるさとまちづくり基金繰入金114万円

・町の負担

242万円

令和5年度予算 360万円

担当:教育こども課 教育総務係 学校体育施設開放事業 53万円 小中学校の体育館、校庭を学校行事等に支障のない夜間に開放し、スポ [主な経費] ーツの振興を図ります。 • 消耗品費 3万円 施設を快適にご利用いただくために、施設の維持管理を行います。 • 電気料 45万円 •修繕代他 5万円 [財源の内訳] 【担当から】 ・町の負担 18万円 昨年度は南小の夜間照明設備の改修を実施しましたが、今年度は、各団 • 使用料 35万円 体等に貸し出しを行いご利用いただきながら、維持管理を実施していきま す。 令和5年度予算 62万円

スポーツの振興

1, 198万円

担当:教育こども課 スポーツ振興係

第3期下諏訪町スポーツ推進計画に基づき、「生涯一町民一スポーツ」 を基本理念に掲げ、性別や年齢、障がいの有無に関係なく、町民の誰もが それぞれの目的に応じた体力向上、健康増進のため、いつでも、どこでも、 気軽にスポーツに取り組める環境づくりを目指します。

【担当から】

連携協定を締結したミズノスポーツサービス株式会社と協力し、スポー ツ教室を開催を企画するほか、「下諏訪ギネス」や「チャンスボール大会」、 ふれあい広場秋宮スケートリンク「氷上祭」等、町の特色を活かしたイベ ントの開催に力を入れます。

また、令和6年度は鹿児島県で開催さ れる「全国市町村交流レガッタ」への参 加や下諏訪ローイングパークを活用し たボート競技の開催にかかる補助等を 行います。

その他「出前講座」等、大人から子ど もまで多くの人が「楽しく・気軽に」参 加できるスポーツ教室を企画します。



[主な経費]

・スポーツ振興事業委託料 304万円 ・スポーツ振興事務委託料 88万円 負担金・補助金 251万円 ・その他の経費 555万円

「財源の内訳]

・その他の収入 105万円 ・町の負担 1,093万円



令和5年度予算 1,731万円

スポーツ施設の整備充実

2, 787万円

町のスポーツ施設は、昭和53年に行われた「やまびこ国体」の際に整 備された施設を、大切に使用しております。引き続きスポーツ施設の計画 的な修繕を行い、安全利用できるように努めてまいります。

また関係団体と調整し、必要な設備の充実を図ってまいります。

スポーツ施設の日常の点検や修繕などを含め、利用者の皆さんが快適に 安心して利用できるよう、施設の利便性や安全性の向上に計画的に努めて います。

担当:教育こども課 スポーツ振興係

「主な経費]

• 施設管理等委託料 1,580万円 光熱水費等需用費 9 1 7 万円 • 敷地借上料等使用料 113万円 ・その他の経費 177万円

[財源の内訳] • 施設使用料 663万円 ・その他収入 9万円 ・町の負担 2,115万円 令和5年度予算 5,849万円

健康運動施設の運営 107万円

健康スポーツゾーンの拠点施設である、健康 ステーション・健康フィールドの適正な管理運 営を行います。

また、多くの皆さんに足を運んでいただき、 継続的にご利用いただけるよう、各種イベント を定期的に開催し、利用の促進を図ります。



【担当から】

◆健康ステーション

各種のトレーニングマシンをそろえたトレ ニングジムで、年齢を問わず幅広い皆さんに ご利用いただけます。

毎月2回、無料マシン体験会を開催していま すので、まずはご参加ください。

※右の二次元コードからお申込み可能です。

◆健康フィールド

人工芝を採用したフットサルコートと屋内運動場から なり、各種スポーツやレクリエーションなど、多目的にご 利用いただけます。





《体験会二次元コード》

担当:教育こども課 健康サポート係

[主な経費]

• 光熱水費等 303万円 • 清掃委託料等 213万円 • 敷地借上料等使用料 2 1 6 万円 ・その他の経費 375万円

[財源の内訳]

健康運動施設使用料 577万円 528万円 ・町の負担 その他の収入 2万円

令和5年度予算

1. 304万円

健康運動支援事業

261万円

担当:教育こども課 健康サポート係

健康スポーツゾーンや健康ステーション・健康フィールドを活用した各種運動講座、ミズノスポーツサービスとの連携協定による子ども向け運動講座、専門的な知識や経験をお持ちの「健康サポーター」の皆さんの協力による講座・イベントなどを実施し、町民の皆さんの健康づくり、日常的な運動習慣を支援します。

【担当から】

◆「下諏訪町健康サポーター制度」について

健康づくりに関する専門的な知識や経験をお持ちの方などの地域人材の協力により、町の健康増進の取組みを推進する制度です。

トレーナー・インストラクター・スポーツ関係者やご自身でトレーニングに励んでいる方など、ご協力いただける皆さんの登録をお願いします。

[主な経費]	
・健康サポーター謝礼	7 2 万円
• 健康教室開催委託料	184万円
・その他の経費	5 万円
[財源の内訳]	
・県の負担	4 5 万円
・町の負担	2 1 6 万円

令和5年度予算 286万円

高浜健康温泉センターゆたん歩。の運営 3,174万円

町直営の温泉施設である高浜健康温泉センター「ゆたん歩[®]」の適正な管理運営を行います。





【担当から】

地域の皆様にご愛顧いただいている「ゆたん歩[®]」は、平成26年のオープンから、今年で開館10年を迎えます。

今後も、皆様に気持ちよくご利用いただける施設運営に努めてまいりますので、多くの方のご利用をお願いいたします。

◆歩行浴プールを利用してみませんか?

水中での運動は体への負荷も軽くなることから、足腰の関節などに不安をお持ちの方でも安心して取り組んでいただけます。

水中ウォーキングなどの運動教室も定期的に開催していますので、ぜひご参加ください。

担当:教育こども課 健康サポート係

 ・光熱水費等
 1,228万円

 ・設備等修繕料
 135万円

 ・清掃、施設管理等委託料
 1,274万円

 ・温泉等使用料
 364万円

 ・券売機等備品購入費
 127万円

 ・その他経費
 46万円

[財源の内訳]

・施設使用料・町の負担・その他の収入1,392万円1,777万円5万円

令和5年度予算 2,761万円

2 疾病予防と健康管理

保健衛生事務の管理

9 1 2 万円

健康づくりの推進に関する事務を適正に執行するための環境を整えます。休日診療、夜間等の救急診療など、6市町村が協力して実施する事業の負担金や、健康管理を効率的に行うための健康管理システムにかかる経費です。令和5年6月からアピアランスケアにかかる費用の助成を行っています。

【担当から】

アピアランスケアとは、がん治療によっておこる脱毛など外見の変化に対して、患者さんの悩みに対処し支援することです。町ではウィッグなど補整具の購入費の一部を公費助成し、がん治療の継続と社会生活の両立を支援します。



担当:保健福祉課 保健予防係

[主な経費]

・病院群輪番制運営事業負担金3 2 5 万円・救急告示病院運営事業補助金2 0 0 万円・骨髄バンクドナー助成金2 7 万円・アピアランスケア助成金2 0 万円・その他の負担金・補助金1 2 7 万円・在宅当番医制事業委託料9 5 万円・その他の経費1 1 8 万円

[財源の内訳]

・県の負担 2 4 万円・町の負担 8 8 8 万円

令和 5 年度予算 1,429 万円

生活習慣病検診・心のケア相談

2,881万円

担当:保健福祉課 保健予防係 [主な経費]

疾病の早期発見・早期治療のため、各種がん検診等を保健センター及び 医療機関で実施します。また、国保特定健診の結果に基づき、生活習慣病 の重症化予防に取り組んでいます。

心のケア相談事業では、専門の相談員による「心のほっと相談」を毎月 実施しています。令和5年度に見直された「第2次下諏訪町いのちを支え る自殺対策推進計画」に基づき地域の連携による自殺対策を推進します。

【担当から】

年に1度、がん検診や特定健診を受けていただき、結果を確認して、自 分の体のことを知ることがとても大切です。保健センターでは、皆さんの 生活習慣の振り返りや見直し、健康づくりをサポートさせていただきま す。また、心のほっと相談は専門の相談員が対応します。不安や悩み事が ありましたらお気軽にご相談ください。

エは性貝」	
がん給診等季託料	

2,592万円 • 検診通知郵送料等 2 1 5 万円 ・心のケア相談、自殺対策 23万円 その他の経費 5 1 万円

「財源の内訳]

・国・県の負担 32万円 ・町の負担 2,163万円 ・その他の負担 686万円

令和5年度予算 2,768万円

疾病の予防 8.888万円

感染症の予防に関する事業を行います。小児を含め、すべての定期予防 接種は、医療機関で受けていただくことができるため、かかりつけ医で安 心して予防接種ができます。

今年度から新型コロナワクチン予防接種も定期接種となりました。高齢 者のインフルエンザと同様の対象者・接種期間に実施します。

【担当から】

子どもの定期予防接種は一人ひとりを感染症から守るだけでなく、みん なが予防接種を受けることで社会全体の免疫を維持し、感染症の流行を抑 える目的もあります。「病気が流行していないので、必要ないのでは?」 という声もありますが、一人ひとりが免疫をつけているからこそ、流行を 抑えることができます。予防接種について、心配なこと等はお気軽にご相 談ください。

担当:保健福祉課 保健予防係

[主な経費]

・(新)新型コロナワクチン予防接種事業

3,160万円

・予防接種ワクチン代等 2,105万円

3,468万円 • 予防接種等委託料

• 結核健診委託料 83万円 72万円

・その他の経費

[財源の内訳]

・国の負担 85万円 ・町の負担 8,803万円

令和5年度予算 6, 261万円

医療と保険制度の充実

国民健康保険の運営

18億9,460万円

国民健康保険は、職場の社会保険や後期高齢者医療制度に加入していな い方々の健康保険で、世帯単位での加入となります。

国民健康保険の財政運営は、県が責任主体であり、町は加入や脱退、保 険料率の決定、課税と徴収、特定健診などの保健事業を行っています。

長野県は国保財政の安定化を図るため、保険料の水準統一を進めてお り、令和9年度までに全市町村が、保険税の中の資産割の廃止を行うため、 被保険者の皆様に急激な負担をおかけしないような税率改正を検討して います。また、医療の高度化や高齢化などにより、一人あたり医療費が増 えています。病の重症化を防ぎ、医療費の伸びを抑えるため、第3期デー タヘルス計画を策定しました。特定健診の受診率、特定保健指導の実施率 を伸ばし、被保険者の皆様の健康維持を推進します。

【担当から】

~特定健診を受けましょう~

下諏訪町の国保加入者の令和4年度の一人あたり医療費は、長野県の平 均より約2.7万円高くなっています。これは、生活習慣病の重症化が大き な要因の一つです。肥満症、糖尿病、高血圧症などの生活習慣病の発症を 予防するための第一歩が特定健診です。年に一度は国保の特定健診を受診 していただき、病気の早期発見、早期治療につなげましょう。受診された 方には健康ポイントも付与されますので、ぜひ受診をお願いします。

~健康保険証の廃止について~

国が進める保険証の廃止日は、令和6年12月2日と決定しました! 現在お手元にある保険証の有効期限は令和6年7月31日ですので、7月 中に8月1日から使用する、従来と同じ紙の保険証を発行します。有効期 間は令和7年7月31日ですので、それまでに、マイナ保険証への切り替え をお願いします。

担当:住民環境課 国保年金係

「主な経費]

14億1,500万円 ・保険の給付

• 事業費納付金 4億1,772万円

・特定健診等事業費など 6,188万円

「財源の内訳]

・加入者が納める国保税 3億3,733万円

・県の負担 14億2,694万円

・町の負担 (一般会計からの繰入金)

1億2,864万円

その他の収入 169万円

<国民健康保険特別会計>



令和5年度予算

17億9,400万円

福祉医療給付事業

1億5,795万円

担当:住民環境課 国保年金係

福祉医療費給付金制度は、診療の際に支払った費用の一部を下諏訪町で 負担するものです。

この制度の資格要件に該当する方には、申請により福祉医療費受給者証 が交付され、自己負担額が1医療機関につき、1か月500円となります。

【担当から】

福祉医療費給付金の給付資格要件は、次のとおりです。

乳幼児等	出生の日から18歳(高校3年)まで
障がい者	①特別児童扶養手当1級·2級該当者
	②療育手帳A1・A2・B1該当者
	③身体障害者手帳1級~3級該当者
	④65歳未満で障害年金1級9号・10号・11号該当者
	⑤65歳以上で国民年金法施行令別表該当者
	⑥精神障害者保健福祉手帳1級·2級該当者
母子·父子 家庭等	母子・父子家庭で18歳未満の被扶養者とその親及び父母 のいない児童
寡婦	配偶者がなく、子供のいない50歳以上65歳未満の女子で、ひとりで生活を維持し、所得税が非課税である方

「主な経費]

• 乳幼児等医療費給付金 5,134万円

・母子・父子家庭及び寡婦等医療費給付金

908万円

障害者医療費給付金

9,006万円

• 医療費資金貸付金

50万円

その他の経費

697万円

[財源の内訳]

・県の負担

5,934万円

・町の負担

9,811万円

・その他の収入

50万円

令和5年度予算

1億4,411万円

後期高齢者医療の推進

7億9,952万円

担当:住民環境課 国保年金係

後期高齢者医療制度は、都道府県単位で運営しており、被保険者の医療 費を国民全体で支える医療制度です。

保険料徴収、各種申請や届出の受付、保険証の交付事務は下諏訪町が行 い、財政運営は長野県後期高齢者医療広域連合が実施します。

後期高齢者医療制度にかかる費用は、5割を国県市町村、4割を被保険 者以外の全国民が負担し、残り1割を被保険者ご本人に納めていただく後 期高齢者医療保険料で賄われています。

[主な経費]

• 後期高齢者医療広域行政事業費

医療費、事務費 3億5,162万円

• 後期高齢者医療広域連合納付金

3億5,444万円 保険料 保険基盤安定負担金 7,812万円

・事務費等 1,534万円

【担当から】

75歳の誕生月から資格を取得し、後期高齢者医療保険料が発生しま す。国民健康保険と違って、保険料は世帯ではなく個人で納めていただき ます。

国が進める保険証の廃止日は、令和6年12月2日と決定しました! 現在お手元にある保険証の有効期限は令和6年7月31日ですので、7月 中に8月1日から使用する、従来と同じ紙の保険証を発行します。有効期

間は令和7年7月31日ですので、それまでに、 マイナ保険証への切り替えをお願いします。

[財源の内訳]

3億5,444万円 ・保険料

・県の負担 5,859万円

・町の負担 3億8,573万円

・その他の収入 76万円

令和5年度予算

7億3,259万円

高齢者の保健・介護一体的実施事業の運営 254万円

後期高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくた め、長野県後期高齢者医療広域連合から委託を受け、国民健康保険の保健 事業と後期高齢者医療の保健事業と介護予防との一体的な実施を推進し ています。

保健福祉課保健予防係との連携により、担当保健師がKDBシステム(国 保データシステム)を活用し、健診・医療・介護データの一体的な分析か ら、重症化予防・介護予防対象者を把握し、医療・介護など関係機関との 連携調整を行うほか、高齢者に対する個別支援などの事業を実施します。

【担当から】

生活習慣病からのフレイル予防、認知症予防のために、年に1回は健診 を受けることが大切です。

健診を受けた後は、結果を活用しましょう。

タブレットなどを使用して、その人にあった保健指導を実施します。 また、地域での健康教室の機会を確保し、きめ細かい保健事業を実施し ます。

担当:住民環境課 国保年金係

[主な経費]

• 保健指導用端末使用料等 5 3 万円 ・人間ドック等補助金 185万円 事務費等 16万円

[財源の内訳]

長野県後期高齢者広域連合

負担分等 102万円 ・町の負担 152万円

令和5年度予算 173万円

地域と人の支え合い

地域福祉の推進

補聴器購入補助事業

聴力機能の低下のため日常生活に支障をきたしている 方に対し、円滑なコミュニケーションの確保及び社会参加 を促進するため、専門医の意見書に基づいて医療機器認定 を得ている補聴器を購入した費用の一部を補助します。



60万円

【担当から】

補聴器を装用することにより、家族や友人とのコミュニケーションが取 りやすくなったり、テレビやラジオなどの音が良く聞こえるので、生活の 快適さが向上することが期待できます。

町では専門医の診断に基づき、対象となる方に補聴器購入費用の2分の 1以内で3万円を上限とした補助を行いますので、聞こえに不安があるよ うでしたら本制度の活用についてご検討いただければと思います。

担当:保健福祉課 高齢者係

[主な経費]

• 補聴器購入補助金 60万円

[財源の内訳]

・町の負担 60万円

令和5年度予算 30万円

有料ごみ袋給付事業 20万円

生活困窮世帯に対する経済的支援、紙おむつ等の介護 用品の購入助成を受けている要介護者又は障がい者の 在宅介護支援として、燃やすごみ袋を支給します。



【担当から】

支給対象者(世帯)となる生活保護世帯の方や、紙おむつ等の購入助成 を受けている要介護者及び日常生活用具として紙おむつの支給を受けて いる障がい児・者の方々が日々必要とするごみ袋の費用を一部支援するこ とを目的としており、22リットルの燃やすごみ袋を1月あたり5枚支給 しています。

[主な経費]

有料ごみ袋給付費 20万円

担当:保健福祉課 福祉係

[財源の内訳]

・町の負担 20万円

令和5年度予算 28万円

社会福祉協議会運営補助

2,000万円

担当:保健福祉課 福祉係

社会福祉協議会が行う活動に対して、補助金を交付しています。 全な事業

- ◆高齢者の介護予防、生きがい活動支援
- ◆ボランティア活動の推進
- ◆高齢者・障がい者福祉事業など

【担当から】

行政だけでは行き届かない福祉領域を担い、社会福祉を目的とする事業 や社会福祉に関する活動等に対して補助金を交付します。

福祉専門員等を配置して、サロン活動、ボランティアの推進活動を通じて住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を目指します。

[主な経費]

・社会福祉協議会補助金 2,00万円

[財源の内訳]

・社会福祉基金利子 3万円

・町の負担 1,997万円

令和5年度予算 1,650万円

福祉タクシー等助成金

2,395万円

担当:保健福祉課 高齢者係

在宅高齢者の方や障がい者の方などの日常生活における交通手段の確保や外出支援のために、タクシーや町内循環バスなどの交通機関または町内公衆浴場(一部浴場を除く)を利用する際、費用の一部を助成しています。

利用にあたっては「タクシー助成券」、「あざみ号・スワンバス助成券」、「公衆浴場助成券」のいずれかを選択していただきます。

【助成対象者】

- >79歳以上の方
- ▶要支援・要介護認定を受けた方
- ▶身体障害者手帳の1級・2級に該当する方
- ▶精神障害者保健福祉手帳の1級・2級に該当する方
- ▶療育手帳のA1・A2・B1に該当する方

(ただし、各種手帳をお持ちの方で自動車税・軽自動車税の減免を受けている方は該当しません。)

- ➤ じん臓機能障害に該当する身体障害者手帳1級・3級・4級のいずれかに該当し「自立支援医療受給者証」又は「特定疾病療養受療証」をお持ちの方
- →運転免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」又は「申請による運転 免許の取消通知書」をお持ちの方

【担当から】

要支援認定者の方で、通院等にあたり特段の配慮が必要な方や、心身状況の変化などにより、当初交付を受けた券種の変更を希望される場合は、保健福祉課高齢者係までお問い合わせください。

[主な経費]

・福祉タクシー等助成金 2,

2,350万円

助成券の郵送代等助成券台紙等の消耗品費

3 9 万円 6 万円

[財源の内訳]

・町の負担 2,395万円

令和 5 年度予算

2,394万円

2 高齢者への支援

介護保険事業

2億8,862万円

介護保険制度は、介護を必要とする高齢者やご家族が 抱えている負担を社会全体で支える制度で、介護や支援 が必要な方に介護サービスをご利用いただくものです。 諏訪圏域6市町村では、介護保険制度を公平かつ安定的に 活用するため「諏訪広域連合」が保険者となり運営しています。

【担当から】

介護保険制度の運用費用は、介護サービス費の半分を公費で賄い、もう半分を40歳以上の皆さんからいただく"介護保険料"で賄っています。 日常生活で不安や心配ごとがありましたら、地域包括支援センターや町

の介護保険係にご相談ください。住み慣れた地域で、その人らしく安心して生活を送ることが出来るよう支援してまいります。

担当:保健福祉課 介護保険係

[主な経費]

・諏訪広域連合負担金 2億8,703万円

・介護保険システム運営経費

5 9 万円

• 会計年度任用職員報酬等

43万円

・その他の経費

5 7 万円

[財源の内訳]

・国の負担 2億8,858万円

・その他の収入

4万円

令和5年度予算

2億8,806万円

一般介護予防事業

2,576万円

担当:保健福祉課 高齢者係

65歳以上の方を対象に介護予防の普及啓発に取り 組むため、地域包括支援センターに委託して運動や座学 等、心身機能等の維持改善のための様々なメニューを用 意し、効果的な介護予防事業を実施しています。

自発的な介護予防活動をサポート・支援するほか、各種教室への参加を通じて人と人とのつながりを深めることで、高齢者の孤独・孤立の予防を図ります。



【担当から】

転倒予防、筋力向上、栄養改善などの各種健康教室を開設するほか、リハビリ専門職による自立支援のプログラムを用意しております。自主的な介護予防活動の取組みをお手伝いする「楽楽ウォッチしもすわ事業」では、端末に保存された歩数や活動量をグラフ化して印刷できる「楽楽スポット」を町内4箇所に開設しております。楽楽ウォッチにご興味がある方は、下諏訪町地域包括支援センター(Tel:26-3377)へご連絡ください。

[主な経費]

•一般介護予防事業委託料 2,576万円

[財源の内訳]

諏訪広域連合の負担

2,576万円

令和5年度予算

2,610万円

介護予防・生活支援サービス事業 3,030万円

要支援認定者等を対象に、多様なサービス事業者等から「ホームヘルプサービス」、「デイサービス」などが提供されます。また、後期高齢者数の増加により予防サービス利用者の増加が見込まれることから地域包括支援センターでは介護予防支援業務の強化を図っています。

【担当から】

介護予防・生活支援サービスを利用する場合は、地域包括支援センターまたは町の介護保険係、高齢者係へご相談ください。地域包括支援センターの職員による基本チェックリストを実施後、介護予防ケアマネジメント等に基づき適切なサービスに繋げてまいります。

[主な経費]

• 諏訪広域連合地域支援事業負担金

2.279万円

・地域包括支援センター負担金 751万円

担当:保健福祉課 高齢者係

[財源の内訳]

・町の負担

3,030万円

令和 5 年度予算

3,021万円

包括的支援事業

2,806万円

担当:保健福祉課 高齢者係

全国的に高齢化率が上昇しており、当町においても医療や介護に対するニーズがますます高まることが予想されています。

町では、高齢者の方が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる仕組みである『地域包括ケアシステム』の構築を進めるため様々な事業に取り組んでいます。

〇生活支援体制整備事業

➤生活支援コーディネーターを配置することで町民視点による必要なサービスの創出及び生活支援ネットワークの構築を図ります。

○認知症初期集中支援事業

➤認知機能の低下が心配される方や認知症の方、その家族に対して、 できる限り早期にアプローチを行うことにより、認知症初期の段階 で適切な医療機関や介護サービス等へ繋げるため、専門職や認知症 サポート医からなる認知症初期集中支援チームを設置しています。

〇認知症地域支援・ケア向上事業

➤認知症を患っている方やその家族に対する相談支援のほか、認知症 に関わる専門職等の研修など、認知症ケアの向上を図るため認知症 地域支援推進員を配置しています。

〇在宅医療:介護連携推進事業

▶在宅医療と介護サービスを一体的に受けることができるための連携体制づくりを目指しています。

【担当から】

支援や手助けを要する高齢者の皆さんが住み慣れた町で安心して暮ら し続けるために必要となる生活支援、介護予防、介護サービス、医療、住 まいのサービスを一体的に提供できる体制を構築するため、関係機関と連 携を図りながら、高齢者支援ネットワークづくりを進めております。 [主な経費]

・生活支援体制整備事業委託料 790万円

• 認知症初期集中支援事業委託料

1,026万円

・認知症地域支援・ケア向上事業委託料

871万円

· 在宅医療·介護連携推進事業

3 2 万円

・地域ケア会議開催経費

7 1 万円

・その他の経費

16万円

「財源の内訳]

・諏訪広域連合の負担

2,806万円

令和5年度予算

2,748万円

在宅高齢者の支援

2,508万円

担当:保健福祉課 高齢者係

主にひとり暮らしの高齢者の方や要介護認定を受けられた方とそのご 家族が、在宅で安心して暮らせるよう様々な支援を行っています。

- ○高齢者の方が自宅で安心して生活していただくために
 - ➤迅速な対応が必要となる持病をお持ちのひとり暮らし高齢者の方を 対象に、緊急時の駆けつけサービスを提供するための端末を貸与
 - ▶介護保険でのサービス量が不足し、特に必要と認められる方を対象 に、上乗せのホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ サービスを提供
 - ➤在宅において要介護者を介護しているご家族が急病等の理由により 在宅介護が困難となった場合、一時宿泊サービスを提供
 - ▶火の元に不安のある高齢者の方への電磁調理器・自動消火器などの購 入に対する給付、要支援・介護認定のない方で必要な方への特殊ベッ ド貸与
 - ▶介護保険による住宅改修が不足し、特に必要と認められる方を対象 に住宅改修補助金の交付
- ○主にご自宅で介護されているご家族への支援
 - >寝たきりや重度の認知症の高齢者の方を在宅で常時介護されている 同居のご家族へ慰労金を支給
 - ▶家族介護者交流事業や家族介護教室を開催し、在宅介護者を支援
- ○高齢者の方が、いきいきとした毎日を過ごしていただくための支援や助
 - ▶米寿・白寿・百歳以上の方へ"高齢者祝金"の贈呈
 - ▶各区敬老祝賀行事への助成
 - ▶町内の高齢者クラブや高齢者団体への補助
 - ▶岡谷下諏訪広域シルバー人材センターへの支援
 - ▶高齢者能力活用センターの管理運営
- ○高齢者に関する各種相談窓□の設置
 - ▶介護や保健福祉に関わる高齢者の方の様々な相談に応じ、関係機関と 連絡を密に取りながら問題解決に努めています。

【相談窓口】

町保健福祉課 高齢者係 TL27-1111 内線:126~127 町保健福祉課 介護保険係 TL27-1111 内線: 124~125 Tel 27-1111 内線: 141~143 町住民環境課 生活環境係 下諏訪町地域包括支援センター Tel 26-3377

下諏訪町在宅介護支援センター社協(社会福祉協議会内) 14.27-7396 下諏訪町在宅介護支援センター(諏訪共立病院内) Tel 27-1195 在宅介護支援センターグレイスフル下諏訪 Tel 26-7000

【担当から】

上記の相談窓口では、高齢者の方やご家族の皆さんからの様々なご相談 を受け付けています。お一人おひとりの状況を伺いながら、適切な支援を 行えるよう関係機関と連携を図りながら対応させていただきますので、お 気軽にご相談ください。

「主な経費]

• 在宅高齢者支援事業委託料 769万円

・関係団体への負担金・補助金

1,119万円

• 高齢者祝金 231万円 • 家庭介護者慰労金 356万円

その他の経費

33万円

[財源の内訳]

・県の負担 3 6 万円

・町の負担 2,472万円

令和5年度予算 2,568万円

高齢者応援カード

右の「ふれあいカード笑顔くん」を町内在住の 満70歳の誕生日を迎える方へ年度初めに郵送し ています。事業に賛同していただいた地元の商店 等で買い物等をされた際に、このカードを提示す ることで、その店独自の心あたたまるサービスを 受けることができます。



13万円

【担当から】

重い荷物等の持ち帰りの際には、下諏訪町社会福祉協議会で荷物の配送 サービスを行っていますので、ご活用ください。

町ホームページでは、協賛事業所ごとに受けられるサービス内容の一覧 表を掲載しています。

担当:保健福祉課 高齢者係

[主な経費]

・応援カード印刷代 10万円

・カード郵送代 2 万円 1万円

・生活応援サービス事業

[財源の内訳]

・町の負担 13万円

令和5年度予算

高齢者見守り事業

911万円

担当:保健福祉課 高齢者係

身体的な不安や認知症、ひとり暮らしや身寄りがないといった様々な問題を抱えた高齢者の皆さんが、地域の中で安心してできる限り自立した在宅生活を送っていただくために、配食サービスや位置検索用機器の貸出など「見守り支援」を実施しています。

また、認知症を正しく理解し、地域で見守っていただける"認知症サポーター"の養成を進めてまいります。



【担当から】

町では、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、諏訪警察署、町地域包括支援センターと連携して『オレンジネットワーク』を構築しています。関係機関のほかに医療機関や介護事業所、民間事業所等にもご協力いただき、帰宅困難となった方を早期のうちに発見できる取組を進め、認知症等により帰宅困難となる恐れのある方を事前に登録していただくことで、円滑な捜索活動と早期発見を目指しています。

その他にも、日常生活に支障のあるひとり暮らしの方へ昼食の配食サービスや、地区の民生児童福祉委員が行う訪問等を通じて、見守り体制の構築を進めています。

また、病気等により意思決定や正しい判断が困難となった方の権利を守るための中核機関として、諏訪市と「諏訪市・下諏訪町成年後見支援センター」を共同設置し、成年後見制度の利用手続き支援や経済的理由から制度利用が困難な方への支援を行っています。

[主な経費]

 ・介護相談員派遣事業
 163万円

 ・配食サービス委託料
 270万円

 ・家族介護支援対策事業
 176万円

 ・成年後見制度利用支援
 69万円

 ・緊急時駆けつけサービス事業
 144万円

 ・家族介護用品給付事業
 88万円

 ・その他の経費
 1万円

[財源の内訳]

・諏訪広域連合の負担・町の負担104万円

・緊急時駆けつけサービス個人負担分

1万円

令和 5 年度予算

907万円

老人福祉センターの運営

1,527万円

老人福祉センターは、高齢者の皆さまの健康増進 や教養の向上、介護予防事業の拠点として利活用さ れており、下諏訪町社会福祉協議会が指定管理者と なり、施設の管理運営を行っております。

〔歳末支え合いバザーの状況〕



【担当から】

老人福祉センターは、軽体操やストレッチなどによる健康増進のほか、 カラオケや囲碁・将棋などのレクリエーション活動の場として、多くの高 齢者の皆さまに親しまれております。

また、心身のリフレッシュができる日中無料の温泉浴場や、高圧電位治療器・マッサージチェアなどの健康機器もございますので、ぜひお気軽にお越しください。

担当:保健福祉課 高齢者係

[主な経費]

・温泉使用料・光熱水費
 ・浴場管理業務委託料
 ・清掃委託料
 ・その他の管理経費
 591万円
 23万円
 427万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,527万円

令和5年度予算 1,398万円

ハイム天白の運営

2億5, 520万円

担当:保健福祉課 ハイム天白係

2億3,708万円

1,812万円

特別養護老人ホーム「ハイム天白」は『ひとりひとりが人として敬愛される温かで豊かな生活の場を創る』を施設の運営方針に掲げ、事業を行っています。特別会計による運営で、財源の大半は介護給付費で賄われており、施設の管理費と介護サービス提供のための経費が主な支出です。

ご利用される皆様がその人らしい生活を送れるよう、一人ひとりのニーズを把握し、環境・状態等に応じ適正なサービスの提供が行えるよう心がけています。

地域との連携を図りながら、健全な運 営に努めてまいります。



[財源の内訳]

[主な経費]

• 施設管理費

• 施設事業費

・介護給付費収入
 ・利用者負担金収入
 ・基金繰入金
 ・町の負担
 ・その他の収入
 1億6,924万円
 5,301万円
 462万円
 2,800万円
 33万円

〈特別養護老人ホーム事業特別会計〉

【担当から】

〈施設の特徴〉

- ・居室から、諏訪湖や水月園周辺の四季の 自然が眺望できます。
- ・居室がコの字に配置され、利用者が生活 し易い間取りになっています。
- •「いで湯の宿場まち」の特色を生かし、 天然温泉を引湯し入浴を行っています。
- 多床室に3連扉の仕切りがあり、ご利用 される皆様のプライバシーが守られます。



令和5年度予算 2億4,550万円

3 障がい者への支援

障がい者福祉の推進

5億441万円

心身に障がいのある方の自立と、社会活動への参加を促進するために、 様々なメニューで支援します。

◆介護給付 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、療養介護、 生活介護、施設入所支援、短期入所、同行援護

◆児童発達支援

◆訓練等給付 就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助、

自立機能訓練、就労定着支援

◆高額障害福祉サービス等給付

◆自立支援医療 身体障害者更生医療給付、身体障害児育成医療給付

療養介護医療給付

◆地域生活支援 日常生活用具給付、移動支援

◆相談支援 計画相談支援、地域移行支援、地域定着支援

◆身体障害児者補装具費給付

◆自動車改造・運転免許取得助成、住宅改良促進助成

◆重度心身障害者福祉年金支給

◆重度心身障害者家庭介護者慰労金給付

◆軽度・中等度難聴児補聴器購入助成

◆配食サービス

◆タイムケア

◆障がい者支援施設通所費助成、通所通園等推進事業補助

【担当から】

障がいのある方やご家庭で介護されているご家族に様々な支援をします。支援によって対象となる要件が異なりますので、詳しくは福祉係までお問い合わせ下さい。

担当:保健福祉課 福祉係

[主な経費]

・介護の給付 1億9,432万円・児童発達支援 7,998万円

訓練等の給付 1億6,808万円

・高額障害福祉サービス等の給付 26万円

医療費等の給付 2,285万円

・補装具費 380万円

・地域生活支援事業 1,068万円 (日常生活用具給付・移動支援)

·相談支援 9 0 1 万円

80万円

・助成事業 (住宅改良・自動車改造等)

各種手当 264万円

(重度心身障害者福祉年金給付金等)

・その他の事業 343万円

(施設通所費助成・タイムケア等)

・その他の経費 856万円

[財源の内訳]

・国の負担 2億4,777万円 ・県の負担 1億2,338万円 ・町の負担 1億3,326万円

令和5年度予算 4億5,966万円

地域活動支援センターの運営

1,424万円

担当:保健福祉課 福祉係

障がいのある方が利用し、精密部品の組み立てなどの生産活動や作品の 創作活動を通じて、社会生活への適応を高めるための作業訓練や交流の機 会を提供します。 [主な経費]

会計年度任用職員報酬等 1,209万円施設等維持管理費 16万円

・その他の経費

199万円

【担当から】

障がい者を取り巻く環境、特に就労に関しては厳しいものがあることから、就労の機会を提供するとともに、利用することで規則正しい生活や人との交流ができます。

[財源の内訳]

·雇用保険料個人負担分 7万円

・町の負担

1, 417万円

令和5年度予算

1,316万円

4 ひとり親と寡婦への支援

母子福祉の推進

204万円

ひとり親家庭等の児童が健全に育成されるよう、また、児童の福祉の増進のため、こどもの日のお祝い金として、毎年5月に激励金を支給しています。



また、ひとり親家庭の方に、福祉制度の情報提供を行います。

【担当から】

児童激励金は、1人につき7千円を、また、小中学校入学の年には、入学祝いとして小学校入学の年には1人1万円、中学校入学の年には1人2万円を加算して支給します。毎年4月1日前、3か月以上引き続き町内に居住し、住民票のある18歳未満の児童が対象になります。

担当:教育こども課 こども家庭相談係

[主な経費]

・ひとり親世帯等児童激励給付金

199万円

・その他の経費

5万円

[財源の内訳]

・町の負担 204万円

令和5年度予算

	区分	事業名	事業費	担当課	ページ
産	業の振興と発展				
1	工業振興の	工業の振興	1,247万円	産業振興課	47
	取組み	ものづくり支援センターしもすわ運営事業	2,513万円	産業振興課	47
2	商業振興の 取組み	商業の振興	5億3,753万円	産業振興課	48
3	勤労者への支援	労務対策事業	206万円	産業振興課	48
		勤労者福祉対策事業	3,142万円	産業振興課	49
		勤労青少年ホーム活動の振興	102万円	教育こども課	49
活	気と賑わいの創出	1			
1	観光振興の	観光振興事業	8,411万円	産業振興課	49
	取組み	観光施設の管理	1,422万円	産業振興課	50
		しもすわ今昔館指定管理事業	1,074万円	産業振興課	50
		八島ビジターセンターあざみ館指定管理事業	84万円	産業振興課	50
		おんばしら館指定管理事業	352万円	産業振興課	50
		オリンピック交流継承事業	100万円	教育こども課	51
2	街なみ環境の	グランドデザイン策定事業	669万円	建設水道課	51
	整備	街なみ環境整備事業	382万円	建設水道課	51

産業の振興と発展

工業振興の取組み

工業の振興

町内に一定の広さ以上の工場や 研究開発施設を新増設等すること に加え、一定額の投資があることを 条件に、新たな生産設備の下で確か な企業発展が図られるよう、投下資 本の一部を助成することで事業者 を支援します。

さらに、工場の取得に対する助成 制度に基づき、空き工場の活用促進 と企業誘致並びに事業所の拡大と 雇用の拡充を図ります。



1,247万円

2,513万円

また、中小企業者の経営の安定及び連鎖倒産の防止を図るため、中小企 業倒産防止共済法に定める共済契約を締結した場合に、その共済掛金の一 部を補助します。

【担当から】

町内の製造業の持続的な発展を維持するため、設備投資に伴う補助金の 交付や減税措置を行います。令和5年度より施設新設事業の補助率と限度 額を拡充し、町内事業者の事業の継続・発展をより強力に支援しておりま

また、諏訪地域の製造業が持つ高い技術力の情報発信や販路拡大を図る ため「地方では国内最大級の工業専門展示会」とされる"諏訪圏工業メッ セ"への参加や、新産業の模索・体質強化・産学連携等、地域が一体とな って取組ができるよう各支援機関と協同してサポートをしてまいります。

担当:産業振興課 商工係

・日本貿易振興機構(ジェトロ)負担金

3 4 万円

• 中小企業連鎖倒産防止共済掛金補助金

30万円

・商工業振興助成金

1,000万円

・諏訪圏工業メッセ実行委員会補助金

114万円

・NPO諏訪圏ものづくり推進機構補助金

5 4 万円

・その他の経費

15万円

[財源の内訳]

「主な経費]

・町の負担 1, 247万円

令和5年度予算

1,267万円

当センターは、町内のものづくり企業を対象とした、町と商工会議所の 支援施策を一本化したワンストップの支援機関です。エネルギー価格の高 騰や、大手車メーカー生産停止など先が見えない状況を踏まえ、より積極 的に地域製造業の維持発展及び工業振興に資する事業を展開しています。

ものづくり支援センターしもすわ運営事業

【担当から】

当センターでは、『新規顧客獲得のための営業機会を提供し、マッチン グ業務を行う』、『ホームページの充実を図り、企業の経営資源を外部に向 け発信するとともに、市場ニーズとのマッチングを促し受発注へとつなげ る』、『各種補助金・助成金の活用を提案し、設備投資や展示会出展などを 活発化させる』、『企業内のDX化を推進し、生産性向上・業務改善・効率 化等を支援する』ことを目標として事業を展開していきます。

[主な経費]

・工業コーディネーター経費 429万円

担当:産業振興課 商工係

• 施設運営経費

120万円

・ものづくり支援センターしもすわ補助金

1,948万円

・その他の経費

16万円

[財源の内訳]

ふるさとまちづくり基金

79万円

• 雇用保険料個人負担分

2万円

・町の負担 令和5年度予算 2,432万円 2,368万円

商業振興の取組み

商業の振興

5億3,753万円

担当:産業振興課 商工係

50万円

5億円

5億円

賑わいのある魅力的な商店街づくりを促進するため、商業者が活用する 空き店舗等の改装費の一部補助等により、活性化に向けた支援を行うとと もに、商店街における共同施設の設置等に加え、防犯設備に対する補助の 拡充を行い、商業の活性化に向けた支援が充実しました。

また、地域の魅力を向上させ、コミュニティの維持を図るため、次世代 を担う方が中心となった地域づくりのために必要な事業が実施されるよ う、商工会議所や地域の商店街等に対して、まちづくり推進の後押しを行 い、地域活性化に寄与します。

【担当から】

◆中小企業融資制度

町が金融機関に対して資金を預託することにより、中小企業の方々が町 内の金融機関から低利で融資を受けられる制度です。融資に際しては、信 用保証協会の保証付き融資となっていますが、信用保証料は、町で全額ま たは一部を負担しています。

経営に必要な設備及び運転資金に対し、次のようなとき融資を受けるこ とができます。

- ① 店舗の新増改築、内装及び店舗に付随する設備等を設置するとき
- ② 機械設備の新設や増設をするとき
- ③ 仕入れ資金や決済資金などの運転資金が必要なとき
- ④ 売上が減少したとき又は経営に支障が生じたとき

◆チャレンジ起業支援事業補助金

既存の空き店舗等を活用して、初めて商業活動を行う場合の、店舗改修 に対する補助制度です。昨年度から補助上限額を45万円から100万円 に増額し、より手厚い制度となっています。

詳細については、商工係までお問い合わせください。

[主な経費]

• 商工会議所事業補助金 800万円

- · 事業協同組合下諏訪商連補助金 45万円
- ·制度融資信用保証料補給金 2,00万円
- 地域活性化事業補助金
- 中小企業融資利子補給金
- 500万円 商店街環境整備事業補助金 50万円
- ・チャレンジ起業支援事業補助金200万円
- 中小企業融資預託金
- ・その他の経費 108万円

[財源の内訳]

•融資預託金元金収入

・町の負担 3,753万円

令和5年度予算

5億8,753万円

担当:産業振興課 商工係

3 勤労者への支援

労務対策事業

206万円

諏訪地域の関係団体が協力し、諏訪地域合同 就職説明会など、就職希望者と企業が出会う機 会づくりを行っています。 また、労務対策協議会と連携し、雇用拡大や

企業を担う人材確保を図るため、大学訪問セミ ナー等を開催するとともに、事業所への補助を 通じて、勤労者の健康や待遇を守ります。



今年度から新たに「奨学金返還支援補助事業」を開始します。これは、 従業員の奨学金返済に対する手当の支給や、従業員の奨学金を事業所が代 理弁済するといった、奨学金の返還支援制度を就業規則等に定めている事 業所に対する、新たな補助制度です。

事業所が実施している補助制度に対し、補助対象従業員1人につき1会 計年度上限10万円、補助対象期間は3会計年度です。

【担当から】

「奨学金返還支援補助事業」は、事業所における雇用促進と人材確保の ための補助金で、従業員の奨学金返還義務に対する負担軽減が期待できる 制度です。奨学金返還支援制度がない事業所は、是非本補助制度を活用し て就業規則・賃金規則等を整えていただき、就労環境の改善にお役立てく ださい。

また、中高年の方や、心身に障がいをお持ちの方をを常時労働者として 雇用した町内の事業主の方には、奨励金が交付される場合があります。詳 細については、商工係までお問い合わせください。

[主な経費]

・労務改善事業等への負担金 102万円

• 労務対策協議会補助金 9万円

中高年齢者等雇用促進奨励金 17万円

•中小企業退職金共済掛金補助金 28万円

• (新) 奨学金返還支援補助金 50万円

[財源の内訳]

・町の負担 206万円

令和5年度予算

勤労者福祉対策事業

3,142万円

勤労者に対して、長野県労働金庫(ろうきん)を介し、町内への住宅取 得等のための融資を受けた資金への利子補給や協調融資制度を 行っています。

また、諏訪湖勤労者福祉サービスセンター(ウェルワーク 諏訪湖)への補助等により、福祉の向上を図るとともに、企 業の振興と地域社会の発展に寄与します。



【担当から】

今年度に50周年を迎える「ウェルワーク諏訪湖」は、下諏訪町及び岡 谷市の中小企業の従業員・事業主の方を対象に、幅広い福利厚生事業を行 っています。安い会費で大きな特典が受けられますので、是非ご加入くだ さい。

担当:産業振興課 商工係

[主な経費]

- 住宅新築等資金への利子補給 70万円
- ・諏訪湖勤労者福祉サービスセンター補助金 272万円
- 長野県労働金庫預託金

2.800万円

[財源の内訳]

- 預託金元金収入
- 2,800万円
- ・町の負担

3 4 2 万円

令和5年度予算

3,842万円

勤労青少年ホーム活動の振興

102万円

働く青少年を中心とする主体的な「学び」と「交流」の活動拠点として、 デジタル情報通信技術に対応した講座の開講や、知識や技能をお持ちの個 人又は団体と連携した「自主講座」の企画・実施など、多様なニーズに応 える中で、技術や能力の向上に資する学習機会を提供していきます。

【担当から】

勤労青少年ホームは、1970年の設立以来、勤労青 年の文化教養を高める場、受講者同士がつながる場と して各種講座を開設してきました。また、「講師をし たい!」と考えている個人・団体への自主講座の実施 を促し、住民の方の学びの場の提供を目指します。



担当:教育こども課 生涯学習係

[主な経費]

• 講座、教室講師謝礼 8 6 万円

その他の経費

・町の負担

[財源の内訳]

令和5年度予算

102万円

16万円

102万円

活気と賑わいの創出

観光振興の取組み

観光振興事業

8,411万円

町が持つ豊かな自然、歴史、文化等の多様な宝を最大限に活かし、観光 振興局では、地域おこし協力隊が中心となり、着地型旅行商品「観光体験 プログラム」の開発、旅行企画の実施を行うとともに、住民や地域事業者 との連携・協力をさらに促進します。

また、「しもすわ今昔館」及び、 「おんばしら館よいさ」の運営管理 を行うとともに、持続可能な観光地 域づくりの推進や観光を担う人材育 成を通して「観光によるまちづくり」 に取り組みます。



[主な経費]

・地域おこし協力隊委嘱事業

1, 645万円

担当:産業振興課 観光係

• 観光協会補助事業

1,200万円

• 観光振興推進事業

2,844万円

・旅行商品開発事業

1,001万円

・情報発信誘客事業

360万円

・諏訪地方観光連盟事業 · 温泉地誘客宣伝補助事業

116万円 200万円

• 観光振興助成事業

300万円 200万円

• 観光宿泊施設助成事業 ・地域おこし協力隊活動費補助事業

100万円

・その他の経費

4 4 5 万円

[財源の内訳]

・町の負担 7,988万円 ・国の負担

• 基金繰入金等

150万円 270万円

その他の収入

3万円

令和5年度予算

8,071万円

【担当から】

下諏訪町の観光施策の指針となる下諏訪町観光振興計画が改訂され、 「住んでよし、訪れてよしの観光都市しもすわへ」をテーマに上記の「観 光体験プログラム」はもちろん、住民の方や地域事業者の方等とともに世 界的な傾向である、サステナブルツーリズム (持続可能な観光) を推進し、 現在の社会情勢やニーズを取り入れた各種事業を展開してまいります。

持続可能な観光地域づくりは、住民の皆様のご協力もいただきながら、 これまでに取り組んできたことや改善することについて、方針を定め、地 域の皆様と方向性を共有することにより「観光都市しもすわ」の実現を目 指します。

観光施設の管理

1,422万円

担当:産業振興課 観光係

訪れた観光客の皆様が安心・安全で、気持ちよく利用できるよう観光地の公衆トイレ(春宮、秋宮、四ツ角駐車場、下諏訪駅、八島高原駐車場、門前ひろば、樋橋など)の適切な維持管理を行うとともに、八島高原駐車場の渋滞緩和対策を行います。

また、危険性の有無や劣化状況等に合わせて計画的な修繕等を実施します。

【担当から】

観光地の観光施設の充実を図るため、来訪される観光客に町の魅力を感じることができ、少しでも長く滞在していただけるよう「おもてなし」の気持ちを念頭に清潔感のある公衆トイレ等の観光施設の維持管理を行います。

コロナ禍による制限も緩和され、観光客も徐々に回復してきていることから、見た目や景観等のハード面からも観光客の皆さまに喜んでいただける観光地を目指します。

[主な経費]

・光熱水費等
 ・施設管理手数料
 ・施設管理委託料
 ・八島高原駐車場管理委託事業
 ・敷地借上料等
 ・(新)木落し坂広場擁壁補強事業

[財源の内訳]

・町の負担・基金繰入等・その他の収入1,330万円76万円16万円

令和5年度予算 1,378万円

しもすわ今昔館指定管理事業

1.074万円

担当:産業振興課 観光係

しもすわ今昔館おいでやは、「時計工房儀象堂」と「星ヶ塔ミュージアム矢の根や」を一体として、下諏訪町の旧石器・縄文時代から近代までの歴史文化を伝える、町の観光拠点です。

時計づくり体験を楽しめる施設として、多くの方に立ち寄っていただけるよう、特別展開催や観光施設の充実を図ります。

【担当から】

時計工房儀象堂では、機械式腕時計の組み立て体験として、専門の技師の指導で、ムーブメント部品を一から組み立てることができます。また、誰でも気軽にご利用いただける休憩スペースや足湯のほか、観光パンフレット等の設置による観光情報の発信に努めています。



[主な経費]

・光熱水費等・施設管理手数料・施設管理委託事業・その他の経費660万円6万円

[財源の内訳]

町の負担 1,074万円

令和5年度予算 1,173万円

八島ビジターセンターあざみ館指定管理事業 84万円

八島ビジターセンターあざみ館は、八島湿原に隣接し、湿原散策の際の 拠点となる観光施設です。

館内では、大変貴重な八島湿原を学べるよう、湿原の生い立ちや動植物についての展示を行い、観光と自然保護との共存を目指し、分かりやすい解説、対応を心がけています。

【担当から】

八島湿原の散策の拠点となる当ビジターセンターでは、八島湿原はもちろん、近隣やまちなかの 観光情報の発信やオリジナルグッズ等の販売もしています。



J.... -

担当:産業振興課 観光係

[主な経費]

・光熱水費等50万円・施設管理委託事業15万円・その他の経費19万円

[財源の内訳]

・町の負担 84万円

令和5年度予算 96万円

おんばしら館指定管理事業

352万円

おんばしら館よいさは、観光客の皆様に、御柱祭を中心とする歴史や文化に触れる空間を提供し、町が誇るお祭り文化を発信しています。観光施設の魅力向上と春宮エリアの情報発信に努めています。

【担当から】

御柱祭の映像や祭りで実際に使用していた道具 や衣装等の展示を通して、御柱祭の魅力を発信し ています。木落体験装置では、木落しを疑似体験 することができ、御柱祭を肌で感じていただけま す。



[主な経費]

・光熱水費等171万円・施設管理委託事業174万円・その他の経費7万円

担当:産業振興課 観光係

[財源の内訳]

・町の負担・その他の収入346万円6万円

令和 5 年度予算 4 2 3 万円

オリンピック交流継承事業

100万円

担当:教育こども課 スポーツ振興係

100万円

東京2020オリンピックボート競技の事前 合宿を契機としたイタリア、アルゼンチンと継 続した交流を今後に継承するため、持続可能な 交流事業を模索してまいります。



【担当から】

昨年度はアテンド事業者の協力により、イタリアボート連盟やボート場 のある自治体との交流について研究・検討を進めてまいりました。

事前合宿を契機としたアルゼンチン・イタリアとの交流を今後に継承で きるよう、アテンド事業者及び関係団体等と協力してまいります。

[主	t	ì	経	耆	[}

• 交流支援委託料

[財源の内訳]

・町の負担 100万円

令和5年度予算 150万円

2 街なみ環境の整備

グランドデザイン策定事業

669万円

「住みたい町、元気な声がひびくまち」の実現に向けて、10年、20年 後の下諏訪町の将来目指すべき姿を誰もが認識し、共有できるようグラン ドデザインを策定します。策定にあたっては、地域住民、事業者、学生や • 計画等策定委託料 専門家など幅広い立場の方から意見をお聞きし、議論検討しながら進めて

【担当から】

いきます。

昨年度、「下ノ諏訪宿地区(秋宮周辺)」のデザイ ンが完成しました。

今年度は、昨年度に続き「諏訪湖畔地区」の策定 を進めると共に、新たに「社地区」のデザイン策定 に着手していきます。



担当:建設水道課 都市整備係

[主な経費]

• 事業協力者等謝礼 4 4 万円

「財源の内訳]

地域開発整備基金繰入金 669万円

令和5年度予算

458万円

625万円

街なみ環境整備事業

382万円

中山道と甲州道中が出会う諏訪大社下社秋宮周辺、三角八丁エリア及び 甲州道中沿線の富部高木地区において、良好な景観を有する住環境の保全 を目指して、民公協働のまちづくり及び歴史文化を活かした公共施設整備 を行います。

【事業の概要】

この事業は、道路のグレードアップ(美装化) や小公園の整備のほか、定められた区域内におい て、地域の皆さんの主体的なまちづくり活動がな される場合に限って個人住宅の修景工事への補助 などができる事業です。



大社通り歩道足下灯

[主な経費]

大社通り歩道足下灯等設置工事費

19万円 ・まちづくり協議会活動助成金 50万円

担当:建設水道課 都市整備係

• 修景施設整備助成補助金 300万円

・その他の経費 13万円

[財源の内訳]

・国の負担 150万円

・町の負担 2 1 3 万円

地域開発整備基金繰入金

19万円

【担当から】

これまでに良好な街なみ形成のために活動を行っていただいている4 協議会への助成、及びその主体的なまちづくり活動をなされている個人住 宅の修景工事に補助を行ってきました。また、公共施設整備においては、 道路の美装化、小公園の整備、高札場復元等を行ってきました。

今年度も引き続き、協議会への活動助成、個人住宅の修景工事への補助 を行い、公共施設整備としては、大社通り歩道の足下灯等の設置を進めて いきます。

令和5年度予算

	区 分	事業名	事 業 費	担 当 課	ページ
**	害への備え	学	中 木 兵	2 3 床	
1	防災対策の充実	安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助事業	600万円	産業振興課	53
'	と強化	防災・減災対策の推進と意識の高揚	3,517万円		53
	ا کر ک	個別避難計画作成事業	22万円		54
		住宅・建築物安全ストック形成事業	1,911万円	建設水道課	54
		水防事業	6万円		54
2	 治山・治水対策	小仰事未	בוניט		54
~	の推進	治水対策事業の推進	3万円	建設水道課	55
安	心安全への取組み				
1	防犯対策の強化		4.0.0 T.T.	West-5m	
	と徹底	防犯を進める団体への支援	138万円	消防課	55
2	交通安全への	交通災害共済事業	1,400万円	住民環境課	55
	取組み	交通安全対策	780万円	建設水道課	56
3	消防力の強化	消防防災施設の維持管理・整備	1,398万円	—————————————————————————————————————	56
		消防団にかかる費用	4,844万円	消防課	56
4	情報の発信と	デジタル化の推進	902万円	総務課	56
	共有	電子自治体の推進	9,974万円	総務課	57
		統計	355万円	総務課	58
		コンビニ証明書交付事業	534万円	住民環境課	58
		個人番号関連事業	1,027万円	住民環境課	59
牛	活基盤の整備充実		1,0217313		00
1	上下水道と温泉	水道事業	5億 320万円	建設水道課	59
	の利用	下水道事業	8億4,760万円	建設水道課	60
		温泉事業	2億7,500万円	建設水道課	60
2	道路や歩道の	町道の維持管理	4億6,247万円	建設水道課	61
	整備改良	国道20号バイパスの建設促進	111万円	建設水道課	61
		都市計画道路赤砂東山田線の整備	8,989万円	建設水道課	62
		駐車場事業特別会計	720万円	総務課	62
3	公園の充実と				
	利用促進	公園の管理・整備事業	4,153万円	建設水道課	62
4	空き家対策への	 (新)空家等対策事業	432万円	建設水道課	63
-state	取組み		702/313	是成为是派	
	らしやすさの向上			<u> </u>	0.0
1	交通体系の整備 と効果的運用	地域公共交通計画の策定	380万円	住民環境課	63
_	- 生活環境の保全	循環バスの運行	4,398万円	住民環境課	63
2	生沽垣項の保全 とごみの減量	環境衛生事業	417万円	住民環境課	64
	こ こ	環境の保全	48万円	住民環境課	64
		環境関係基礎調査	173万円	住民環境課	64
		狂犬病予防対策事業	24万円	住民環境課	64
		生ごみリサイクル事業	1,177万円	住民環境課	65
		清掃センターの管理	1,745万円	住民環境課	65
		ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」	30万円	住民環境課	65
		(新)プラスチック分別収集モデル事業	81万円	住民環境課	65
		資源物等の処理	1億 306万円	住民環境課	66
3	消費生活を守り	消費者団体の育成と消費生活の知識普及	56万円	住民環境課	66
	支える取組み	なんでも相談・法律相談・登記相談	53万円	住民環境課	67
		移動販売事業	514万円	住民環境課	67

災害への備え

防災対策の充実と強化

安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助事業 600万円

町内の請負業者による10万円以上の工事に対し、下記のとおり補助金 を交付しますので、是非ご活用ください。

1. 安心安全住宅改修工事

補助率 対象工事費の1/2 上限額:20万円

対象工事 ①:居室減災化

②:ブロック塀等除去 ③:屋外広告物除去

2. 省エネ化リフォームに係る改修工事

補助率 対象工事費の1/10 上限額:20万円

対象工事 ①:浴室、台所、洗面所、トイレのリフォーム

②:床・外壁の断熱改修 ③:天井・屋根の断熱改修 ④:窓、ドアの断熱改修

※いずれも、既存の設備より省エネ性能が向上することが要件で、空き 家情報バンクの登録物件に対しては上限額が30万円となります。

【担当から】

お住まいの省エネ化による生活環境の向上を応援する補助制度です。水 回りや各所の断熱改修の際は是非ご活用ください。

※施工前の申請が必要ですので、まずはお気軽に商工係までお問合せくだ さい。

「主な経費]

・安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補 助金 600万円

担当:産業振興課 商工係

[財源の内訳]

・町の負担 600万円

令和5年度予算

1,000万円

防災・減災対策の推進と意識の高揚 3,517万円

地域防災力の向上を図るため、各区への災害時用食糧の分散備蓄をはじ め、自主防災会での防災訓練、防災用資機材等の購入、防災ネットワーク しもすわの各種訓練等の活動に対する補助を継続します。

また、防災・気象情報を、迅速に町民の皆さまに伝えるシステムの管理 やスマートフォン用アプリ「しもすわインフォ」を運用します。

【担当から】

いつ発生するかわからない災害に備え「総合ハザードマップ」で、避難 所や、身の回りの浸水想定区域、土砂災害警戒区域など危険箇所を確認し ましょう。ハザードマップは、町ホームページに掲載しているほか、総務 課危機管理室で説明・配布します。また、防災用品や備蓄食糧等を展示し ておりますので、ご自由にご覧いただき、備えの参考としてください。ご 興味のある方は、お気軽に役場2階危機管理室へお越しください。

しもすわインフォで積極的に情報を入手しましょう!!

しもすわインフォは、下諏訪町の防災情報や生活に役立つ行政情報を、 タイムリーに入手することができるスマートフォン用アプリです。次の 「次元コードからインストールできます。アプリの名称は「ライフビジョ」 ン(Lifevision)です。

- ①防災行政無線で放送された情報 を、放送後すぐに音声と文字で確認 できます。
- ②各種注意報や警報等の気象・地震情 報も発表後すぐに確認できます。
- ③ハザードマップ、クローズアップ しもすわ、配布文書等のコンテンツ も閲覧できます。









Android 用

担当:総務課 情報防災係

[主な経費]

• 防災用消耗品 100万円

災害対策費用保険料 8 4 万円

・防災情報アプリ保守委託料 300万円

• (新) 防災行政無線機器更新委託料

785万円

• (新) 防災行政無線気象観測機器更新委託料

6 1 1 万円

• 防災行政無線保守委託料 5 4 8 万円 ・雨量情報システム使用料 119万円

・発令判断支援システム使用料 106万円

・気象情報支援サービス使用料 110万円

• 超音波加湿器借上料 103万円

• 備蓄食糧購入費 99万円

• 自主防災会補助金 111万円

・防災ネットワークしもすわ補助金

168万円

• 災害用備蓄医薬材料費 14万円

・その他の経費 259万円

[財源の内訳]

3, 470万円 ・町の負担

その他の収入 47万円

令和5年度予算 2, 303万円

個別避難計画作成事業

22万円

担当:保健福祉課 福祉係

22万円

災害に備え、要介護者や障がい者のみなさんから 申請・登録いただいた避難行動要支援者台帳につい て、個別避難計画及び要支援者名簿を最新のものに 更新し、隣近所や自主防災会、民生委員、防災士、 福祉専門員など身近な支援者との連携強化と情報 共有を図ります。



• 委員謝礼等

・町の負担 22万円

【担当から】

もしもの災害に備え、支援が必要な方の情報をあらかじめ登録するとと もに、対象者一人ひとりの避難計画を作成し実際に訓練を実施するもので す。また、その情報を自主防災会や町、消防、警察等防災関係者で情報を 共有しておき、災害発生時の避難支援に活用するという互助・共助の取組 みです。

令和5年度予算 75万円

住宅・建築物安全ストック形成事業 9 1 1 万円

町内の既存建築物の耐震性能を確保するため、「無料の耐震診断」と「耐 震補強工事・除却工事に対する補助」を行い、地震に対する木造住宅の安

全性向上と災害に強いまちづくりを目指 します。

耐震補強工事は、補強設計等費及び耐 震補強工事費(8割を限度)を合算した 額(限度額100万円)を補助します。

除却工事は、除却工事に要する経費(限 度額83.8万円)を補助します。

所有者の2親等以内の親族が行う耐震 補強工事・除却工事も補助対象となりま す。



熊本地震被害状況

【担当から】

- ★耐震診断・・・無料で受けることができます。
 - ●対象となる住宅は次の全てに該当する住宅です。
 - 昭和56年5月31日以前に工事着手された木造住宅
 - ・在来工法で2階以下の住宅(2×4工法や非木造住宅は対象外)
 - ・一戸建ての個人所有の住宅または2分の1以上が住宅として使用 されている併用住宅(長屋、共同住宅及び賃貸住宅は対象外)
- ★耐震補強工事・除却工事への補助金
 - ●対象となる住宅は次の全てに該当する住宅です。
 - ・下諏訪町が実施する耐震診断の結果、総合評点が1. 〇未満の住
 - ・耐震補強工事の結果、総合評点がO. 7以上かつ工事前の評点を 上回る工事、または当該住宅の除却工事
- ★事前申請が必要となります。お気軽にご相談ください。

担当:建設水道課 都市整備係

[主な経費]

• 耐震診断業務委託料 (耐震診断20戸) 130万円 耐震補強工事費補助金 (耐震補強7戸) 700万円

· 除却工事補助金

(除却工事3戸) 252万円 · 災害危険住宅対策事業補助金 829万円

[財源の内訳]

・国の負担 955万円 ・県の負担 478万円 ・町の負担 478万円

令和5年度予算 1.959万円

水防事業

毎年全国各地で大雨や台風などによる風水害が数多く発生しています。 豪雨に伴う河川水位等の情報を的確に把握し、関係機関と情報共有を図 り、迅速な対応に努めます。

水防計画の見直しや、資機材、危険箇所の点検整備を行うとともに関係 機関と連携した訓練を継続的に行います。

【担当から】

災害に備え、迅速に対応できるよう関係機関と 連携し、情報収集、伝達、共有等を図り、警戒体 制の強化に努め、安全でくらしやすいまちづくり を推進します。



担当:建設水道課 建設管理係

[主な経費]

• 水防協議会委員報酬 3万円 • 水防用消耗品 3万円

[財源の内訳]

・町の負担 6万円

令和5年度予算 6万円 THE PARTY OF THE P

(一)砥川 施工予定箇所

2 治山・治水対策の推進

治水対策事業の推進

災害に強いまちづくりを目指し、長野 県と連携した河川整備事業や火山砂防事 業等が進められています。

このうち、一級河川「砥川」に関して は、近年の集中豪雨により一部が破損し ている浮島の護岸整備等を行います。

一級河川「十四瀬川」に関しては、J R渡河部分の橋梁の架替えに向けた計画 を進めます。

また、同じく長野県と連携し、火山砂防事業として「大沢川」、「長久保 沢」及び「高木二沢」における土石流の抑止・渓流浸食の防止を図るため の砂防堰堤の整備を進めます。

【担当から】

令和6年度に長野県により実施する治水対策事業は以下のとおりです。 工事等に際しては、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

[砥川河川改修事業]

砥川浮島周辺の測量を行い、護岸及び河床安定化工事に着手します。

[十四瀬川河川改修事業]

JR橋の架替えに向けた工事工法の検討を行います。

[火山砂防事業]

大沢川では堰堤本体工事に向けて付け替え道路を整備し、長久保沢・ 高木二沢では工事着手に向けて国及び関係者との協議を進めます。

3万円 担当:建設水道課 関連調整係

[主な経費]

· 職員出張旅費 1万円 • 事務用消耗品 2万円

[財源の内訳]

・町の負担 3万円

令和5年度予算 3万円

安心安全への取組み

防犯対策の強化と徹底

防犯を進める団体への支援 138万円

防犯関係団体と協働して犯罪防止の啓発活動を行います。各区に選出し ていただいた防犯指導員による防犯パトロールや防犯診断、下諏訪駅での 街頭広報など、犯罪のない明るいまちづくりに努めます。

また地域でのLED防犯灯新設を補助し犯罪抑止を推進します。

【担当から】

町では地域でのLED防犯灯の新設に対し1灯2万円を上限に補助事業 を行っています。

計画がある場合は消防課にご相談ください。

[主な経費]

5 7 万円 諏訪防犯協会連合会負担金 • 下諏訪町防犯協会活動費 49万円

担当:消防課 庶務係

• 防犯灯設置費補助金 32万円

[財源の内訳]

・町の負担 138万円

令和5年度予算 139万円

交诵安全への取組み

交通災害共済事業

1,400万円

交通災害共済事業は、加入者の会費をもとに、交通事故により被害を受 けた方に見舞金を支払う相互扶助の制度です。

「もしも」の時に備え、是非ご加入ください。 町民の5割以上が加入しており、令和4年度の 見舞金支給総額は、105万円となっています。



【担当から】

- 下諏訪町民、町内事業所へ勤務されている方ならびにそのご家族が対象 です。就学のため町外に居住している家族の方も加入できます。
- ・会費は10400円で、20まで加入可能。3月末まで有効です。
- 年度途中でも、生活相談係窓口で随時加入できます。
- ・令和5年度から見舞金を増額し、オンライン申込みも始まりました。

[主な経費]

1,00万円 • 共済見舞金

担当:住民環境課 生活相談係

· 交通災害共済事務運営費

397万円

•基金積立金

3万円

[財源の内訳]

・加入者の負担(会費) 578万円

繰越金 520万円

・その他の収入(基金利子など)302万円 <交通災害共済事業特別会計>

令和5年度予算

1.400万円

交通安全対策

780万円

担当:建設水道課 建設管理係

交通事故のない「安全で快適な交通社会」の実現に向けて、道路標識・ 道路標示・カーブミラーなどの交通安全施設の整備を計画的に進めます。

自転車乗用時のヘルメット着用が努力義務となったことから、ヘルメット購入に対する補助を行います。

また、警察署、諏訪交通安全協会など関係機関、団体と連携し、啓発活動を行い、交通安全意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図ります。

【担当から】

交通事故件数は減少傾向にありますが、危険な運転による悲惨な交通事故が依然として発生しています。

交通安全「私から」の意識と「信濃路は、みんなの笑顔、つなぐ道」をスローガンに、交通安全運動

などの啓発活動を実施し、交通安全を広く呼びかけていきます。



1. 398万円

[主な経費]

- ・道路照明灯などの施設管理費 168万円
- · 諏訪交通安全協会下諏訪支部活動費補助金 126万円
- ・(新) 自転車用ヘルメット購入費補助金

108万円

• 交通安全施設整備工事費 320万円

・その他経費 58万円

[財源の内訳]

•交通安全対策特別交付金 320万円

・県の負担 39万円

・町の負担 421万円

令和5年度予算 740万円

3 消防力の強化

消防防災施設の維持管理・整備

防火水槽や消火栓などの消防水利や、災害の際に消防団の出動拠点となる消防屯所の維持管理や整備を行います。

【担当から】

災害時の消防水利の確保のため、日頃から水利の点検・整備を行っています。

[主な経費]

•(新)地上式消火栓設置等工事費

772万円 ・施設修繕料 398万円

担当:消防課 庶務係

担当:消防課 庶務係

10万円

· 屯所維持管理費等 103万円

・その他の経費 125万円

「財源の内訳]

・町の負担・光熱水費負担1,393万円5万円

令和 5 年度予算 6 2 0 万円

消防団にかかる費用

4,844万円

下諏訪町消防団は7つの分団と音楽隊、ラッパ隊、女性隊の3隊で構成されています。

「自らの地域は自らが守る。」という理念のもと、災害出動をはじめ、訓練や広報活動など、地域の安心安全のため活動しています。

【担当から】

消防団では、消防団員を募集しています。

-緒に下諏訪町を守りましょう!



[主な経費]

・出動費、退職報償金等 2,086万円

・消防団車両等購入費 1,674万円

・消防団活動費等 1,021万円

· 消防団応援事業 5 3 万円

• 準中型免許取得補助

[財源の内訳]

・町の負担 4,642万円

・共済基金等 202万円

令和5年度予算 6,121万円

4 情報の発信と共有

デジタル化の推進

902万円

電子申請サービスによる行政手続のオンライン化や 役場の窓口における各種手数料等のキャッシュレス 決済への対応など、デジタル技術を活用して、住民 サービスの向上と行政事務の効率化に取り組みます。



【担当から】

電子申請サービスは町ホームページの「手続き 届出」からご利用いただけます。

これまで役場の窓口で受け付けていた申請や届出の一部が、24時間365日いつでもどこでも簡単に行うことができますので、ぜひご利用ください。

「主な経費」

キャッシュレス決済事業費 103万円

担当:総務課 デジタル推進室

・各種団体等連絡用アプリ使用料 45万円

・RPAソフトウェア等使用料 294万円

・行政手続オンライン化事業費 47万円

その他の経費 413万円

[財源の内訳]

・町の負担

902万円

令和5年度予算 1,313万円

くらし

電子自治体の推進

9,974万円

してもするインフォ

12月7日日

各種情報システムの適切な管理により、行政事務の一層の効率化を推進 し、住民の皆さまの利便性の向上を図るとともに近年増加する標的型メー

ル等多種多様なサイバー攻撃から守るため、情報セキュ リティ対策を強化します。

町のホームページについては、引き続き見やすく使い やすいページとなるよう努めるとともに、あわせてスマ ートフォン用アプリ『しもすわインフォ』、メール配信サ ービス及び地図情報システム『しもすわi-Map(しもすわ あいまっぷ)』を活用し、積極的な情報発信と、災害等緊 急時においても、迅速に情報をお届けします。

また、『下諏訪町通報システム』を通じて提供された情 報から現場の状況を正確に把握し、迅速かつ的確な対応 へとつなげていきます。

情報公開・個人情報保護については、適格な制度運用を行います。

【担当から】

町のホームページには、町の各種制度や手続き、イベント等に関する情 報、各種申請書のダウンロードやオンラインで手続きできるサービスを掲 載しておりますので、ぜひご利用ください。

また、町政全般について、ご意見やご要望がある場合は、お問い合わせ フォームからお寄せください。

<u>しもすわインフォで情報を入手しましょう!!</u>

下諏訪町の防災情報や生活に役立つ行政情報 を、タイムリーに入手することができるスマー トフォン用アプリ『しもすわインフォ』は、右 記の二次元コードからインストールできますの で、ぜひご利用ください。





iPhone 用

調整體 Android 用

しもすわi-Mapで地図情報を確認できます

これまで町役場にお越しいただき、紙面 で確認する必要のあった地図をインター ネットで見ることができるシステムです。 右記の二次元コードからご利用いただく か、インターネットの検索サイトで「しも すわあいまっぷ」と検索して利用できます ので、ぜひご利用ください。

また、オリジナル地図の作成機能 『Mappin' Drop(マッピンドロップ)』も 付いています。地図を見るだけでなく、皆 さんの手で地図の上に文字や画像を自由 に張り付けて、あなただけの地図を作って みませんか。







しもすわ i-Map Mappin' Drop

下諏訪町通報システムを活用してみませんか

これまで町役場に電話等で通報いただ いていた内容をインターネットから通報で きるシステムです。

住民の皆さんが気づかれた「道路に穴が 空いている」「側溝蓋が損傷している」等の 道路の異常をスマートフォン等から簡単に 通報できます。右記の二次元コードからご 利用いただくか、インターネットの検索サ イトで「下諏訪町通報システム」と検索し て利用できますので、ぜひご利用ください。





下諏訪町通報システム

「主な経費]

- ・住民行政システム端末機等使用料
 - 2. 536万円

担当:総務課 情報防災係

- ・庁内情報システム使用料 1,779万円
- ・地方公共団体情報システム機構負担金
- ・長野県セキュリティクラウド負担金

379万円

・その他の経費

4, 582万円

[財源の内訳]

- ・国の負担 428万円
- ・町の負担 9,453万円
- ·公共施設整備基金繰入金 55万円
- その他の収入 38万円

令和5年度予算

9,855万円

統計 355万円

統計は、一定条件で定められた集団について調べた結果を集計・加工して得られた数値で、これらの数値は、行政機関等で各種施策や活動の基礎資料として利活用されています。

今年度は、5年に1度の基幹統計調査「農林業センサス」を実施する他、「学校基本調査」などを実施します。

今年で46回目を数える、町統計グラフコンクールは、毎年、多くの優秀作品が応募されているとともに、長野県内でトップクラスの応募数を誇っています。

【担当から】

〈統計調査にご協力をお願いします〉

統計調査は、調査の対象となった世帯、あるいは事業所等を調査員が、訪問して調査を実施します。円滑な実施と調査の正確性を確保するためには、調査の対象となった皆さま、お一人おひとりの協力が不可欠です。調査の目的や趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いします。

〈統計グラフコンクールへ応募してみませんか〉 毎年、多くの作品を応募いただいております。 "統計の町 下諏訪"と称され、県のコンクール においても多くの賞を獲得しております。

今年度も、皆さまからの「力作」をお待ちして います。



[主な経費]

【基幹統計調査】

(新) 農林業センサスその他の統計調査69万円8万円

担当:総務課 情報防災係

【統計グラフコンクール、その他経費】

・会計年度任用職員報酬等 248万円・統計グラフコンクール事業費 17万円・統計要覧印刷製本費 3万円

[財源の内訳]

・県の負担・町の負担87万円268万円

令和 5 年度予算

391万円

コンビニ証明書交付事業

書交付事業 534万円

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置されたマルチコピー機で、手軽に証明書を取得できます。

休日や時間外でも、住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍謄本などの各種証明書を、コンビニエンスストア等で取得することができるため、急に書類が必要になった時や役場に行く時間が無いという時などにも、ご利用いただけます。

コンビニ交付にはマイナンバーカード又はスマホ用電子証明書の搭載のお申込みをしたスマートフォンが必要です。

マイナンバーカードの申請等のご相談(写真撮影を含む)は、住民環境課総合窓口係で行っています。

【担当から】

コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要です。

- ▼発行できる証明書
- ≪下諏訪町に住所登録をされている方≫

住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税・扶養証明書

≪本籍が下諏訪町の方≫

戸籍謄本・抄本、戸籍の附票の写し

(住所地が下諏訪町で、本籍地が他市町村の方は、事前登録が必要です。)

▼サービス提供時間(店舗により異なります)

午前6:30~午後11:00

▼証明書交付手数料

住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税・扶養証明書、戸籍の附票の写し=300円/戸籍謄本・抄本=450円

[主な経費]

・コンビニ証明書交付システム保守等委託料 381万円

担当:住民環境課 総合窓口係

- ・コンビニ証明書交付事業委託料 50万円
- ・コンビニ証明書交付システム賃貸借

33万円

・証明書交付センター運営費負担金

6 9 万円

・その他の経費 1万円

[財源の内訳]

・町の負担 408万円

・証明書等交付手数料

126万円



令和5年度予算

個人番号関連事業

1,027万円

担当:住民環境課 総合窓口係

マイナンバーカードの申請や交付、電子証明書の更新やその他マイナンバーカードに関するお問合せを「マイナンバーカード相談窓口」を開設し、受け付けています。

【担当から】

「もっと便利に! マイナンバーカード」 あらゆる場面でマイナンバーカードをご利用いただけます。

- ●マイナポータルによる転出の届出により、転出時の来庁が不要となります。
- ●コンビニで住民票の写しなどの証明書を取得できます。
- ●公的な身分証明書としてご利用いただけます。
- ●利用申請により健康保険証としてご利用いただけます。
- ●e-Taxを利用による確定申告にご利用いただけます。

[主な経費]

・人件費906万円・機器保守委託料等15万円・事務用機器借上料22万円・その他の経費84万円

[財源の内訳]

・国の負担 1,023万円 ・使用料・手数料等 4万円



令和5年度予算

1,331万円

生活基盤の整備充実

1 上下水道と温泉の利用

水道事業 5億320万円

水道は、私たちの毎日の暮らしや、様々な活動を支える大切な役割を果たしています。町では、安全な水を安定して供給できるよう、水源や水道施設の整備・維持管理を計画的に行っており、町の一般会計とは別に、企業会計で収入・支出の管理を行っています。

令和6年度は、水道料金の改定を行います。給水において必要となる費用を水道料金収入で賄えていない厳しい経営状況であるため、平均で17.6%の改定を実施させていただきます。また課題のひとつである漏水を減らすため衛星画像AI解析による漏水探知を行い、有収率の改善を図ります。

水道事業においては、将来の厳しい事業環境が予測される中、永続的に 事業を運営していくためにこれからも必要な財源確保等、運営基盤強化へ の取り組みを進めるとともに自然災害や事故などが発生した場合でも迅 速に水を供給できるよう、施設・管路の耐震化を計画的に進め、災害や事 故に強い水道を実現し、下諏訪町の水を未来へと受け継いで行けるよう努 めて参ります。

【担当から】

- ・改定後の新料金は、本年8月請求分から適用となります。(4月1日以降に新規で使用の場合は6月請求分から適用)
- ・安心・安全な水を安定供給できるよう、限られた予算の中で、計画的に耐震性本管への布設替えを進めています。工事を実施する際には、町民の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。 ※ お願い
- ・水道メーターは町からの貸与ですが給水装置(メーターボックス、メーター及びそれに直結する給水管、バルブ等)はお客様の管理となります。 また水道メーターボックスの上に物を置かないようお願いします。
- ・ご自宅周りの雪かきをされる際には、メーターボックス上に雪を積まないよう、またメーターボックス付近の除雪につきましても、ご協力をお願いします。

担当:建設水道課 水道温泉経理係

[主な経費]

- ・浄水、配水等維持管理費 8,844万円
- 配水施設整備等建設改良費

1億6,375万円

・企業債償還金及び利子 7,906万円

·固定資産減価償却費 1億 836万円

• 人件費 4,389万円

・料金等の徴収経費等 1,970万円

[財源の内訳]

・水道料金 2億4,912万円・配水施設整備事業債 5,000万円

• 浄水施設整備事業債 1,000万円

・留保資金による補てん 1億6,980万円

その他の収入2,428万円

<水道事業会計>



令和5年度予算

5億140万円

下水道事業

8億4,760万円

担当:建設水道課 下水道温泉管理係

下水道機能が安定して発揮できるよう効率的な維持管理を行い、良質な下水道サービスを持続的に提供できるよう事業を実施します。

◆雨水排水対策事業

大久保沢、小久保沢周辺の一体的な浸水対策として、雨水渠新設工事を 行います。

◆ストックマネジメント事業

ストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に施設を管理するための調査、改築を実施します。

◆総合地震対策事業

下水道幹線、緊急輸送路に埋設されている下水道の耐震化を行います。

◆マンホールカードの配布

鉄腕アトムと諏訪大社を描いた新たなデザインマンホールカードを配布し、下水道への理解と関心の向上を図ります。

【担当から】

下水道事業会計は、経営の基本 計画である「下諏訪町上下水道事 業経営戦略」を基に将来に渡り安 定的な事業の継続に努めるととも に、経営内容の明確化や透明性の 向上等を図っていきます。

工事を実施する際には、町民の 皆さんにご迷惑をおかけいたしま すが、ご理解とご協力をお願いし ます。



[主な経費]

・管渠等維持管理費 4,289万円

• 流域下水道維持管理負担金

2億2,445万円

• 建設改良費 1 億 1, 4 3 2 万円

・企業債償還金及び利子 1億1,598万円

·固定資産減価償却費 2億9,708万円

· 人件費 2,315万円

・料金等の徴収経費等 2,973万円

[財源の内訳]

• 下水道使用料 4億3,233万円

· 負担金 280万円

•流域下水道事業債 7,310万円

・留保資金による補てん 1億4,540万円

・町の負担 (一般会計からの繰入金)

1 億円

その他の収入 9,397万円

<下水道事業会計>

令和5年度予算 10億4,000万円

温泉事業

2億7,500万円

担当:建設水道課 下水道温泉管理係 [主な経費]

下諏訪町の温泉は、豊富な湧出量と様々な効能があり、古くから「湯の町」として親しまれてきました。町では、町の財産である恵まれた温泉源を有効活用するために、各戸配湯等の事業を行っています。

今後も、安定供給と温泉加入者の確保に努め、効率的な施設の修繕計画により、健全な事業運営を進めます。

◆温泉施設整備工事

温泉管の改修工事や温泉施設内の設備機器の更新を計画的に行い安定供給に努めます。

◆温泉新規加入者対策

町外の移住交流施設や移住相談会を通じて温泉の魅力を発信し、加入促進を図ります。

【担当から】

計画的な施設の点検、改修工事を行い漏湯等の緊急事故を極力少なくするように努めています。

温泉利用の新規加入を希望される方、また、温泉の使用にあたり、温泉タンクに温泉が貯まらない、温度が低いなどお気づきの点がございましたら、建設水課下水道温泉管理係までご連絡ください。

· 人件費

人件費 2,903万円

・温泉施設整備工事費 5,323万円

温泉事業及び管理経費1億3,685万円

・企業債償還金及び利子 5,589万円

[財源の内訳]

・温泉分湯料 2億7,067万円

・その他の収入 433万円

<温泉事業特別会計>

令和5年度予算 2億7,820万円

道路や歩道の整備改良

町道の維持管理

4億6,247万円

担当:建設水道課 建設管理係

道路は、地域生活を支える重要な役割を担っております。

道路関係では、計画的に行う町道路線の道路維持補修工事や区や住民か らの要望による不良箇所への局所的な補修工事を行うほか、田中線の歩道 整備、大久保山道線等の側溝改修工事を引き続き施工いたします。

新規事業として古川通り線歩道整備、西赤砂3号線道路改良工事、宮街 道線の拡幅工事を進め、安全で快適な道路環境の維持向上を図ります。

橋りょう関係では、点検を行い補修が必要となった橋りょうの設計を行 うほか、高木橋架け替え工事を引き続き施工し健全性の確保を図ります。 水路関係は、鰻沢の浚渫工事を行い冠水対策を図ります。

【担当から】

道路は、通勤・通学・買 い物等日常生活に欠かせな い施設です。

安全で快適な道路環境を 維持するため計画的に工事 を進め、適切な維持管理に 努めます。

工事を行う際は、交通規 制等により大変ご迷惑をお かけいたしますが安全で快 適な道路環境を創出するた め、ご理解とご協力をお願 いいたします。



[主な経費]

• 道路維持補修工事 1億円

道路維持管理(除雪等) 881万円 ·大久保山道線等改良測量設計 3 1 0 万円

•大久保山道線等改良工事 1,500万円

・(新) 西赤砂3号線改良工事

2,000万円

• 田中線歩道改良工事 2.000万円

・(新) 古川通り線歩道改良工事

1, 200万円

・(新) 宮街道線改良工事 1,300万円

・(新) 湖岸通り線等看板設置工事

400万円

・(新) 橋りょう補修設計

3,168万円

・高木橋架け替え工事

2億2, 436万円

• 鰻沢浚渫工事 100万円

・その他経費 952万円

「財源の内訳]

1億4,237万円 ・国の負担 ・地域開発整備基金繰入金 6,089万円

• 町債 2億4,010万円

1,861万円 ・町の負担 ・その他の収入 50万円

令和5年度予算 3億9,634万円

国道20号バイパスの建設促進

111万円

担当:建設水道課 国道バイパス推進室

国が行う国道20号下諏訪岡谷 バイパス第1工区の早期完成と、 諏訪バイパスの全線の早期事業化 に向けて、関係機関との調整を進 めます。

下諏訪岡谷バイパス第1工区に ついては、今後起点側の整備が始 まっていくことから、引き続き国 に協力してまいります。

諏訪バイパスについては、一部 区間が事業化されました。事業の

実施にあたっては、国に対して地域への丁寧な説明を求めていくととも に、全線の早期事業化に向けて事業を推進していきます。

【担当から】

- ●下諏訪岡谷バイパスにつきましては、(仮称)山田トンネルが令和6年 1月29日に無事貫通いたしました。引き続き慎重かつ丁寧な工事をお願 いしてまいります。また、本年度より砥川を横断する本線橋梁を構築する ために必要となる仮桟橋設置工事を実施していきます。施工にあたって は、住民説明会を開催して詳細な説明をお願いしてまいります。
- ●諏訪バイパスにつきましては、令和5年3月28日の国の予算成立によ り、未着手区間である10.3 kmの内、諏訪市上諏訪~下諏訪町東町の 5. 6kmが事業化されました。

今後もオープンハウスなど皆様のご意見を伺う機会を設けるとともに、 町としても地元からの要望を国、県へ伝え地域にとってより良いバイパス となるように事業を進めていきます。

・広報諏訪バイパス印刷製本費 36万円 2 4 万円 • 出張旅費 · 地元対策委員会補助金 14万円 ・その他経費 37万円

[財源の内訳]

・町の負担 111万円

令和5年度予算

都市計画道路赤砂東山田線の整備

8,989万円

担当:建設水道課 関連調整係

国道20号下諏訪岡谷バイパスへのアクセス道 路として長野県が整備する都市計画道路赤砂東山 田線について、関係機関との調整を進めます。

都市計画道路を整備することにより、バイパスの 整備効果を増進するとともに、東山田、社東町地区 の交通環境の改善を進めます。



【担当から】

令和5年度は道路設計及び用地測量に関する説明会を順次開催し、県と ともに事業へのご理解とご協力をお願いしてきました。また、境界立会を 実施して事業範囲の確定を行い、令和6年度から用地買収の手続きに移る 予定となっております。

今後も県と連携し、地域へ丁寧な説明を行いながら早期に工事着手がで きるように事業を進めていきます。

[主な経費]

• 測量設計等委託料 981万円

•負担金 8,000万円 8万円

・その他の経費

「財源の内訳]

・町の負担 8.989万円

令和5年度予算 950万円

駐車場事業特別会計

720万円

四ツ角駐車場につきましては、近隣住民の皆さんの定期駐車場、観光 客・商店への来店者の駐車場、年末年始に諏訪大社へ参拝する方の駐車場 として、また三角八丁、お舟祭り等のイベント広場としてご利用いただい ています。

【担当から】

四ツ角駐車場を「まち歩き観光の拠点」としてご利用いただくとともに、 近隣施設利用者や各種イベントでの使いやすさに配慮しながら、多目的に 活用できる利便性の高い施設を目指します。

[主な経費]

駐車場管理補助委託料等 302万円

その他の経費 4 1 8 万円

[財源の内訳]

駐車場等使用料 6 1 3 万円

・町の負担 107万円

<駐車場事業特別会計>

176万円

担当:総務課 管財係

令和5年度予算 610万円

公園の充実と利用促進

公園の管理・整備事業

4, 153万円

公園施設を安全・快適に利用していただけるように、安全点検・整備な どを行い適切な維持管理に努めます。また、老朽化してきている公園遊具 は、計画的に改修・更新などの整備を行います。

諏訪湖岸の緑地帯の草刈りや街路樹・植樹帯の剪定、消毒及び植栽など の適切な維持管理を行い、環境保全や市街地の良好な景観づくりに努めま

一級河川砥川右岸に整備された砂浜において、利用 者の安全を確保するため浮標の設置を行います。ま た、大相撲荒汐部屋による相撲交流及び夏合宿に向け た大型テントを赤砂崎公園に設置します。

いずみ湖公園については、低利用施設の活用方法な どについての検討に着手します。



いずみ湖公園 マレットゴルフ場

【担当から】

公園施設の安全安心な環境を維持するとともに、利用環境の向上を図 り、多くの方が利用しやすい公園を維持します。

いずみ湖公園は、標高1,250mで市街地から約3kmの山林内に位置し、 周辺をカラマツ、モミジなどの樹木に囲まれた公園で、マレットゴルフ場、 グラウンド、テニスコート、カヌー場、芝生広場や水辺広場があり、四季 を通じて木々の美しさに触れ楽しんでいただけるよう維持管理し、低利用 施設については、より多くの人に利用していただける公園とするため検討 を行っていきます。

赤砂崎公園は、平常時は多くの方が安心して集え憩える公園として、緊 急時や災害時には諏訪地域の広域防災拠点として、良好な緑地環境の維持 管理を行います。

担当:建設水道課 都市整備係

[主な経費]

その他の経費

• 消耗品費 92万円 • 燃料費 50万円 • 光熱水費 331万円 • 修繕料 404万円 火災保険料等 45万円 2, 975万円 公園管理等委託料 ・使用料及び賃借料 3 7 万円 ・原材料費 43万円

[財源の内訳] ・いずみ湖公園使用料 130万円 赤砂崎公園使用料 80万円 地域開発整備基金繰入金 339万円 ふるさとまちづくり基金 68万円 光熱水費負担分等 30万円 ・県の負担 300万円 ・町の負担 3,206万円

令和5年度予算 3,689万円

空き家対策への取組み

(新)空家等対策事業 432万円 担当:建設水道課 都市整備係 倒壊等により周囲へ影響を及ぼす可能性のある老朽化した空家の除却 を促進し、安全なまちづくりの推進と住宅用地の活用・流通を図るため、

町が認定した老朽危険空家を含む敷地内全ての物を解体、撤去及び処分す る工事に対して、その空家の除却に係る経費の8割(限度額80万円)を 補助します。

【担当から】

除却補助金は昭和56年5月31日以前に工事着工された1年以上居 住または使用されていない一戸建ての住宅が対象となります。補助金の申 請を行うためには町が実施する事前調査が必要となりますので、お早めに ご相談ください。

空家の管理は所有者の責任で適切に行うことが義務付けられています。 空家を所有している皆様は建物や敷地内の適正な管理をお願いします。

令和 5 年度予算	
・町の東世	23271
・町の負担	232万円
・国の負担	200万円
[財源の内訳]	
· 名们心欧王豕际却啎助亚 	400万円
 	3 2 万円
•特定空家等事前調査委託料	
[主な経費]	

暮らしやすさの向上

交通体系の整備と効果的運用

地域公共交通計画の策定 380万円 [主な経費]

交通事業者をはじめとする地域の関係者と協議しながら公共交通の改 善や移動手段の確保に取り組める仕組みを拡充するため、地域公共交通計 画を策定し、持続可能な運送サービスの提供により、地域の移動手段の確 保、充実を図ります。

【担当から】

<計画策定>

令和6年度 計画検討

パブリックコメントの実施

計画策定

<計画期間> 令和7年度~11年度(5年間)



担当:住民環境課 生活相談係

·協議会負担金 380万円

[財源の内訳]

・町の負担 380万円

令和5年度予算 340万円

循環バスの運行 4, 398万円 担当:住民環境課 生活相談係

皆さんの生活の足として親しまれている下諏訪町循環バス「あざみ号」 は、「萩倉・星が丘線」「赤砂・東山田線」「高木・高浜線」「武居線」の4 路線計32便で運行しています。

また、スワンバスは、諏訪市、岡谷市と共同で運行しています。あざみ 号との乗り継ぎができるので、町外へのお出かけに便利です。

【担当から】

お得な1日乗車券をご利用いただくと、あざみ号 とスワンバスに、1日何回でも乗り降りできます。 お出かけの際には是非ご利用ください。

また「あざみ号」にはAEDを車載していますので、 緊急時にはバスを呼び止めて使用できます。



[主な経費]

・あざみ号運行経費 3,684万円

・あざみ号車両購入費(分割) 435万円

265万円

・スワンバス運行負担金

• 公共交通検討委員会委員報酬 6万円

·AED借上料 8万円

[財源の内訳]

・町の負担 4,398万円

令和5年度予算 4,744万円

2 生活環境の保全とごみの減量

環境衛生事業

417万円

担当:住民環境課 環境衛生係

不法投棄防止対策として監視員3人体制でパトロールを行っています。 衛生自治会連合会と町で連携し、地区のごみ収集場所管理、側溝土砂上 げ、一斉清掃などを通じ、地域の美化活動を実施するとともに、大型危険 物収集や分別指導による分別の重要性や燃やすごみ減量化を町内に周知 し、循環型社会形成に資する活動を行ってまいります。

【担当から】

不法投棄監視員による、駅東リサイクルステーション の分別指導を徹底して行ってまいります。

ポイ捨てや地区収集場所へのルールを守らないゴミ出 しは大変迷惑な行為です。衛生自治会を中心とした地域 の環境美化・保全活動にご協力をお願いします。



2 6 万円
17万円
372万円
2万円
4 1 7 万円

令和5年度予算 454万円

環境の保全 48万円

不法投棄の未然防止や再発防止を図り、諏訪地域の市町村と連携して環境保全対策を進めてまいります。なお、不法投棄をより厳格に取り締まるため、防犯力メラによる取り締まりを実施します。住みよい環境づくりのためご協力をお願いいたします。

また、クリーン祭等の啓発活動や湖岸清掃を通じて諏訪湖浄化活動に取り組む下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会(湖浄連)などの環境保全団体を支援します。

【担当から】

家の敷地に猫がフンや尿をして困っていませんか?超音波を発生させ、 猫を遠ざける器具を購入する金額の一部を補助します。

詳しくは、住民環境課環境衛生係までお問い合わせください。

[主な経費]

• 環境審議会委員報酬

3万円

・美しい環境づくり諏訪地域推進会議負担金 2万円

担当:住民環境課 環境衛生係

・下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会補助金 20万円

野良猫等被害防止対策機器設置補助金

5万円

・その他の経費

18万円

[財源の内訳]

・町の負担

48万円

42万円

令和 5 年度予算

環境関係基礎調査 173万円

河川、地下水の水質実態を把握するため、5河川・1支流と井戸5箇所の水質調査を実施します。

また、自動車交通による環境影響を把握するため、国道20号・国道142号・県道岡谷下諏訪線の3箇所で騒音・振動測定を実施し、生活環境の監視・維持に努めます。

【担当から】

令和5年度に実施した河川・地下水の水質調査、自動車交通による騒音・振動測定において、環境基準値を超える値は測定されていません。

担当:住民環境課 環境衛生係

[主な経費]

•水質検査委託料

101万円

•騒音等測定解析委託料

7 2 万円

[財源の内訳]

・町の負担

173万円

令和5年度予算

173万円

狂犬病予防対策事業

獣医師会の協力をいただき、飼い犬の登録管理及び狂犬病予防集合注射を実施します。今年度は4月と5月に計3日、町内の延べ17箇所で実施します。また、飼育マナーの向上を図るための啓発活動を随時行っています。



2 4 万円

【担当から】

令和4年6月から犬へのマイクロチップの装着が義務化されています。 マイクロチップの装着及び登録へご協力をお願いいたします。

また、犬のフンや鳴き声に関する苦情が多く寄せられており、ご近所間でトラブルも発生しています。犬のしつけは飼い主の義務です。気持ちよい環境を維持するためにも、犬のフンは必ず持ち帰って始末しましょう。

__________ [主な経費]

・犬の登録管理及び狂犬病予防注射委託料

担当:住民環境課 環境衛生係

2 1 万円

その他の経費

3万円

[財源の内訳]

•狂犬病予防注射済票交付手数料 12万円

・町の負担

12万円

令和5年度予算 24万円

生ごみリサイクル事業

1,177万円

担当:住民環境課 環境衛生係

町内の家庭から出る生ごみを収集して堆肥にし、 参加者に還元しています。窓口での登録制で、参加 は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。 令和5年度実績

参加世帯数 1,570世帯 ・処理量125トン

【担当から】

下諏訪町では、生ごみリサイクルの推進とともに、「食への感謝」「もったいない」の気持を大切にし、町民誰もが「食べ残しをしない」ことを心がけ、ごみの減量や食品ロス削減に取り組む【下諏訪町食べ残しゼロ よいさ運動】を推進しています。【大余分に買わない、作らない いつもの習慣 ささあ、おいしく、食べきろう!】

[主な経費]	
・収集員報酬等	172万円
• 消耗品、燃料費、水道料	102万円
・リサイクル通信印刷代	5 万円
・生ごみ処理委託料	838万円
・生ごみ処理機器設置補助金	5 5 万円
・その他の経費	5 万円
[財源の内訳]	
・指定ごみ袋販売手数料	4 5 0 万円
・町の負担	7 2 7 万円
令和5年度予算	1,059万円

清掃センターの管理

1,745万円

清掃センターは、委託した民間事業者により、施設の維持管理と、「資源物」・「埋立ごみ」の直接搬入の受付・選別・保管を行っています。

町内から持ち込まれた剪定木や草葉は、当施設で薪(10kg100円)やウッドチップ・土壌改良材(いずれも無料)に資源化、再利用されます。必要な方は受付時間内に清掃センターまでお越しください。大量に必要な場合は事前に住民環境課環境衛生係までご相談ください。

【担当から】

ごみを出す際は全戸配布されている「下諏訪町家庭ごみの分け方・出し方」をご確認ください。また、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」が好評です。このページ下段の「ごみ分別促進アプリ」欄の二次元コードからダウンロードできます。



[主な経費]

・管理運営委託料	1,403万円
• 電気料	177万円
• 施設修繕代	48万円
• 電気保安業務委託料	5 8 万円
• 消防用設備保守委託料	2 6 万円
・その他の経費	3 3 万円

担当:住民環境課 環境衛生係

[財源の内訳]

・管理費等負担金	3 3 万円
・町の負担	1,712万円

令和5年度予算 2,402万円

ごみ分別促進アプリ「さんあ~る」

ごみの分別を促進するためにスマホ用ごみ分別アプリ「さんあ〜る」を 導入しています。

①ごみの分別方法検索、②お住いの地区のごみ出しカレンダー、③ごみ出し日の前日または当日のごみ出し通知、の3大機能のほか、便利帳やクイズなどいろいろな機能が満載です。

また、町ホームページの分別帳やごみカレンダーも「さんあ~る」の機能を一部使用し、利便性を高めています。

【担当から】

App Storeは左、Google Playは右の二次元コードからダウンロードできます。

登録料・使用料・個人情報は不要で、初回起動時にお住いの地区を設定するだけです。

是非ご利用ください。





30万円

App Store/ Google Play

担当:住民環境課 環境衛生係

[主な経費]

・ソフトウェア使用料 30万円

[財源の内訳]

・町の負担 30万円

令和5年度予算 30万円

(新)プラスチック分別収集モデル事業 81万円

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が令和4年4月1日から施行され、より多くのプラスチック製品等を資源として回収することが推奨されていることから、分別収集事業の本格実施に向けて、町内においても試験的に容器包装プラスチックと製品プラスチックの分別収集を行います。

【担当から】

気候変動問題や海洋プラスチック問題などを受け、廃プラスチックの排出抑制や資源化が全国的にも課題となっています。プラスチックを資源化することは燃やすごみの減量化にもつながります。

ぜひともプラスチックの資源化に向けて皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

担当:住民環境課 環境衛生係

3 7 万円
3 1万円
13万円

[財源の内訳]

・町の負担 81万円

令和5年度予算 ————

資源物等の処理

1億306万円

担当:住民環境課 環境衛生係

資源物は清掃センターで選別・保管し、委託した民間事業者により再資 源化し、燃やすごみは諏訪湖周クリーンセンターで焼却処理しています。 ごみの適正な処理には各家庭での適切な分別が欠かせません。ごみ分別ア プリ「さんあ~る」では、捨てたい物の名前を入力すると、捨て方が検索 される機能もありますので、ぜひご活用ください。引き続き、皆さんのご 協力をお願いいたします。

【担当から】

資源物を収集するために、駅東リサイクルステーションをはじめ、町内 の様々な場所に収集ボックス等を設置しています。下記の24時間対応の 資源物収集拠点は、資源物を出される皆さんのモラルによって成り立って います。「排出ルールを守らない」、「収集品目以外のごみの持込み」など 悪質な行為は絶対に行わないようにお願いします。

■駅東リサイクルステーション

設置場所	収集品目		
下諏訪駅	古紙、古布、発泡スチロール、色トレイ、白トレイ、		
東側	ペットボトル、ビン類、缶類		

■星が丘古紙古布リサイクルステーション

設置場所	収集品目
星が丘公会所南側	古紙、古布

■図書館横古布収集ボックス

設置場所	収集品目		
町図書館	古布		

[主な経費]

• 資源物収集委託料 3,359万円 ・燃やすごみ収集委託料 4, 445万円 2, 458万円 • 処理委託料

・その他の経費

4 4 万円

[財源の内訳]

・指定ごみ袋販売手数料 700万円 ・資源物売却料 636万円 ・ごみ処理手数料等 100万円 ・町の負担 8,870万円

原則第3日曜日の9時~11時に、 赤砂崎公園で硬質プラスチック・ 金属類・蛍光管類・乾電池の月例収集を 実施しています。

第3週以外で実施する場合が ありますので、リサイクルカレ 🌇

ンダーで日程をご確認ください。

令和5年度予算

10,048万円

消費生活を守り支える取組み

消費者団体の育成と消費生活の知識普及

下諏訪町消費者の会が主催する講演会や、廃油回収、研修視察などの活 発な活動を支援します。

消費生活センターでは、全国消費生活情報ネットワークを活用しなが ら、各種詐欺の対応や、クーリングオフなど、消費生活に関わる様々な相 談を受けています。

【担当から】◆補助制度のご案内◆

しつこいセールスや、身に覚えのない不審な電話で不安になったことは ありませんか?電話での特殊詐欺等の被害を防止するため、対策機能のあ る電話機を購入したご家庭に費用の3分の2・最大1万円を補助します。 令和2年4月1日以降に購入した、自動録音・自動切断の機能がついた 電話機などが対象です。

●補助金申請の方法

- ① 電気店等で機器を購入して、自宅へ設置します。
- ② 必要な書類などを用意して、役場の窓口で手続きをします。 持ち物
 - □ 機器を購入・設置した費用のわかる領収書のコピー
 - □ 購入した機器のカタログや取扱説明書のコピー
 - □ 通帳など振込□座がわかるもの
- ③ 指定の銀行口座に町から補助金を振り込みます。

会話が自動録音されれば、万が一被害にあったときの 証拠になり、相手への警告にもなります。また、切断機 能がついていると、不審な電話に出なくて済みます。

この機会に是非、ご自宅へ設置してみてはいかがでしょうか。

詳しくは、住民環境課 生活相談係までお気軽にお問い合わせください。

担当:住民環境課 生活相談係

[主な経費]

56万円

講演会講師謝礼 5万円 · 消費者団体補助 17万円 • 特殊詐欺防止機器設置補助 20万円 ・その他の経費 14万円

[財源の内訳]

・町の負担 56万円

令和5年度予算

なんでも相談・法律相談・登記相談

53万円

担当:住民環境課 生活相談係

電話番号【28-3366】で、「なんでも相談室」に直接つながります。どんな相談にも迅速で丁寧な対応を致します。

また、引き続き、専門家による下記の相談事業を実施しています。法律 相談と登記相談は予約制で、時間は30分です。

・弁護士による法律相談:毎月1回/第4木曜日

• 司法書士による登記相談: 偶数月/第2木曜日

【担当から】

小さなトラブルも、放置すれば大きくなるかもしれません。大きなトラブルは、放置すると手が付けられなくなることもあります。悩みやトラブルの解決は、早ければ早いほど解決が容易です。相談は無料で、秘密は厳守しますので、まずはお気軽に【28-3366】までお電話ください。



[主な経費]

・弁護士・司法書士への謝礼 45万円・なんでも相談事業費 6万円・相談事務管理費 2万円

[財源の内訳]

・町の負担 53万円

令和5年度予算 320万円

移動販売事業 5 1 4 万円

イオンリテール(株)の協力を得て、御用聞き的な要素を取り入れながら、移動販売車「やしマルシェ」による訪問対面販売を、第1区の一部、第6区、第7区の一部、第9区で実施します。

利用される皆さまのニーズや、季節に合わせた商品を取り揃えながら、さらに利便性の高いものとなるよう運行します。

【担当から】

イオンリテール(株)と一緒に、地域の皆さまが 利用しやすい移動販売事業にしていきたいと考え ています。

ぜひ多くの皆さまにご利用いただくとともに、ご意見ご要望などをお寄せいただければと思います。



担当:住民環境課 生活相談係

[主な経費]

・事業協力者等謝礼 4万円・移動販売事業委託料 507万円・その他の経費 3万円

[財源の内訳]

・ふるさとまちづくり基金繰入金 74万円・町の負担 440万円

令和5年度予算 498万円

区 分	事 業 名	事業費	担当課	ページ
1 行政運営	総合窓口	1,131万円	住民環境課	69
	職員の給与など(一般会計)	13億7,717万円	総務課	69
	職員の研修	358万円	総務課	69
	職員の福利厚生	513万円	総務課	70
	選挙事務	1,198万円	総務課	70
	町長等の秘書経費	384万円	総務課	70
	(新)総合計画策定事業	25万円	総務課	71
	行政改革の推進	6万円	総務課	71
	庁舎等の維持管理	5,131万円	総務課	71
	公用車両の管理	1,297万円	総務課	71
	下諏訪町土地開発公社の概要		総務課	72
	一般社団法人下諏訪町地域開発公社の概要		総務課	72
2 財政運営	企業版ふるさと納税(地方創生応援税制寄附金)事業	32万円	総務課	72
	ふるさと納税 (ふるさとまちづくり寄附金) 事 業	332万円	総務課	73
	町税等の課税	3,444万円	税務課	73
	町税等の収納対策	687万円	税務課	73
	監査委員の活動	156万円	議会事務局	73
	町債(借入金)の返済	9億8,266万円	総務課	74
	一般会計の予備費	800万円	総務課	74
3 議会	議会運営	7,467万円	議会事務局	74

1 行政運営

総合窓口 1,131万円

住民票の写し・戸籍等の各種証明書の発行、印鑑登録、戸籍の届出(婚 姻・出生・死亡等)、住民異動の届出(転入・転出・転居等)、マイナンバ ーカードの交付、切手・収入印紙・収入証紙の販売のほか、死亡後のお手 続きなどの総合案内を行っています。

【担当から】

住民異動や戸籍届出に伴う諸手続きを、できるだけーか所で行うワンス トップ化により、住民サービスの向上に努めています。

毎月第4日曜日の午前9時から正午まで、休日窓口にて証明書交付等を 行っています。

詳細については、総合窓口係までお問合せください。

担当:住民環境課 総合窓口係

[主な経費]

・情報センタ委託料 477万円

戸籍電子情報処理機器借上料

577万円

・その他の経費

77万円

[財源の内訳]

・国の負担 160万円 ・県の負担 3万円 ・町の負担 243万円 • 証明書等交付手数料 725万円

令和5年度予算

863万円

担当:総務課 職員係

職員の給与など(一般会計) 13億7,717万円

民間給与との比較に基づく令和5年度の人事院勧告に伴い、職員の月給 は平均1.7%引き上げられました。

町の給与水準を示す令和5年のラスパイレス指数は、95.4(国を10 〇とした場合)であり、県内町村では中位の水準です。

職員数は、令和6年4月現在194人(一般会計人数)です。

今後も時代に即した住民サービスの提供に心がけ、新規事業や多岐に渡 る各種業務に対応できるよう、適正な職員数の確保と人員配置をおこなっ ていきます。

【担当から】

町職員の給料は、人事院勧告に準拠して決定しています。

正規職員、会計年度任用職員など、全ての職員が一丸となり、町民の皆 さんのご要望に応えられるよう、日々懸命に業務を遂行していきます。

年度	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
5年度	287,000 円	318,100円	39.0 歳
4年度	281,800 円	314,700 円	38.5 歳
3年度	282,400 円	326,100 円	38.5 歳
2年度	278,800 円	312,200 円	37.8 歳
元年度	280,500 円	317,800 円	38.3 歳

[主な経費]

町長、副町長、教育長

給 料 2,325万円 手 当 974万円 共済費 492万円 退職手当負担金 674万円 4.465万円 合 計

正規職員(194人分)

給 料 6億5,744万円 手 当 3億6,664万円 2億1,272万円 共済費 退職手当負担金 9,572万円 合 計 13億3,252万円

[財源の内訳]

・国の負担 5 2 2 万円 2,873万円 ・県の負担

・町の負担 12億6,598万円 ・その他の収入(使用料・手数料など)

7,724万円

担当:総務課 職員係

令和5年度予算 13億1,255万円

職員の研修 358万円

住民サービス向上と人材育成のため職員の研修を実施します。全体研修 会のほか、担当業務の知識や技術を習得するための実務者研修の受講や、 自己啓発の支援も行いながら、住民の皆さんから信頼される行政職員の養 成を目指し、人材育成を推進します。また、長野県や他市との相互交流に よる派遣研修を通じて職員資質の向上を図ります。

令和6年度は長野県、諏訪広域連合、湖周行政事務組合、岡谷市の4機 関へ8人の町職員を派遣します。それぞれの派遣先で町の代表として研鑽 を積み、培った能力と経験をこれからの業務に活かしてくれることを期待 しています。

[主な経費]

• 職員全体研修会開催 5 4 万円 ・研修受講負担金・助成金 108万円 ・職員研修旅費 195万円 ・その他の経費 1万円

[財源の内訳]

・町の負担 358万円

令和5年度予算 3 4 7 万円

職員の福利厚生

513万円

家庭生活と仕事の両立を目指し、心身ともに健康で働きがいのある職場環境を整備しながら労働災害の防止と職員の健康管理の推進を図ります。

主な事業として、職員健康診断とストレスチェックの実施、健康増進事業等を計画する職員等互助会への補助を行います。

さらに、産業医や心理相談員と連携してメンタルヘルスケアを実施することで職員が心身ともに安心して職務を遂行できるよう支援していきます。

【担当から】

健康診断・ストレスチェックを実施するとともに、診断結果について分析・評価することで、職員の健康に対する意識啓発と日常生活の見直しを促します。

福利厚生を通じて職員の健康への後方支援を行うことで心身の不調を未然に防止し、安心して働くことができる職場環境の実現を目指します。



[主な経費]

・職員健康診断委託料341万円・産業医設置42万円・心理相談員設置30万円・職員等互助会補助金100万円

担当:総務課 職員係

[財源の内訳]

・町の負担 513万円

令和5年度予算 490万円

担当:総務課 庶務法規係

選挙事務 1,198万円

選挙管理委員会は、町議会議員や町長の選挙のほか、国や県から委託を受けて選挙に関する事務を行っています。今年は、下諏訪町長選挙が予定されています。

また、皆様の選挙への意識・関心を高めるため、小中学生・高校生を対象とした選挙啓発ポスターの募集や主権者教育、若い世代の投票立会人の公募などの活動を「明るい選挙推進協議会」の委員とともに行っています。

【担当から】

投票日当日に、仕事や用事などで投票に行かれない方は、期日前投票をご利用ください。

また、下諏訪町に住民票があり、一時的に町外にお住まいの 方は、不在者投票という制度を利用して投票ができます。詳し くは右の二次元コードからご覧ください。

[主な経費]

選挙管理委員会運営費 169万円選挙常時啓発事業費 4万円(新)町長選挙 1,025万円

[財源の内訳]

・町の負担 1,198万円

令和5年度予算 2,336万円

町長等の秘書経費

384万円

Bakara

町政の円滑な運営・執行を図るため、町長等が町を代表して行う表敬や交際などに伴う必要最小限の経費です。

毎年6月30日の町制施行記念日に合わせた町政功労者表彰式のほか、 新年祝賀名刺交換会などの式典を開催しています。

【担当から】

- ・今後1週間の主な町長日程を町ホームページでお知らせしています。
- ・町政功労者表彰は、町の表彰審査会での 審査の上、町に対してご功労のあった方 に、「功労章」「褒章」「感謝状」をお贈り しています。



担当:総務課 秘書室

 ・町政功労等表彰経費
 23万円

 ・町長等の出張旅費
 28万円

 ・町長交際費
 180万円

 ・消耗品費等
 83万円

 ・広告料、手数料等
 27万円

 ・自動車借上料等
 19万円

 ・セミナー、調査会の負担金
 24万円

[財源の内訳]

・町の負担 384万円

令和5年度予算 387万円

(新)総合計画策定事業

度とする第8次改訂版を策定します。

25万円

現行の第7次改訂版の計画期間が令和7年度に終了することから、長期 じ 的なまちづくりを総合的かつ計画的に進めていくため、令和8年度を初年

今年度は、町民の皆さんが普段から感じている下諏訪町に対しての印象 や、まちづくりについてのご意見をお聞きするため、住民満足度を含めた アンケート調査を実施します。

【担当から】

調査は、15歳以上の町民のみなさんの中から無作為に抽出した1,000人の方を対象に実施する予定です。調査票が届きましたら、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。今後のよりよいまちづくりのため、皆様のご協力をお願いします。



[主な経費]

・アンケート調査用消耗品代 5万円・アンケート調査用郵便代 20万円

担当:総務課 企画係

[財源の内訳]

・町の負担 25万円

令和5年度予算

7和 3 平皮 7 昇

行政改革の推進

6万円

担当:総務課 企画係

住民に寄り添った行政、個性豊かなまちづくりのため、住民ニーズを的確に把握し、時代にあった行政サービスを提供することで、住民満足度の向上につなげます。また、持続可能な行財政経営のため、限られた財源を効率的、効果的に活用し、最少の経費で最大の効果が上げられるよう、「選択と集中」の考えのもと、計画的に事業を実施します。

○主な取り組み

- 行政改革大綱推進計画の進捗管理と事務事業評価の実施
- 各種プロジェクト事業の推進
- ・時代にあった行政サービスの提供

【担当から】

令和5年度は前年度に実施した187事業について事務事業評価を行いました。評価結果の詳細は、町ホームページで公開しています。

「主な経費]

・行政改革審議会委員報酬ほか 6万円

「財源の内訳]

・町の負担 6万円

令和5年度予算

6万円

担当:総務課 管財係

庁舎等の維持管理

5, 131万円

庁舎等の維持管理のため、電気代、修繕料及び清掃作業業務・夜間警備 業務委託料等が必要になります。

今後も省エネルギー化を進め、庁舎大規模改修により導入した太陽光発電装置及びデマンド監視装置等の活用を図り、照明を順次LED機器に更新するなど、電気代等の経費の節減に努めていきます。

【担当から】

町民の皆さんが、安心、安全で利用しやすい役場庁舎となるよう、整備を行っていきます。

[主な経費]

 ・庁舎維持管理費
 3,189万円

 ・施設維持管理費
 375万円

· 登記事務経費 167万円

・その他の経費 1,400万円

[財源の内訳]

·公共施設整備基金利子 39万円

・庁舎光熱水費負担分 20万円・町の負担 5.072万円

令和5年度予算 4,313万円

公用車両の管理 1,297万円

公用車両を適切に管理し、安全に運行するため、車検・定期点検等を実施しています。

耐用年数を経過した公用車両の計画的な買換えを行います。

また、各種団体等が研修等に使用する公用バスの運転業務を民間業者に委託して運行します。

【担当から】

公用車両の安全な運行のために、維持管理を行っています。

公用車両の更新においては、環境性能に優れた低公害車の導入を推進します。

「主な経費]

] フ海転業務系試料 1フ1万円

担当:総務課 管財係

1,590万円

・公用バス運転業務委託料 171万円・有料道路通行料 90万円

・公用車両燃料費 160万円・公用車両購入費 437万円

・その他の経費 439万円

[財源の内訳]

令和5年度予算

・自動車損害保険金 50万円

・町の負担 1,247万円

下諏訪町土地開発公社の概要

下諏訪町土地開発公社は「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、必要な土地を町に代わって先行取得等するため平成元年4月1日に設立されました。現在、土地開発公社は10の用地を所有しており、土地の価値となる「簿価額」は8億1,276万円です。また、金融機関からの借入金は6億4,751万円となっています。各用地の活用等については、町の各種計画と調整しながら進めていきます。

【担当から】

平成23年度から町が進めてきた赤砂崎公園整備事業に伴い、公社が赤砂崎に保有する土地を町へ売却しました。

また、それに伴う売却損への補助金を町から受け、売却損等の解消を図り、令和4年度をもって売却収益と売却原価の事業損失が解消されました。 土地開発公社の財政的なリスクを計画的に解消することを目的に策定 している「下諏訪町土地開発公社経営健全化方針」に基づき、経営健全化 に向けた取り組みを進めていきます。 担当:総務課 土地開発公社

土地開発公社土地概要(令和4年度決算)

用地区分	用地数	簿価額 (千円)	面積 (m ³)
公有用地	2	108, 046	2, 348
代行用地	3	363, 845	8, 273
完成 土地等	5	340, 865	7, 319
計	10	812, 756	17, 940

一般社団法人 下諏訪町地域開発公社の概要

■下諏訪町地域開発公社とは

下諏訪町の地域開発を推進し、健康にして文化的な近代都市の建設を図ることを目的として、昭和39年に設立されました。

■事業の内容

商工業及び観光開発事業として、観光振興局を中心にまち歩きの促進、各種メディアを通じた観光情報の発信、旅行商品の開発に加え、友之町駐車場の管理運営・レンタサイクル事業などを行っています。その他、水月 霊園の管理運営、受託事業として学校・保育園の給食調理業務を行っています。

また、指定管理者事業として、しもすわ今昔館・埋蔵文化財センター星 ヶ塔ミュージアム・おんばしら館よいさの管理運営を行っています。

【担当から】

水月霊園の一般墓地・合葬式墓地 「天星陵」の使用者を募集しています。 合葬式墓地は一般の墓地と違い、後 々の区画の管理が必要ないため、お墓 を守る後継ぎがいないなど、将来に不 安をお持ちの方にも安心してお使いい ただける施設です。



ご希望の方は下記までお問い合わせください。

《下諏訪町地域開発公社》 電話:27-1111 (内線268)

担当:総務課 地域開発公社

- [主な事業]
- · 友之町駐車場管理運営事業
- レンタサイクル事業
- 観光振興事業

旅行商品開発、誘客、情報発信等

- · 水月霊園管理運営事業
- 受託事業

町内小中学校、保育園給食調理業務

指定管理者事業

しもすわ今昔館、埋蔵文化財センター星ヶ 塔ミュージアム、おんばしら館よいさの管 理運営

2 財政運営

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制寄附金)事業 32万円

令和3年度にスタートした第2期下諏訪町未来を創る総合戦略に掲げる事業を推進するため、町外に本社を置く企業からの寄附を募っています。いただいた貴重なご寄附は、総合戦略に掲げる基本目標に沿って、【雇用】、【ひとの流れ】、【結婚・出産・子育て】、【活性化】の分野のうち、寄附企業によりご指定いただいた分野に、大切に活用させていただきます。

【担当から】

企業版ふるさと納税制度を通じて、町外に本社を置く企業の皆様からのご寄附を募集しています。寄附企業は、税額控除等により実質約1割の負担で、地方創生の取組みを支援することを通じて、企業イメージや知名度の向上が期待できます。1回あたり10万円以上のご寄附が対象となりますので、ご希望がありましたらぜひお声がけください。

[主な経費]

・企業版ふるさと納税推進業務委託料

22万円

担当:総務課 企画係

・その他の経費

10万円

[財源の内訳]

・町の負担

3 2 万円

令和5年度予算

32万円

ふるさと納税(ふるさとまちづくり寄附金)事業 332万円

広報誌やホームページ等を通じて発信する町の事業に対し、ご賛同いた だいた方からご寄附を募り、希望される方には、地域特産品等の返礼品を お渡ししております。また、返礼品等から町を知っていただき、ご寄附を いただくこともあります。

いただいた貴重なご寄附は、まちづくりに資する事業やこどもの健全な 成長に資する事業、特別養護老人ホームの充実など、「住みたいまち 元 気な声がひびくまち」の実現に向けて、大切に活用させていただきます。

より多くの方に下諏訪町の魅力を感じ、関心を持ってご寄附いただける よう、町の魅力発信や返礼品の充実に取り組んでまいります。物品だけで なく、体験やサービスも返礼品の対象となりますので、町内で事業を営ま れており、ふるさと納税の返礼品への登録をご希望の方は、ぜひ企画係ま でご連絡ください。

/ Am -th 7		

担当:総務課 企画係

担当:税務課

[主な経費] 200万円 • 記念品代 ・その他の経費 132万円

[財源の内訳]

・町の負担 332万円

令和5年度予算 303万円

町税等の課税 3,444万円

町民税・固定資産税・軽自動車税など、町の税金の課税と納税に関する 事務や所得証明など各種税証明書の発行を行っています。町の税金は歳入 の中で約3割を占めており、様々なサービスを実施するための大切な財源 です。

【担当から】

令和6年度は、固定資産税の「評価替え」の年になります。

土地と家屋については、原則として、3年ごとに価格の見直しを行い、 評価替えの翌年度及び翌々年度は、基準年度の価格を据え置きます。

なお、土地の価格については、地価の下落があり、価格を据え置くこと が適当でないときは、評価替えの年以外にも価格の修正を行います。 毎年、4月上旬に納税通知書を送付しておりますのでご確認ください。

[主な経費]

1,215万円 ・電算処理委託料

• 課税基礎資料整備等 883万円

その他の経費 1,346万円

[財源の内訳]

・県の負担 637万円

• 手数料等 131万円 ・町の負担 2,676万円

令和5年度予算 3,197万円

町税等の収納対策

687万円

担当:税務課 収納係(収納対策室)

「収納対策室」を中心として、町税や税外収入金の効率的かつ効果的な 収納対策を講じ、生活状況に応じた滞納整理を積極的に進めます。

平日開庁時のほか、毎月第4日曜日に開設の休日納税窓口において、各 種相談や納税折衝を行うとともに、税負担の公平性や財源確保の観点か ら、町民の皆様の納税意欲の高揚を図り、未収金の削減に努めます。

【担当から】

金融機関やコンビニエンスストアでの納付、口座振替による納付に加 え、キャッシュレス決済の普及に伴い、スマートフォンの決済アプリでニ 次元コードを読み取ることで24時間365日、町税の納付ができます。

スマホ決済では、領収書が発行されません。領収書が必要な場合は、役 場または金融機関等の窓口で現金納付をお願いします。

「主な経費]

・口座振替・コンビニ収納等手数料

187万円

・滞納整理システム使用料 6 4 万円 · 県地方税滞納整理機構負担金 125万円

その他の経費 3 1 1 万円

[財源の内訳]

・町の負担 687万円

令和5年度予算 738万円

監査委員の活動

156万円

担当:議会事務局 庶務議事係

自治体に置かれる監査委員は、自治体の主として財務に関する事務につ いて、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、その 結果を住民の方に広くお知らせしています。以下は主な監査です。

- ◆例月出納検査:毎月1回、町会計の検査を行います。
- ◆決算審査:町会計の決算状況を審査します。
- ◆定期監査:各課の事務、事業の状況、書類の整理等を監査します。
- ◆随時監査:備品監査、工事監査など必要に応じて行います。

(工事技術調査は専門の技術士に調査を委託して行います)

【担当から】

決算審査、定期監査、随時監査の結果報告書は町ホームページでご覧い ただけます。

[主な経費]

・監査委員報酬 132万円 (識見監査委員と議会選出監査委員の2人分)

• 出張旅費 10万円 • 工事技術調査業務委託料 10万円

・その他の経費 4万円

[財源の内訳]

・町の負担 156万円

令和5年度予算 145万円

町債(借入金)の返済

9億8,266万円

担当:総務課 財政係

保育園や小・中学校、福祉施設、道路、公園の整備など、多額の事業費 を要し、将来世代にも公平に経費を負担してもらうことが必要となる事業 については、お金(町債)を借り入れて実施します。

その元金と利子の返済や、年度内の一時的な資金繰りのため、銀行等か ら借り入れる資金に発生する利子の支払いを行う経費が、この項目に該当 します。

【担当から】

令和6年度は令和2年度に借り入れを行った春宮公衆トイレや令和3 年度に借り入れを行った道路長寿命化事業などの大型事業の元金の返済 (6,787万円)が始まります。令和5年度に返済した元金のうち、15 件分(3,245万円)が完済となりましたが、4.5%、4,191万円の 増額となりました。

[主な経費]

9億4, 938万円 ・元金の返済 利子の支払 3, 278万円

・一時的な借り入れに対する利子の支払

50万円

[財源の内訳]

・町の負担 9億8, 266万円

令和5年度予算 9億4,075万円

-般会計の予備費

800万円

担当:総務課 財政係

町が行う事業にお金を支出するときは、あらかじめ予算で金額や目的を 定め、議会で認めてもらう必要があります。しかし、豪雨災害や豪雪災害 など、年度当初において予期できなかった事態が発生したときは、緊急の 措置として予備費を使用して対応することになります。一般会計において は、必ず設けなければならないことになっています。

【担当から】

令和5年度は、本年1月に発生した「令和6年能登半島地震」に伴う 町職員の災害派遣等の経費や被災地への義援金として、447万円の支出 を行いました。

[主な経費] • 予備費

800万円

[財源の内訳]

・町の負担 800万円

令和5年度予算 800万円

3 議会

議会運営

7,467万円

担当:議会事務局 庶務議事係

議員報酬をはじめ、年4回(3、6、9、12月)の定例会及び必要に 応じて招集される臨時会の開催など、議会活動に必要な経費です。

議会の会期中は本会議、常任委員会、特別委員会などを開催し、議案の 審議等を行います。会期中以外にも定例の全員協議会、必要に応じて議会 運営委員会などの会議を開催するとともに、町民の皆さんとの懇談会や先 進地の視察等を行い、議会活動に活かしています。



【しもすわ議員懇談お話し会】

【視察研修】

【担当から】

本会議の会議録、一般質問の動画は、町ホームページの「下諏訪町議会」 よりご覧いただけます。また、一般質問の動画については、町図書館で DVDの貸し出しも行っていますのでご利用ください。

「開かれた議会」を目指し、多くの方が議会に関心を持ってもらえるよ う積極的な情報発信に努めてまいります。議会に対する皆様の声をお聞か せください。本会議の様子は傍聴することができますので、ぜひとも傍聴 にお越しください。

[主な経費]

・議員報酬(13人分) 3,892万円 ・議員期末手当 1,585万円 ・議員共済会負担金 1,116万円 • 出張旅費 114万円 • 議長交際費 55万円 ・議会だより印刷代 109万円 • 会議録作成等委託料 285万円 · 録音設備改修工事費 50万円 • 議員政務活動費 133万円 (議員1人につき、月8,500円) ・その他経費 128万円

[財源の内訳]

・町の負担 7,467万円

令和5年度予算 7,485万円

◆ 資料編

令和6年度一般会計当初予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・	7 6
町税・地方交付税・人口の推移と見込み ・・・・・・・・・・ 8	8 C
借入金の残高・貯金の推移と見込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 C
主な起債(借入金)の残高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 1
主な基金(貯金)の残高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 1
主な起債(借入)事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 1
健全化判断比率の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 2
財政力指数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 2
経常収支比率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 2
役場のご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 3
町税等納期限・口座振替日一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 4

◆ 道路維持補修工事 実施計画路線図

11 億 6,490 万円

11 億 3,490 万円

92 億

3,000万円

【令和6年度 一般会計歳入予算】							
区 分	令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減率		
	当初予算額(A)	件从几	当初予算額(B)	件从几	(A-B)/B		
1 町税	25 億 6,950 万円	27. 9%	25 億 2,200 万円	31.3%	1.9%		
個人町民税	10 億 9,500 万円	11.9%	10 億 6,900 万円	13. 3%	2.4%		
法人町民税	1億5,540万円	1. 7%	1億3,740万円	1. 7%	13.1%		
固定資産税	9億9,280万円	10.8%	10 億 590 万円	12.5%	△1.3%		
軽自動車税	7, 280 万円	0.8%	6, 910 万円	0.9%	5.4%		
町たばこ税	1億1,500万円	1.3%	1億 円	1. 2%	15.0%		
入湯税	300 万円	0.0%	330 万円	0.0%	△9.1%		
都市計画税	1億3,550万円	1.4%	1億3,730万円	1. 7%	△1.3%		
2 地方譲与税	6,110万円	0.7%	5,820万円	0.7%	5.0%		
3 利子割交付金	120 万円	0.0%	240 万円	0.0%	△50.0%		
4 配当割交付金	1,300 万円	0.1%	1, 260 万円	0. 2%	3.2%		
5 株式等譲渡所得割交付金	1,300 万円	0.1%	1,300 万円	0. 2%	0.0%		
6 法人事業税交付金	4,070万円	0.4%	4,520万円	0.6%	△10.0%		
7 地方消費税交付金	5 億 3,000 万円	5.8%	5億1,000万円	6.3%	3.9%		
8 環境性能割交付金	400 万円	0.1%	400 万円	0.1%	0.0%		
9 地方特例交付金	9, 430 万円	1.0%	1,400 万円	0. 2%	573.6%		
10 地方交付税	22 億 2,000 万円	24. 1%	21 億 5,000 万円	26.6%	3.3%		
11 交通安全対策特別交付金	320 万円	0.0%	383 万円	0.0%	△16.4%		
12 分担金及び負担金	3,051 万円	0.3%	2,822 万円	0.3%	8.1%		
13 使用料及び手数料	1億 355万円	1.1%	1億 535万円	1.3%	△1.7%		
14 国庫支出金	6 億 8,068 万円	7. 4%	5 億 8,559 万円	7.3%	16. 2%		
15 県支出金	4 億 1,440 万円	4. 5%	3 億 9,320 万円	4.9%	5.4%		
16 財産収入	1,424 万円	0. 2%	1,377 万円	0. 2%	3.4%		
17 寄附金	0 万円	0.0%	0 万円	0.0%	0.0%		
18 繰入金	3 億 9,452 万円	4. 3%	2億4,322万円	3.0%	62. 2%		
19 繰越金	1 億 8,000 万円	2.0%	1億8,000万円	2. 2%	0.0%		
20 諸収入	6億6,719万円	7. 3%	7億1,342万円	8.8%	△6.5%		

12.7%

0.3%

12.4%

100.0%

【令和6年度 一般会計歲入予算】

【歳 入】 *主なものを説明します。

◆ 町 税 25億6,950万円

臨時財政対策債

その他

21 町債

〈前年度比 +4,750万円〉

個人町民税は、納税義務者数の減少はあるものの、物価高を背景とした給与所得の伸びが見込まれることなどから、2,600万円増の10億9,500万円を見込みました。

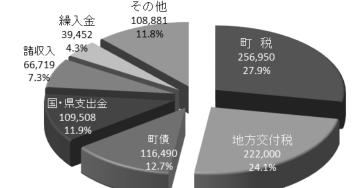
法人町民税は原材料費の高騰などが業績に影響し厳しい状況ではありますが、緩やかな回復傾向も見られていることから、1,800万円増の1億5,540万円を計上しました。

固定資産税は評価替えの年であり、引き続く土

地価格の下落から、1.310万円減の9億9.280万円を見込みました。

このほか、軽自動車税は前年度比5.4%、370万円増の7,280万円を、町たばこ税は前年度比15%、1,500万円増の1億1,500万円を、入湯税は前年度比△9.1%、30万円減の300万円を、都市計画税は前年度比△1.3%、180万円減の1億3,550万円をそれぞれ計上しました。

*町税 税金は国税、都道府県税、市町村税(町税)に分かれ、さらに一般的な経費に充てる普通税と、特定の費用に充てる目的税に分かれます。町税では、町民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの普通税と、入湯税、都市計画税などの目的税があります。



4億6,700万円

3 億 7,400 万円

80 億 6,500 万円

9,300 万円

5.8%

1.2%

4.6%

100.0%

149.4%

△67.7%

203.4%

14.1%

[単位:万円]

◆ 地方交付税 22億2.000万円 〈前年度比 +7.000万円〉

令和5年度の普通交付税は21億5,519万円となり、令和6年度は地方財政計画に基づく地方公共団体への配分ベースで1.7%の増の見込みとなっており、昨年度に引き続く光熱費高騰や物価高騰による経常的な委託費用等への追加需要分、また、新たに地方独自のこども・子育て政策の需要を算定する「こども子育て費」が設けられることから、前年度比7,000万円増の20億5,000万円、特別交付税においては近年の決算額等から、前年度同額の1億7,000万円をそれぞれ見込み、合わせて22億2,000万円を計上しました。

*地方交付税 地方自治体の財政力に応じて国から配分されるお金です。全国格差なく必要最低限の生活ができるようにするのが目的です。

◆ 国・県支出金 10億9,508万円 〈前年度比 +1億1,632万円〉

国庫支出金は、高木橋架け替え事業の道路メンテナンス事業補助金で1億2,320万円、児童手当負担金では1億6,616万円を見込みました、新年度事業に係るデジタル田園都市国家構想交付金を650万円、医王渡橋等の改良事業に係る道路メンテナンス事業補助金1,705万円などを新たに見込むことなどから、前年度比16.2%、9,509万円増の6億8,068万円を計上しました。

また、県支出金は、前年度比5.4%、2,121万円増の4億1,440万円を見込みました。新たにUIJターン就業・ 創業移住支援事業補助金225万円を見込むことや、社会保障関係経費の増加に伴う県負担分の増額が主な増額の 理由となります。

*国・県支出金 町が行う仕事(事業)に対し、国や県が支出する補助金や委託金などで、使い道はあらかじめ決められています。

◆ 繰入金 3億9.452万円 〈前年度比 +1 億 5.131 万円〉

財源の不足分を補う財政調整基金の繰り入れは、平成22年度以降、15年連続で計上しないこととしました。 公共施設整備基金からは総合文化センター改修事業、防災行政無線の機器更新などの財源として総額1億1,756 万円、地域開発整備基金からは道路新設改良などへ総額1億8,421万円、ふるさとまちづくり基金からは寄附者の 意向に沿った事業へ1,039万円を充当し活用していきます。

*繰入金 基金 (預金) などから繰り入れる (下ろす) お金や、特別会計から繰り入れするものがあります。

610万円

◆ **町 債 11億6.490万円** 〈前年度比 +6億9.790万円〉

[建設事業等に対する町債]

 ・文化センター改修事業債
 8億4,170万円

 ・橋りょう新設改良事業債
 1億320万円

 ・道路防災対策事業債
 7,000万円

 ・道路新設改良事業債
 6,690万円

 ・消防防災施設整備事業債
 2,430万円

 ・小学校施設整備事業債
 2,270万円

庁舎改修事業債

なお、左記以外に、地方交付税の財源不足を補う臨時 財政対策債として、前年度△67.7%、6,300万円減の 3,000万円を見込んでいます。この臨時財政対策債は、 地方交付税との合計で「実質的な交付税」と考えられて います。(臨時財政対策債の元利償還金は、100%すべて が後年度に交付税措置されます。)

*町債 町の借入金です。一時的に大きな支出が必要な時などに、

決められた手続きで借りられるお金です。

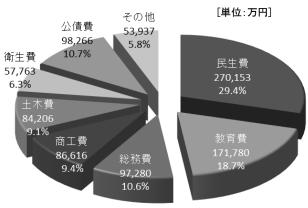
【令和6年度 一般会計歳出予算】

区 分	令和6年度 当初予算額(A)	構成比	令和5年度 当初予算額(B)	構成比	増減率 (A-B)/B
1 議会費	9,717 万円	1.1%	9,725 万円	1. 2%	Δ0.1%
2 総務費	9億7,280万円	10.6%	9億5,834万円	11.9%	1.5%
3 民生費	27 億 153 万円	29. 4%	25 億 7, 195 万円	31.9%	5.0%
4 衛生費	5 億 7,763 万円	6.3%	5 億 6,800 万円	7.0%	1.7%
5 労働費	4, 146 万円	0.4%	4,777 万円	0.6%	△13.2%
6農林水産業費	7,784 万円	0.8%	7, 181 万円	0.9%	8.4%
7 商工費	8億6,616万円	9.4%	9億1,703万円	11.4%	△5.5%
8 土木費	8億4,206万円	9.1%	6億9,351万円	8.6%	21.4%
9 消防費	3 億 1,490 万円	3.4%	3億1,737万円	3.9%	△0.8%
10 教育費	17 億 1,780 万円	18.7%	8億7,322万円	10.8%	96.7%
11 公債費	9億8,266万円	10.7%	9億4,075万円	11. 7%	4.5%
12 予備費	800 万円	0.1%	800 万円	0.1%	0.0%
合 計	92 億 円	100.0%	80 億 6,500 万円	100.0%	14.1%

【歳 出】 *主なものを説明します。

◆ 総務費 9億7,280万円〈前年度比 +1,446万円〉 公共施設のゼロカーボン化を推進するため、庁舎照明設備改修 事業(685万円)のほか、入札・契約手続デジタル化事業(711 万円)、防災行政無線機器更新事業(1,397万円)などを計上しました。

*総務費 行政改革、協働推進、選挙、税金の徴収など、行政運営を 進めていくために必要なお金です。



◆ 民生費 27億 153万円 〈前年度比 +1億2,958万円〉

福祉ニーズの多様化、複雑化を踏まえ、包括的な相談支援を実施するため、重層的支援体制整備事業(3,187万円)のほか、福祉タクシー等助成事業(2,350万円)、特別養護老人ホーム事業特別会計繰出金(2,800万円)などを計上しました。

*民生費 高齢者、障がい者、福祉医療、保育園などに使われるお金です。

◆ 衛生費 5億7,763万円〈前年度比 +963万円〉

安心して出産・子育てができるよう伴走型相談支援と経済的支援を実施するため、出産・子育て応援事業(1,271万円)のほか、家庭用・事業者用ゼロカーボン補助事業(400万円)、再エネ導入可能性調査事業(220万円)などを計上しました。

*衛生費 ごみ処理、環境施策、母子保健、生活習慣病検診などに使われるお金です。

◆ 商工費 8億6,616万円〈前年度比 △5,088 万円〉

住宅の減災化、省エネ化リフォーム改修に係る費用の一部を補助する、安心安全対策・住宅省エネ化リフォーム補助事業(600万円)や中小企業の設備投資等を支援する商工業振興助成事業(1,000万円)のほか、移住定住促進対策事業(3,601万円)などを計上しました。

*商工費 町内の商工業者などへの支援や観光振興に使われるお金です。

◆ 土木費 8億4,206万円〈前年度比 +1億4,855万円〉

国の道路メンテナンス事業補助金を活用して道路インフラ整備を進める、高木橋架け替え事業(2億2,436万円)のほか、県が進める赤砂東山田線整備に対する地元負担金(8,000万円)などを計上しました。

* 土木費 橋、道路、河川、公園などの整備に使われるお金です。

◆ 教育費 17億1,780万円〈前年度比 +8億4,458万円〉

本格工事が開始となる総合文化センター改修事業(8億7,703万円)のほか、本年度高校生まで対象を拡充した中高生海外研修事業(1,220万円)などを計上しました。

*教育費 学校や図書館、公民館、体育館などの社会教育施設の整備や運営に使われるお金です。

◆ **公債費 9億8,266万円**〈前年度比 +4,191万円〉

令和6年度は令和2年度に借り入れを行った春宮公衆トイレ等建設事業や道路長寿命化事業などの大型事業の元金返済(6,787万円)が始まります。令和5年度に返済した元金のうち、15件分(3,245万円)が完済となりましたが、償還元金では前年度比4.9%、4,447万円の増となりました。

*公債費 町債(借入金)の返済に充てられるお金です。

令和6年度に借入金の償還を行う主な事業

(事業内容) (借入年度)(借入総額)(償還額) (事業内容) (借入年度)(借入総額)(償還額)

・とがわ保育園建設 平21 2.2億円 1,900万円 ・庁舎耐震改修 平25~27 5.5億円 3,455万円

・赤砂崎公園整備 平23~令1 16.1億円 9,369万円 ・リサイクル施設整備 平27~29 19.4億円 1,621万円

・南小学校改築 平23~27 12.4億円 1億300万円 · 防災行政無線更新 平30~令2 3.0億円 3,936万円

区分	令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減率	
	当初予算額(A)		当初予算額(B)		(A-B)/B	
義務的経費	38 億 1,710 万円	41.5%	36 億 8,188 万円	45.6%	3.7%	
1 人件費	17 億 7,135 万円	19. 2%	17 億 3,638 万円	21.5%	2.0%	
2 扶助費	10 億 6,309 万円	11.6%	10 億 475 万円	12. 4%	5.8%	
3公債費	9億8,266万円	10. 7%	9億4,075万円	11.7%	4.5%	
投資的経費	15 億 7,094 万円	17. 1%	6億 170万円	7.5%	161.1%	
4 普通建設事業費	15 億 7,094 万円	17. 1%	6 億 170 万円	7.5%	161.1%	
その他の経費	38 億 1,196 万円	41.4%	37億8,142万円	46.9%	0.8%	
5 物件費	13 億 988 万円	14. 2%	12 億 5, 265 万円	15. 5%	4.6%	
6 維持補修費	6,654 万円	0.7%	6,314 万円	0.8%	5.4%	
7補助費等	9億9,666万円	10.8%	10 億 929 万円	12.5%	△1.3%	
8 積立金	191 万円	0.0%	171 万円	0.0%	11.3%	
9 投資及び出資金・貸付金	5 億 2,850 万円	5.8%	5 億 8,550 万円	7.3%	△9. 7%	
10 繰出金	9億 47万円	9.8%	8億6,113万円	10. 7%	4. 6%	
11 予備費	800 万円	0.1%	800 万円	0.1%	0.0%	
合 計	92 億 円	100.0%	80 億 6,500 万円	100.0%	14.1%	

【令和6年度 一般会計予算 性質別歳出内訳表】

【歳出:性質別内訳】 *歳出について、同じような使われ方をするものを分類したものです。

◆ 人件費 17億7.135万円

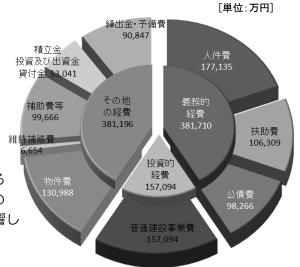
〈前年度比 +3,497万円〉

特別職や職員の給料、議員の報酬などに対して使われるお金です。財政の硬直化を招かないよう、行財政経営プランに沿った人件費抑制に努めています。

◆ 扶助費 10億6,309万円

〈前年度比 +5,835 万円〉

児童、高齢者、障がい者、生活困窮者などに対する支援に要する お金です。国の法律に基づいて給付されるものと、町が住民福祉の 増進を図るために使うお金があり、国の制度や法改正が大きく影響し ます。



◆ 公債費 9億8,266万円〈前年度比 +4,191万円〉

公債費は、過去に借り入れした町債を償還計画に基づき返済するお金ですが、財政硬直化の要因の一つとして指摘され、財政の健全化を目指すうえでの象徴的な義務的経費とされています。

◆ **普通建設事業費 15億7,094万円**〈前年度比 +9億6,924万円〉

建物を建設したり、道路や公園などを整備したりするための投資的なお金です。本年度は、総合文化センター改修事業や高木橋架け替え事業などが主なものとなります。

◆ 物件費 13億 988万円〈前年度比 +5,723万円〉

消耗品や光熱水費、備品の購入や事業の委託費などに使われるお金です。

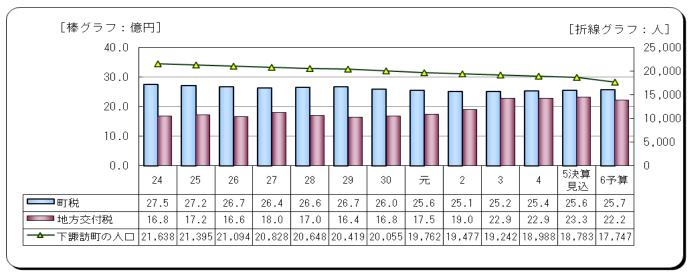
◆ 補助費等 9億9,666万円〈前年度比 △1,263万円〉

各種の補助金や負担金として使われるお金のほかに、講演会、講座などの講師謝礼や各種保険料などがあります。

◆ 繰出金 9億 47万円〈前年度比 +3,935万円〉

一般会計から特別会計への繰出金や、介護保険事業にかかる諏訪広域連合への負担金などがあります。

【町税・地方交付税・人口の推移と見込み】



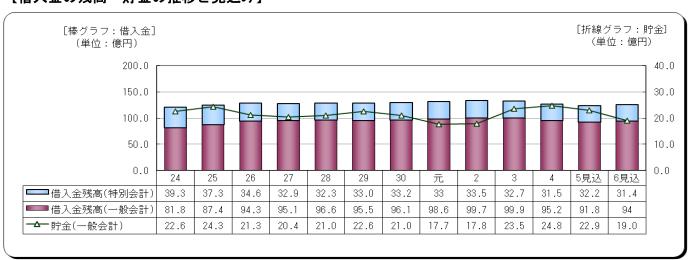
町の歳入の根幹をなすのは、「町税」と「地方交付税」です。令和6年度の予算では、町税で25.7億円、地方交付税で22.2億円を計上しています。合計では歳入全体の52%(約47.9億円)を占めていますが、これら自主財源の動向は、町の財政運営に多大な影響を与えるものとなります。

令和6年度の町税のうち個人町民税では、納税義務者数の減少はあるものの、物価高を背景とした給与所得の伸びが見込まれることなどから 10億9,500万円を見込み、法人町民税は原材料費の高騰などが業績に影響し厳しい状況ではありますが、緩やかな回復傾向も見られていることから 1億5,540万円を見込みました。また、固定資産税は評価替えの年であり、引き続く土地価格の下落から 9億9,280万円を見込みました。

地方交付税について、普通交付税では地方財政計画等により、特別交付税では近年の決算状況や算定対象事業等をそれぞれ考慮し、当初予算ベースで前年度比3.3%、0.7億円の増額としています。

*人口については、年度末におけるものであり、令和6年度の人口のみ、行財政経営プランに用いた増減率により推計しています。 また、住民基本台帳の一部改正(平成24年7月9日)により、24~5年度の人口には外国人住民数も含まれています。

【借入金の残高・貯金の推移と見込み】



一般会計の令和6年度末の借入残高見込みは、赤砂崎公園整備、南小学校改築、庁舎耐震改修など大型投資事業に対する起債の影響で、ピークだった平成14年度の借入残高を上回っていますが、借入金の内訳としては、平成13年度から導入された臨時財政対策債(この元利償還金は100%すべてが後年度交付税措置されます)の占める割合が、平成13年度には1.3億円(1.4%)でしたが、令和6年度末の残高見込みでは、33.4億円(35.6%)となり、純粋な借入残高は60.5億円となります。

一方、一般会計の基金(貯金)総額は、平成29年度以降減少傾向ですが、これは計画的に取り崩しを行い、必要な大型投資的事業などを着実に実施していることによります。また、財政調整基金については令和6年度においても繰り入れは行わず、堅実な財政運営を進めていきます。

【主な起債(借入金)の残高】

事 業 名	主 な 施 設 等	借入年度	5年度末残高
赤砂崎公園整備事業	赤砂崎公園の用地買収・施設整備	平23~令元	9億 3,929万円
南小学校改築事業	校舎等	平23~27	4億 9,450万円
庁舎耐震改修事業	庁舎等	平25~27	3億 5,116万円
防災行政無線設備更新事業	防災行政無線	平30~令2	2億 2,594万円
水上防災拠点施設•艇庫整備事業	AQUA 未来	令元	2億 3,294万円
リサイクル施設整備事業	旧 清掃センター	平27~29	1億 3,019万円
総合運動場管理施設改築事業	スポーツコミュニティセンター、陸上競技場トイレ	平30	1億 539万円
健康スポーツ施設整備事業	健康ステーション、健康フィールド、フットサルコート	令2	1億 1,700万円

起債(借入金)の残高は、上記のほかに林道や町有林の整備、街なみ環境や消防施設の整備などの事業分として借り入れたものがあります。令和5年度において新たに起債を発行する事業は、道路長寿命化事業や町道大久保山道線改良事業や北小学校照明改修事業、消防ポンプ車整備事業などで、総額では約5億7,023万円の借り入れを見込んでいます。

【主な基金(貯金)の残高】

基金名	目 的	5年度末残高見込
財政調整基金	町財政の健全な運営を図る	10億6,739万円
減債基金	町債の償還に必要な財源を確保し将来にわたる町財政の健全な運営を図る	1億 3,036万円
公共施設整備基金	公共施設整備基金 公共施設の円滑な整備を図る	
地域開発整備基金	地域の開発整備に必要な財源を確保し地域の発展と整備促進を図る	3億 6,779万円

町の基金(貯金)は、上記のほかに社会福祉基金、ふるさとまちづくり基金、奨学基金などがあり、令和5年度末の残高見込み額は、全体で約22億8,787万円となっています。

【主な起債(借入)事業一覧】			を別起債事業 (単位: 千円)		
	総事業費 (下段・起債額)	令和 5	6	7	
高木橋改良事業	1,412,700 (90,700)	工事	工事	工事	
総合文化センター改修事業	1,311,275 (841,700)	設計	工事	工事	
小中学校照明設備改修事業	121,502 (22,700)	工事	工事		

【事業の内容、金額、期間は、見直し等により変更になる場合があります。】

この起債(借入)事業一覧は、平成28年度からスタートした「第2次行財政経営プラン」に基づき、令和5年度から令和7年度までの3年間で実施予定の主な投資的事業のうち、起債(借入)を活用する大型事業のみを抜粋し、掲載しています。

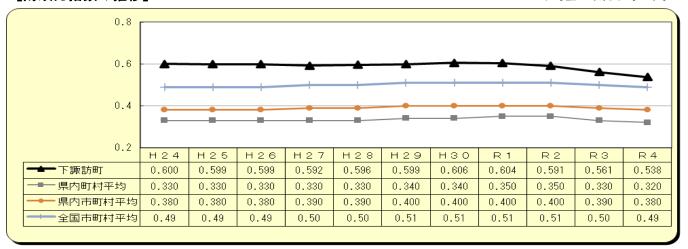
【健全化判断比率の状況】

	比率の内容	下	下 諏 訪 町		早期健全化基準	財政再生基準	
	1 単の内合	2年度	3年度	4年度	字别 <u>牌</u> 主记基準	別以丹土至华	
実質赤字比率	一般会計等の実質赤字の比率	1	_	_	14.86	20.0	
連結実質赤字比率	全ての会計の実質赤字の比率	1	_	_	19.86	30.0	
実質公債費比率	公債費及び公債費に準じた 経費の比重を示す比率	5.8	6.1	6.3	25.00	35.0	
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき 実質的な負債を捉えた比率	66.9	46.6	35.9	350.00		

平成 19 年 6 月に制定された地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく「健全化判断比率」の状況を表示しています。基準を超えた場合には起債の発行が制限されるなどの措置がありますが、下諏訪町では、全ての指数が早期健全化基準に達しておらず、健全財政が保たれていることがわかります。

【財政力指数の推移】

※平均値は単純平均です。

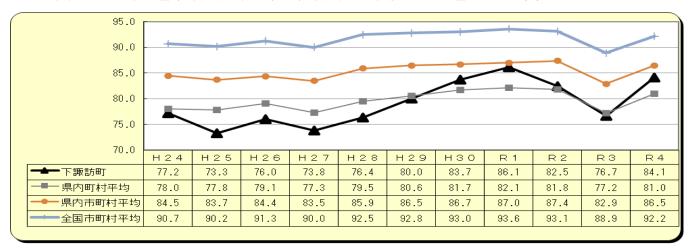


財政力指数とは、地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指数で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しています。この指標が「1」に近いほど、財政に余裕があることになります。下諏訪町は、全国市町村平均、県内市町村平均、県内町村平均のいずれの数値に対しても上回っています。

【経常収支比率の推移】

※平均値は加重平均(県内町村平均のH14~H18のみ単純平均)です。

経常収支比率とは、税などの一般財源(使途を限定されないお金)を、人件費、扶助費(福祉医療等)、公債費 (借入金の返済) など経常的に支出する経費にどのくらい充当しているかをみることで、財政構造の弾力性を表す 指標です。この比率が高くなるほど、投資的経費(公共施設の整備等)に充当する財源に余裕がないことを意味し、財政構造の硬直化が進んでいることになります。下諏訪町は、令和4年度決算において県内町村平均を若干上回ることとなりましたが、全国市町村平均及び県内市町村平均は依然として下回っています。



場 所	課 名	係 名	主な業務	関連団体・施設等
本庁舎 1階	住民環境課	総合窓口係	戸籍、住民基本台帳、在留関連、印鑑登録、各種証明	DESP NO.
	〈ゼロカーボン推進室〉 〈なんでも相談室〉		マイナンバーカード、住民異動届等、総合案内 国民健康保険(税含)、後期高齢者医療保険	
	〈消費生活センター〉	国保年金係	国民年金、福祉医療給付	
		環境衛生係	環境衛生、環境保全、廃棄物等処理、ペット	清掃センター
		生活相談係	相談窓口、消費生活、国際化対策、交通災害共済生活バス	
	保健福祉課	福祉係	社会福祉、障害者福祉、生活保護	地域活動支援センター
	PINALIMITAN	高齢者係	高齡者福祉、老人福祉施設、介護予防	老人福祉センター 高齢者能力活用センター
		介護保険係	介護保険、認定調査	同断で日形ノルログ ピングー
		保健予防係	母子保健、精神保健、感染症予防、保健指導	保健センター
		ハイム天白	特別養護老人木一厶	ハイム天白
	会計課	会計係	公金収納、会計、決算調整	
本庁舎 2階	総務課	庶務法規係	庶務、例規、文書、選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会
1771 14	〈危機管理室〉	職員係	職員、人材育成、会計年度任用職員任用	
	()危俄官连至/	企画係	企画調整、総合政策、行政改革、協働推進 男女共同参画、広域行政、姉妹都市交流	協働サポートセンター
		秘書室	秘書涉外、儀式表彰、陳情請願	
		財政係	予算編成、財政、契約、入札	
		情報防災係	危機管理、地域防災、広報広聴、統計、情報管理	防災センター
		管財係	町有財産・庁舎・公用車管理	土地開発公社、地域域開発公社
		デジタル推進室	行政事務・地域社会デジタル化推進	
	税務課	町民税係	個人町民税、法人町民税 固定資産評価審査委員会事務局	固定資産評価審査委員会
	〈収納対策室〉	資産税係	固定資産税、都市計画税	
		収納係	収税、軽自動車税、入湯税、たばこ税	
	産業振興課 〈移住定住促進室〉	商工係	商工業振興、中小企業対策、移住定住促進	ものづくり支援センター、しご と創生拠点施設、移住交流スペ ース
		観光係	観光振興、観光宣伝、観光資源保護	観光振興局・しもすわ今昔館・ 八島ビジターセンターあざみ 館・おんばしら館
		文化遺産活用係	文化財保護活用、博物館	諏訪湖博物館・宿場街道資料館・今井邦子文学館・伏見屋邸・ 七曜星社蔵・埋蔵文化財センター
		農林係	農政、耕地林務、水産業、農業委員会事務局	農業委員会
別 棟 2階	建設水道課	建設管理係	道路橋りょう維持管理・建設、交通安全対策、水防	
23 PN -15	〈国道バイパス推進室〉	都市整備係	都市計画、建築、公園緑地管理	
	(国庭/71/八/雅座主/	関連調整係	治山・治水・バイパス・国県事業の調整	
		水道温泉経理係	上水道・下水道・温泉経理事務、収納・徴収事務	
		下水道温泉管理係上水道管理係	下水道·温泉維持管理 上水道·水源浄水施設維持管理、水質管理	東俣浄水場・配水池
	議会事務局	上	議事、請願·陳情、監査委員事務局	監査委員
消防署	· 選 去事物 局 · 消防課	庶務係	教育指導、防犯、防火、救急救助、消防団	
(諏訪広域消防)		mid 37 DK	בונשהי אניאלייטאל יאנא יסניא ידים ורואלי	*******
文化センター (教育委員会)	教育こども課 〈こども家庭センター〉	教育総務係	学校教育、学校施設整備、教育委員会事務局	教育委員会 小学校2校・中学校2校
- (秋日安貝広)	〈国民スポーツ大会 準備室〉	保育係	児童福祉、学童クラブ、青少年健全育成 保育園維持管理、子育て支援	保育園3園・せせらぎ園 子育てふれあいセンター いずみ湖公園研修の家
		こども家庭相談係	こども家庭相談、母子・父子及び寡婦福祉	
		生涯学習係	生涯学習、文化センター、公民館 勤労青少年ホーム	文化センター・公民館 勤労青少年ホーム
		健康サポート係	健康づくり推進、健康運動施設維持管理	高浜健康温泉センター 健康ステーション 健康フィールド
		スポーツ振興係	スポーツ振興、スポーツ施設維持管理	体育館・屋内運動場 総合運動場・錬成の家 高浜マレットゴルフ場 高浜多目的グラウンド 漕艇場・ローイングパーク
		図書館	図書館運営、地域資料保存	図書館
			- LANCEL ON ALLINII	

月	町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税 後期高齢者医療保険料	介護保険料
令和6年4月		1 期分 4 月 3 0 日(火)		4月分 4月30日(火)	4月分 4月30日(火)
5月			全 期 5月31日(金)	5月分 5月31日(金)	5月分 5月31日(金)
6月	1期分 7月 1日(月)			6月分 7月 1日(月)	6月分 7月 1日(月)
7月		2期分 7月31日(水)		7月分 7月31日(水)	7月分 7月31日(水)
8月	2期分 9月 2日(月)			8月分 9月 2日(月)	8月分 9月 2日(月)
9月				9月分 9月30日(月)	9月分 9月30日(月)
10月	3期分 10月31日(木)			10月分 10月31日(木)	10月分 10月31日(木)
1 1 月				11月分 12月 2日(月)	11月分 12月 2日(月)
1 2 月		3期分 12月25日(水)		12月分 12月25日(水)	12月分 12月25日(水)
令和7年1月	4期分 1月31日(金)			1月分 1月31日(金)	1月分 1月31日(金)
2月		4期分 2月28日(金)		2月分 2月28日(金)	2月分 2月28日(金)
3月				3月分 3月31日(月)	3月分 3月31日(月)
担当課		税務課		住民環境課	保健福祉課

月	上下水道料	温泉使用料	保 育 料 園児給食費	水月霊園管理料
令和6年4月	4月分 4月30日(火)	4月分 4月30日(火)	4月分 4月30日(火)	
5月		5月分 5月31日(金)	5月分 5月31日(金)	
6月	6月分 7月 1日(月)	6月分 7月 1日(月)	6月分 7月 1日(月)	
7月		7月分 7月31日(水)	7月分 7月31日(水)	全 期 7月31日(水)
8月	8月分 9月 2日(月)	8月分 9月 2日(月)	8月分 9月 2日(月)	
9月		9月分 9月30日(月)	9月分 9月30日(月)	
10月	10月分 10月31日(木)	10月分 10月31日(木)	10月分 10月31日(木)	
1 1 月		11月分 12月 2日(月)	11月分 12月 2日(月)	
1 2 月	1 2 月分 1 2 月 2 5 日(水)	12月分 12月25日(水)	12月分 12月25日(水)	
令和7年1月		1月分 1月31日(金)	1月分 1月31日(金)	
2月	2月分 2月28日(金)	2月分 2月28日(金)	2月分 2月28日(金)	
3月		3月分 3月31日(月)	3月分 3月31日(月)	
担当課	建設水道課		教育こども課	地域開発公社 (総務課)

税金は 明るい未来を 作るもと 令和五年度 中学生の「税に関する作文・標語コンクール」町長賞

(下諏訪社中学校三年

五味

桃花

道路維持補修工事 実施計画路線(令和6年度~令和8年度)



